

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
1	2,5	1.スタジアム再整備の方向性	2ページと5ページの地図 現在のマリスタジアムの海側には「幕張の浜」が記載されている。しかし、Gブロック左の海側にも幕張の浜（幕張C浜 通称 豊砂の浜）がある。浜辺が広がり、海鳥が集まってくるなど、千葉市に残された数少ない自然豊かな海辺となっている。「何もない」場所ではなく、正確な記載をしていただきたい。	基本構想の中で使用する地図を修正することとします。	○
2	2,3,4,5	1.スタジアム再整備の方向性	2ページから5ページまで各ページ 幕張新都心地区の地図について 幕張海浜公園Gブロックの左側が空白になっている。ここには2023年秋に開院した「千葉県総合救急災害医療センター」や「花見川第二終末処理場」が並んでいるが、これらの施設の存在は、建設予定地の選定にも関わる可能性があるので、省略せず記載いただきたい。	基本構想の中で使用する地図を修正することとします。	○
3	2,3,4,5	1.スタジアム再整備の方向性	幕張新都心地区の地図について 幕張海浜公園Gブロックの左側が空白になっているが、建設予定地の選定にも関わる可能性があるので、施設の存在を省略しないで記載していただきたい。「千葉県総合救急災害医療センター」や「花見川第二終末処理場」など。	基本構想の中で使用する地図を修正することとします。	○
4	3	1.スタジアム再整備の方向性	代替駐車場について、県立公園を所管する千葉県との協議状況はどうなっているのか。	今後、千葉県とは必要な協議を進めてまいります。	—
5	3	1.スタジアム再整備の方向性	千葉市は、県有地の幕張メッセ駐車場のうち、新たなスタジアム予定地を県から購入するのか、貸付を受けるのか。 上記の場合、譲渡価格或いは年間貸付料は、いくらと想定しているのか。 上記以外の方法はあるのか。	今後、千葉県とは必要な協議を進めてまいります。	—
6	3	1.スタジアム再整備の方向性	今回の構想案に、土地に関する具体的数字が抜けているのはなぜか。	建設予定地の地代については、土地所有者である千葉県と今後協議していくべき事項としています。	—
7	3	1.スタジアム再整備の方向性	再開発のコストとリスクを最小化しながら、すでに整備済みの都市インフラを最大限に活用できることは本構想の大きな強みです。具体的には、【宿泊】駅前に「ホテルメッツ幕張豊砂」、【商業】徒歩圏に「イオンモール幕張新都心」「コストコ幕張倉庫店」、【交通】駅前立地＋車でもアクセス可能な広域駐車場群、試合開催日に数万人が自然と周遊するこの立地は、国内外問わず非常に希少な条件です。	近接する既存の大規模商業施設や幕張メッセ、豊砂公園などと連携することで魅力的な拠点形成が可能となり、豊砂地区にとどまらない幕張新都心の新たな価値の創出を図ることができると考えております。	—
8	3	1.スタジアム再整備の方向性	・エスコンフィールドHOKKAIDO：魅力的だがアクセスに難あり ・長崎スタジアムシティ：都市設計は先進的だが、周辺の交通網・施設整備が発展途上 ・マツダスタジアム：市街地に近いが、球場と駅が分断気味 対して、幕張豊砂駅直結＋周辺インフラ完備＋既存施設とのシームレスな連携という利点は、都市型ボールパークとして全国トップレベルです。また、試合開催日以外でも使われる設計にすれば、稼働率も高く、長期的な経済波及効果の最大化が図れると確信します。	近接する既存の大規模商業施設や幕張メッセ、豊砂公園などと連携することで魅力的な拠点形成が可能となり、豊砂地区にとどまらない幕張新都心の新たな価値の創出を図ることができると考えております。	—
9	3	1.スタジアム再整備の方向性	マリスタジアムの再整備、とても素晴らしい案なのですが…。現在も土日になると、イオンモールやコストコ周辺の渋滞が酷くて、外出が辛いです…。コストコ駐車場やイオンモールに入る専用レーンや立体道路を作ったり、幕張豊砂駅側からのアクセスもできるよう(今はガラーンとしたほぼ使われていないロータリーになっていますが、抜け道とかにするとか？)地域住民の生活も考えていただけるとありがたいです。	現況を調査分析したうえで、必要な交通対策を検討してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
10	3	1.スタジアム再整備の方向性	野球場という所へ全く行ったことはありませんが新しくなるのは素敵なことですね。移動場所が第二終末処理場の北側ですね。潮風の匂いが良いと言われていた現球場なのでいかがでしょうか？球場はさくら公園の場所に移転できませんか？かなりの道路整備も必要かと思いますが、30年後を見据えると良いと思います。さくら公園の桜を整備で使用するのも良いと思います。	スタジアム再整備の検討にあたっては、市内全域で適する候補地を検討しましたが、交通アクセス面や施設整備の実現性の観点などを総合的に勘案した結果、幕張新都心内を候補地とすることが最適と判断し、検討を進めてまいりました。 また、建設候補地の選定にあたっては、スタジアム再整備により、幕張新都心の活力を最大限に引き出し、回遊性の向上や公共空間の有効活用、さらには、アフターコンベンションの充実、スポーツ観戦・体験の機会の拡充など、幕張新都心の課題解決につなげていくことが重要であるとの考えのもと、十分な敷地面積が確保でき、JR幕張豊砂駅からの交通アクセスに優れ、周辺の幕張メッセや大規模商業施設などの相乗効果を生み出すことが期待できる幕張メッセ駐車場を候補地として選定しております。	－
11	3	1.スタジアム再整備の方向性	幕張海浜公園Gブロックを千葉マリスタジアムの新駐車場にするという案がありますが、幕張海浜公園Gブロックにあるマウンテンバイクコースが無くなってしまうと、マウンテンバイクが乗れる場所が無くなってしまうので、幕張海浜公園Gブロック以外の場所にして頂きたいです。もしくは他の場所にマウンテンバイクコースもしくはBMXなどの競技用自転車に乗れる施設等を整備して頂きたいです。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	－
12	3	1.スタジアム再整備の方向性	幕張海浜公園に新アリーナを建てる計画もありますし、マリンスポーツを内陸側に寄せてしまうと交通状況が悪化するのではないかと思います。土日には、コストコやイオン側に行きたい右左折車が多く交差点渋滞が慢性化しており更に状況が悪化することが懸念されます。また、直進車線については比較的土日でもスムーズに動いていると思いますが、あの地域では唯一と言っていいほど渋滞がない珍しい道だと思います。施設を増やしたり1箇所に寄せる(集中させる)事で見かけの利便性は向上しますが、それによって波及しうる良くない効果も考えると、近隣住民としてはある程度施設を分散させたままの方が良いと思います。 交通状況の観点からも、ある程度分散させることで現状のスムーズな直進車線を維持できると考えますし、わざわざ行政から交通渋滞を引き起こさせるようなことなしで良いと思います。	現況を調査分析したうえで、必要な交通対策を検討してまいります。	－
13	3	1.スタジアム再整備の方向性	千葉マリスタジアム移設のために、Gブロックに不足分の駐車場を作るというニュースを見ました。Gブロックには、大きな芝生エリアと野球場、自転車のダート練習ができるエリア、そして、マウンテンバイクコースがございます。新千葉マリスタジアムの駐車場不足分をGブロックに作ることは致し方ないかと思いますが、Gブロックにありますマウンテンバイクコースを駐車場の片隅に残していただき、共存共栄をご決断いただきたく、意見させていただきます。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	－
14	3	1.スタジアム再整備の方向性	ユニバーサルデザイン 駐車場を平面駐車場だけでなく、立体駐車場も一部設備することで、不足分の大きさも確保が可能。また、新スタジアムまでのルート確保が可能。 信号なしで2階からそのまま新スタジアムエリアに行くことができるユニバーサルデザインも可能。海岸からスタジアムまでの周遊につながり安全を確保できる。	幕張海浜公園Gブロックの活用については、今後千葉県と協議を進めていく必要がありますが、立体駐車場の建設やその後の維持管理には多くの費用がかかるため、現実的な選択肢とは言えないと考えています。	－
15	3	1.スタジアム再整備の方向性	交通混雑解消 Gブロック駐車場の公園機能を保つことで野球観戦に来た子供たちのレクリエーションや時間差での交通誘導も可能。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	－
16	3	1.スタジアム再整備の方向性	災害対策 代替駐車場を一部立体駐車場にすることで津波などの災害時避難先確保が可能になり、スタジアムまでの経路の確保にもつながる。	幕張海浜公園Gブロックの活用については、今後千葉県と協議を進めていく必要がありますが、立体駐車場の建設やその後の維持管理には多くの費用がかかるため、現実的な選択肢とは言えないと考えています。	－
17	3	1.スタジアム再整備の方向性	ブランディング 立体駐車場内のトイレなどを整備することでマウンテンバイクコースへの利用が増え自転車にやさしい千葉市というアピールができる	幕張海浜公園Gブロックの活用については、今後千葉県と協議を進めていく必要がありますが、立体駐車場の建設やその後の維持管理には多くの費用がかかるため、現実的な選択肢とは言えないと考えています。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
18	3	1.スタジアム再整備の方向性	野球人口増加へ 芝生エリアを一部残すこと 野球観戦を行った子供たちがすぐに車で帰宅するのではなく、芝生エリアで自由にキャッチボールをするなど、憧れの野球選手を見たばかりの子供たちが自ら野球を楽しむエンジョイエリアができることで、野球人口の増加の糸口になるかと思います。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
19	3	1.スタジアム再整備の方向性	収入源確保 マウンテンバイクコースを残すことで、野球や幕張メッセでのイベントがない日にも駐車場利用料金の収入を確保することができる。また大会開催も可能になる多くの利用料金の見込みが予想される。一部を立体駐車場にし、マウンテンバイクコース側に芝生エリアを一部残し、平面駐車場を作ることでマウンテンバイクコース利用者に多いキャンピングカーやルーフトップに自転車を乗せた車の乗り入れも可能になり、今までと変わらない利用が可能になり、駐車場利用料金などの収入源になることが予想される。	幕張海浜公園Gブロックの活用については、今後千葉県と協議を進めていく必要がありますが、立体駐車場の建設やその後の維持管理には多くの費用がかかるため、現実的な選択肢とは言えないと考えています。	—
20	3	1.スタジアム再整備の方向性	幕張のマウンテンバイクのコースを残してください。千葉市で唯一のマウンテンバイクコースでよく練習で使っていて、マウンテンバイクコースの一部を壊してしまうと幕張海浜公園で行われるレースができなくなってしまうし、千葉市で唯一のコースがなくなったら練習する場所がなくなるので全体を絶対残してください。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
21	3	1.スタジアム再整備の方向性	マウンテンバイクコースを残してください。理由は一つだけです。僕の練習場所がなくなると困ります。僕の夢は世界で活躍できる選手になりたいからです。絶対残してください。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
22	3	1.スタジアム再整備の方向性	基本構想には賛同しますが、「海浜幕張公園Gブロック他」の駐車場化に反対致します。 以下、理由 1・2 を記述させていただきますが、理由 2 は致命的と考えます。 ＜理由 1＞ 海浜幕張公園Gブロックは「夏場の野外コンサート」「ドッグラン」「マウンテンバイクコース」「プチキャンプ」「少年野球の野球グラウンド」などで県民、市民の憩いの場所となっています。特に、アスファルトではなく自然（芝生、土、草木）の中で心を休めることのできる大切な場所です。芝生の上にシートを敷いてピクニックを楽しむご家族も沢山いらっしゃいます。週末はこの環境を楽しむ多くの人で賑わっています。「海浜幕張公園Gブロック他」の駐車場化は、県民・市民からこれらの憩いの場を奪うことになってしまいます。 ＜理由 2＞ 海浜幕張公園Gブロックを駐車場化した場合、海風による塩害で駐車したユーザーから多くのクレームや被害届けが出る可能性があります。なぜなら、海浜幕張公園Gブロックは、防砂林（塩分を含んだ潮風を防ぐ）としての役割も持っています。なので、現在存在する本ブロックの駐車場は海から離れた道路に近い側에만設置されています。もしここを駐車場化した場合、前記機能が失われ塩害で駐車した車に多くの悪影響が出ると確信します。実際、海浜幕張公園Gブロックの海側に出ると風が非常に強い日が多く、塩分が体や自転車などに付着し、そのままにしておくと自転車からはサビが発生してきます。海側に壁などを作っても塩風はクルマに降り注ぎます。塩害により多くの駐車場利用者からクレームが発生する可能性が高いと考えます。トラブルを未然に防止するためにも、本エリアの駐車場化は止めて頂きたいと考えます。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
23	3	1.スタジアム再整備の方向性	千葉市が進めるマリスタジアム建て替え計画に関連し、隣接する海浜公園Gブロックを駐車場として転用する案が示されていることに対して、反対の意見を申し上げます。その理由は以下の通りです。 ・公園としての公共性・緑地の損失 海浜公園Gブロックは市民の貴重な憩いの場であり,私も長年利用している唯一無二の公園です。このような、公共空間を駐車場へ転用することは、都市環境の質を低下させ、市民の生活の質に悪影響を与えかねません。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
24	3	1.スタジアム再整備の方向性	・気候変動対策と都市の持続可能性に逆行 近年、ヒートアイランド対策やCO2削減、持続可能な都市作りが強く求められる中、緑地をアスファルトで覆う駐車場化は、まさに時代に逆行するものです。千葉市が掲げる環境政策やSDG’の理念とも明らかに矛盾します。現在も一部駐車場として利用されており、特に野球の開催日には試合前の長時間にわたり車内でアイドリングする車が多数確認しています。これ以上大規模な駐車場になると環境汚染が懸念されます。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
25	3	1.スタジアム再整備の方向性	・公共交通機関の活用と整合しない 大規模イベント施設においては、むしろ公共交通機関の利用を促進し、過度な自動車依存を避ける方向性が見とめられています。最近では幕張豊砂駅も開通しました。周辺には大型商業施設もあります。パークアンドライドなどの代替手段を検討すべきです。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
26	3	1.スタジアム再整備の方向性	・将来的な都市資産の価値毀損 一度駐車場にすれば、元の自然環境を復元することは極めて困難です。海岸沿いの密集した防風林は塩害や近年懸念されている、房総沖巨大地震が起こった際の津波による浸水から市民を守る大切な役割を担うことでしょう。これを撤去することは愚の骨頂です。防風林は、単なる「緑地」ではなく、防災インフラの役割を果たしています。それを失うことは地域の災害リスクを高める行為です。 以上の理由により、海浜公園Gブロックの駐車場転用は、環境、防災、都市計画の観点からもみて極めて問題が大きく千葉市の将来にとって望ましい選択ではありません。よって本案には強く反対いたします。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
27	3	1.スタジアム再整備の方向性	新スタジアムの移転先となる幕張メッセ駐車場の近くに救急病院（千葉県総合救急災害医療センター）がある。そのため、スタジアムの騒音による医療従事者や入院患者などへの影響が心配されるが、その点は大丈夫か。	騒音対策については、今後検討してまいります。	—
28	3	1.スタジアム再整備の方向性	新スタジアムの移転先の近くに鉄道駅（JR幕張豊砂駅）があることから、現スタジアムよりも鉄道駅のアクセスが向上するのは大変いいことなので歓迎したい。しかし、現時点で幕張豊砂駅は快速列車の通過駅となっていることから、野球の試合や音楽イベントなどの終了直後には列車町の観客で幕張豊砂駅の構内やその周辺が大混雑することが懸念される。混雑緩和のためにも新スタジアムでの大型イベント開催時は幕張豊砂駅にも快速列車を臨時停車するようにJR東日本に働きかけてほしい。	今後JR東日本と協議してまいります。	—
29	3	1.スタジアム再整備の方向性	海浜公園Gブロックの公園を新たに駐車場にする案、大変残念に思っています。自然残る公園にはファミリーなどがピクニックに来たり、キャッチボールなど思い思いに楽しんでいます。周りに住宅がないので騒音なども気にせず気持ちよく遊べる場所です。また、グラウンドもできて少年野球が頑張っていたり、マウンテンバイクの方たちも楽しんで大会なども開催されています。海風を防ぐ防風林もありますし、辺りの塩害防止にも役立っているのではないのでしょうか。また、駐車場はもちろん必要だとは思いますが、幕張豊砂の駅もできて公共の交通でもスタジアムに来やすくなったと思います。整備された幕張の街並みやショッピングモールも大変便利な街だと感じておりますが、Gブロックの公園のようなあまり手の入っていないような自然な公園も残していただきたいです。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
30	3	1.スタジアム再整備の方向性	・ロッテマリーンズの応援には、トランペットと手拍子が融合した独特のスタイルがあり、大きな魅力となっています。豊砂地区は商業エリアであり、周辺に住宅地がないため、試合時間が遅くなっても鳴り物の使用に制限がなく他球場と異なる自由度があります。しかしながら海側には千葉県総合救急災害医療センター（特に精神科）がいちしており、音や振動への配慮が必要ではないでしょうか。また、照明設備による光害への懸念もあるため慎重な計画が求められます。 ・現屋内練習場を残した上で、隣接するJFA夢フィールドなどのサッカー練習施設を一体化し、育成・練習エリアとして活用する案は有効だと考えられます。さらに現スタジアムの一部を残して野球などのトレーニング施設に転用する可能性も検討に値します。また、整形外科クリニックの併設についても、スポーツ衣料と地域貢献の両面から意義深く、総合的な育成拠点づくりに寄与するものとなるでしょう。	騒音・振動対策については、今後検討してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
31	3	1.スタジアム再整備の方向性	<p>・幕張メッセのコンベンションセンターは日本で2番目の規模を誇り、展示面積は72,000㎡です。東京ビックサイトの展示面積は115,420㎡であり、その差は43,420㎡です。仮に閉鎖型ドームを整備し、現マリスタジアムのグラウンド面積12,773㎡を加えても東京ビッグサイトの規模には届かないものの、大幅に近づけることは可能です。イベント機能にすみ分けを設けず一体として活用することで、日本国内には類のない一大複合展示・スポーツエリアを形成することができます。</p> <p>さらに、長崎スタジアムシティの事例のようにバスケットボール競技用に室内アリーナの併設もすれば、熱源・水源などのインフラ設備の効率化、トイレ数や清掃、警備、施設運用、設営の融通などが一本化され、運営コストの最適化が図られています。</p> <p>・建築物単体として見ると、エスコンフィールド北海道は開閉式屋根付き天然芝球場に加え公衆浴場やホテルなどを併設しています。長崎スタジアムシティでは、Jリーグの屋外スタジアム、バスケット用室内アリーナ、ホテル、オフィス、商業施設が整備されており、いずれも「ボールパーク化」を図っています。ただし、温浴施設や滞在機能には維持コストがかかることも考慮が必要です。</p> <p>一方で幕張新都心では、既存のホテル・オフィス・商業施設が充実しているため、北海道や長崎のような複合開発型の周辺整備は不要だと考えられます。むしろ、これら既存施設との連携をより強化し、連携の「ソフト面」を充実させることが求められます。また公園緑地地区の配置は、業務地区と住宅地区の緩衝帯として機能しており、都市計画上也意義ある配置となっています。</p>	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
32	3	1.スタジアム再整備の方向性	幕張豊砂駅徒歩圏とはいうものの、幕張本郷駅や海浜幕張駅（飲食店が多い）へのバス移動の需要も依然多くなると思います。シャトルバス発着場から外部道路への導線を一般駐車場出入口と分けてスムーズに入りできるようにしてほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
33	3	1.スタジアム再整備の方向性	立地 ○最寄駅から近くなること。これまでも歩けなくはないが、遠かったので助かる。 ○最寄駅が幕張豊砂駅になること。海浜幕張駅は他のイベントが重なることとつもなく混むので、変わってよかった。他の路線、駅も利用できると思うので交通アクセスは問題無し。	建設予定地を幕張メッセ駐車場(幕張豊砂駅寄り)とすることで、海浜幕張駅の混雑の分散化も図れると考えています。	—
34	3	1.スタジアム再整備の方向性	幕張豊砂駅から500m程度の距離に建設ということで、歩いて楽に行ける距離なので嬉しいです。	建設候補地の選定にあたっては、スタジアム再整備により、幕張新都心の活力を最大限に引き出し、回遊性の向上や公共空間の有効活用、さらには、アフターコンベンションの充実、スポーツ観戦・体験の機会の拡充など、幕張新都心の課題解決につなげていくことが重要であるとの考えのもと、十分な敷地面積が確保でき、JR幕張豊砂駅からの交通アクセスに優れ、周辺の幕張メッセや大規模商業施設などとの相乗効果を生み出すことが期待できる幕張メッセ駐車場を候補地として選定しております。	—
35	3	1.スタジアム再整備の方向性	十分な敷地面積とは言い難い。というか、12球団の本拠地球場に比べて、球場エリアが狭すぎる。	交通アクセス面などを総合的に勘案したうえで、建設予定地としてまとまった敷地が確保できるのは当該敷地のみと考えております。	—
36	3	1.スタジアム再整備の方向性	代替駐車場の確保のために県立幕張海浜公園Gブロックを整備することを千葉県等と協議することが資料P3右下に記載されていますが、同公園Gブロックの一部にはマウンテンバイクコースが設けられており、このコース部分は駐車場としての整備範囲から除外いただき、引き続きマウンテンバイクコースとして存続させることをお願いしたく存じます。当該コースは都市部に作られた唯一のマウンテンバイクコースであり、他の都県からもアクセスのよい環境であることから、気軽にマウンテンバイク体験ができ、定期的にレースイベントやマウンテンバイクスクールが開催される貴重な環境だと思います。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
37	3	1.スタジアム再整備の方向性	一般論として駐車場利用者は幕張メッセに近い枠から車を停めるものと考えられます。実際にコースがあるエリアは同公園Gブロックの中でも幕張メッセからは最も遠いエリアであり、コース部分を駐車場にしたとしても利用率は低いのではないかと考えられます。現状の幕張メッセ駐車場においても、慢性的に満車状態が発生している状態ではないと考えられ、コース部分を存続させたとしてもメッセ利用者への影響は大きくないのではないのでしょうか。スタジアムの移転や同公園Gブロックの駐車場整備に反対しているものではなく、マウンテンバイクコースを残すことのみをお願いしております。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
38	3	1.スタジアム再整備の方向性	<p>マリスタジアム横に計画されている駐車場建設は、現在、防風林、マウンテンバイクの練習場、広場として機能し、地域住民の憩いの場となっているエリアに位置しています。この開発は、以下の環境的側面から深刻な影響を及ぼす可能性があります。</p> <p>1. 生物多様性の損失</p> <p>現在の防風林は、都市部に残された貴重な緑地であり、多様な動植物の生息地となっています。樹木の伐採は、これらの生物の生息環境を破壊し、地域生態系に回復不能な損害を与える可能性があります。環境省の「生物多様性国家戦略」では、都市部の緑地の減少が生物多様性喪失の主要因の一つとして挙げられています。防風林には野鳥や公園内では野性動物（狸）が目撃されています。それらの野鳥や動物の居場所を奪うことになります。</p> <p>2. 大気質・騒音の悪化</p> <p>駐車場の建設とそれに伴う自動車の増加は、周辺地域の大気質悪化と騒音増加に直結します。</p> <p>3. ヒートアイランド現象の助長</p> <p>緑地がアスファルトやコンクリートの駐車場に転換されることで、地表面の熱吸収率が変化し、ヒートアイランド現象を悪化させる要因となります。国立環境研究所の調査によれば、緑被率の低下は都市の気温上昇に直接的に寄与することが示されています。</p> <p>4. レクリエーション機会の喪失とコミュニティ機能の低下</p> <p>防風林、マウンテンバイクの練習場、広場は、地域住民にとって貴重なレクリエーションの場であり、健康増進やコミュニティ形成に寄与しています。これらの喪失は、住民の生活の質を低下させます。単なる空き地ではない、生活に密着した重要な空間であると言えます。</p> <p>5. 景観の悪化</p> <p>緑豊かな景観が大規模な駐車場に置き換わることは、地域の景観を著しく損ないます。これは、住民の心理的な健康や地域への愛着にも悪影響を及ぼします。</p> <p>以上の点から、マリスタジアム横の駐車場建設計画は、かけがえのない自然環境、地域住民の生活環境、そして地域の持続可能性に甚大な悪影響を及ぼすものであると考えられます。既存駐車場の利用効率向上など、環境負荷の低い選択肢を優先すべきです。無理であるならば可能な限り、防風林は残すべきであると考えます。海からの塩害、風による砂の被害、波を防ぐ意味でも防風林は残すべきです。</p>	今後、幕張海浜公園Gブロックの所有者である千葉県と協議してまいります。	—
39	3	1.スタジアム再整備の方向性	<p>浜田2丁目に住んでいます。イオンモールを挟んで京葉線線路の反対側、新スタジアムからは一番近い地区になります。</p> <p>新スタジアムでの騒音対策はどのようにお考えでしょうか。年間を通じて多数のイベントが開催されると思います。現在のマリスタジアムや幕張海浜公園Gブロックでも、音楽イベントが開催されると窓を開けられず、窓を閉め切っていても突き抜けてくる高音や重低音に悩まされます。特に大型連休やお盆年末年始は朝から晩まで一日中になります。</p> <p>野球の試合は仕方ないにしても、外部からスピーカーを持ち込んで実施されるイベントの対策はしっかりしてほしいです。7月に横張山下埠頭の音楽ライブで騒音問題が起こったことは、まだ記憶に新しいことと思います。</p> <p>また、この地区はイベント主催者から無視されやすいようです。ベイトOWN・ベイパークにはイベント開催とそれに伴う騒音のお詫びのお知らせがあっても、この地区にはお知らせがないことがよくあります。スタジアムそのものだけでなく、そういった手続き面も含めて広く考えていただきたいと思います</p>	騒音対策については、今後検討してまいります。	—
40	3	1.スタジアム再整備の方向性	<p>スタジアムの移転により、幕張豊砂駅が近くなる半面、海浜幕張駅からは1キロほど遠くなることから、自動運転の巡回バスなど両方の駅に来訪者が分散するような交通機関の設定もご検討いただきたいと思います。ウォークアブルな街づくりには賛同しますが、歩くのが大変な方も利用しやすいツールを用意いただきたいと思います。</p>	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
41	3	1.スタジアム再整備の方向性	<p>近隣にアリーナや他競技の施設が増え、またそもそもコストコの渋滞が慢性的に起きている地域です。車でのアksesや、スタジアム駐車場からの帰りの渋滞が余計酷くなるのでは、と心配しています。スムーズなアクセスができるようお願いしたいです。</p>	現況を調査分析したうえで、必要な交通対策を検討してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
42	3	1.スタジアム再整備の方向性	イオンモールにより近くなることで、イオンモールに停めてスタジアムに来る人がだいぶ増えるのでは？ということも気になっています。ただ買い物がしたいのに近隣のイベントや施設のせいで駐車場がいっぱいで停められない、というのは近隣住人や買い物客には相当なストレスになります。その辺の折り合いがうまくつけばいいと思います。	現況を調査分析したうえで、必要な交通対策を検討してまいります。	—
43	3	1.スタジアム再整備の方向性	建設予定地の幕張メッセ駐車場の東京寄りはJR幕張豊砂駅に近いことから、スタジアム利用者には同駅を利用させるようであるが、収容人数の2/3の2万人程度が一度に利用できるキャパシティがあるとは思えない。現に千葉市の花火大会では、幕張メッセ駐車場も観覧エリアになっているのに幕張豊砂駅は案内されず、最寄り駅として案内されているのは海浜幕張駅のみである(JR側からの意見でそうなのではないか)。幕張メッセ駐車場に新設し回遊性の向上を目指すのであれば、幕張豊砂駅の拡張が必要である。	今後、JR東日本と協議してまいります。	—
44	3	1.スタジアム再整備の方向性	県立公園Gブロックの位置に代替駐車場を整備する件については、同公園の設置理念、利用状況の他、本構想の理念に著しく矛盾するものである。また、周辺の代替候補用地（旧千葉県精神科医療センター跡地、新都心ヘリポート、移転後のスタジアム跡地）を看過して安易に既存の公園を代替駐車場とするのは明確に合理性を欠くものと認められ、これを容認できるものではなく、同部分の構想に反対意見を申し述べざるを得ない。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	—
45	4	1.スタジアム再整備の方向性	■大規模会場のイベント需要は極めて限られている 札幌ドーム（現・大和ハウスプレミストーム）は、2023年度過去最大約6.5億円赤字から、2024年度約4,300万円黒字と劇的なV字回復。 ZOZOマリスタジアム、悪天候による野球の試合中止、2022年2回、2023年3回、2024年0回、2025年2回。 ZOZOマリンは野球以外に音楽・アニメ・地域祭りなどのイベントを開催しているが、ドームとする事で（札幌ドーム129日イベント開催、ZOZOマリン野球以外で約40日）天候に左右されずにイベント開催が可能となる。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
46	4	1.スタジアム再整備の方向性	■開閉式ドームの整備には1,000億円超を要する可能性 札幌ドーム（開閉式屋根・建設費422億円、土地代115億円、借入金利子含め660億）の中古購入し完全移築（事例は海外でもまれでは有りますが）の可能性を費用削減案として排除せずに検討下さい。	収容人数数万人規模、かつ鉄骨鉄筋コンクリート造である既存ドーム施設を再利用前提で解体し、その部材を遠距離運搬した上で再度組み立て直すことは、費用面でも技術面でも現実的ではないと考えます。	—
47	4	1.スタジアム再整備の方向性	千葉市が構想している幕張新都心の新スタジアムについて、「幕張の海・風・空を感じられる屋外型」とする方針に強く懸念を抱いています。現代は、もはや「真夏＝命の危険がある季節」となっており、2023年以降も全国で熱中症による救急搬送が相次いでいる現実を無視することはできません。35度を超える酷暑日が当たり前になりつつある中、数万人規模が集まる野外施設を新設すること自体が、すでに社会状況に逆行しています。資料（p.4）では「海・風・空」といった地域資源の活用や現スタジアムの「五感の記憶の継承」が屋外型の理由とされていますが、それは情緒的価値の範囲であり、来場者の健康・安全という命にかかわるリスクへの説明としては極めて不十分です。 また、開閉式ドームのコストが高く見込まれることを理由に屋根設置を否定していますが、コスト回収が難しいという経済的理由で、数万人の健康リスクを恒常的に抱える設計を選ぶのは本末転倒です。 今後、夏季におけるイベント開催の中止や制限が避けられず、稼働率の低下や収益の不確実性が高まるおそれもあります。市民利用を見込む公共施設としては、熱中症リスクを回避する屋根の全面的整備や空調環境の導入を必須要件とすべきです。 「千葉らしさ」と「安全性」は両立できます。地域資源を活かすならば、それは開放感や風景としての演出であり、構造として完全に開放する必要はないはずです。将来世代に責任を持つ公共インフラとして、気候変動に真剣に向き合った設計の再検討を強く求めます。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
48	4	1.スタジアム再整備の方向性	球場の新築は、屋根付きの開閉式全天候型でお願いします。昨今の酷暑と蚊や虫からの逃避、5月や10月の季節のいいときに屋根を開けて、自然の風の中でやったら良いと思います。選手も気の毒です。見る方も私も67歳なんで、若い時と違ってカンカン照りの中で、孫を連れて野球観戦きついです。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
49	4	1.スタジアム再整備の方向性	地球温暖化、気候変動から選手、スタッフ、観客を守る、行政の安全配慮義務の観点から「屋根付きのドーム球場」としてください。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
50	4	1.スタジアム再整備の方向性	是非、是非、屋根つけて下さい。5月から10月まで本当に死ぬ暑さです。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
51	4	1.スタジアム再整備の方向性	雨等でイベントが流れる事はないですし年間を通してフェス等で十分に利用できるのではないかと考えます。青空の下での野球は最高です。屋根が解放式であれば最高ですね！是非、是非、屋根つけて下さい。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
52	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋根のない既存のマリスタジアムなら大幅修繕でよいのかとも思います。	投資の回収、スタジアム経営の持続性の面で、屋外型スタジアムの方が優位性を有するものと考えておりますが、本構想上の市民球場としての機能を超える部分について、現状の想定を上回る民間投資による整備(例えばドーム化なども含む。)の可能性が生じた場合には、イニシャルコストおよび運営時の収支を踏まえた、持続的な施設運営の実現可能性について、事業協力者等とともに協議を行うこととします。	－
53	4	1.スタジアム再整備の方向性	確かに屋外型スタジアムは地域資源を活用できる点は素晴らしいと思います。一方でイベント開催および観客動員が天候に左右されるというデメリットも存在すると思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
54	4	1.スタジアム再整備の方向性	近年では夏場の気温上昇による影響も無視できません。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
55	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋内型施設（開閉式ドームなど）についてはコストはかかるものの、たしかなメリットも存在すると考えます。 つきましては、屋内型施設ではなく屋外型スタジアムとした経緯において以下の点は検討しましたでしょうか？上記に関してのデータや検討経緯を見せてほしい。もし十分な検討がされていないようならば再検討していただきたい。 ・屋外型スタジアムと屋内型施設の投資対効果 － 建築費と見込まれるリターン － 見込まれるリターンにおいて気温上昇は考慮したか。気温上昇を考慮していない場合はなぜか。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
56	4	1.スタジアム再整備の方向性	開閉式ドームは日本において希少であり、この点は差別化（＝海浜幕張エリアの魅力向上）につながるのではないか。そう考えるならばそれもリターンに含めるべきではないか。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
57	4	1.スタジアム再整備の方向性	十分な検討をしており、投資対効果を踏まえても屋外型スタジアムと決定したのならば暑さ対策についてはどのように考えているのか。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
58	4	1.スタジアム再整備の方向性	近年、地球温暖化の影響により平均気温が上昇し、熱中症の危険性が高まる中で屋外スタジアムを整備し、プロ野球球団の本拠地とすることは今後の成績も低迷させる要因となると思いました。先般、暑く環境が悪いと言われているベルーナドームを本拠地とする西武の主力選手がこの夏熱中症で離脱、交代している様子を見ても、今後より一層の暑さの中で外のスタジアムを運営することは難しいと思います。また、スタジアム周辺で防災機能を備えるということも記載がありますが、避難者等を受け入れる想定ですとやはりこちらも屋根が必要になることかと思います。 しかし、かねてより屋外スタジアムとして使用してきたスタジアムの建て替えであることから屋外スタジアムとする方針なのであれば、エスコンフィールド北海道のような開閉式とするべきかと思います。このまま、特に検討することなくまた、明確な理由の説明なくして屋外スタジアムとすることは ・スタジアムとしての他の用途（フェス会場や災害時の避難設備としての役割等）における利便性を下げること ・千葉ロッテマリーンズに所属する選手のパフォーマンスを、長期的に落とす策となることを十分に考慮していただきたいです。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
59	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋外型スタジアムは天候による中止があります。雨天中止の際は以下の影響が考えられます。 ・チケット払い戻しはあるのにスタッフの人件費、払い戻し手数料がかかり収支面がかなりマイナスとなる ・振替試合で過密日程になり選手の負担が増える ・遠方からくるファンは交通費がかかってむかっているのに試合が見れなくファン離れの可能性があり、収益の低下を招くおそれがある。 ・良い席をとっていたのにチケットを買い直しとなり同じ席をとることが出来ないこともあり、試合観戦機会を失い収益がへる可能性がある。 ・友人などと予定を合わせたのに、再度日程調整をしいられ、現地に来てもらえない可能性があり、収益がへる ・試合中に雨が降られると整備の時間が増えたりし、選手、観客、スタッフに負担が増える	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
60	4	1.スタジアム再整備の方向性	現在でも夏場は屋外型球場では、選手が熱中症ような症状で体調を崩しており、今後も気温が上昇するであろうから、将来的にみても、屋外型は選手にかなり負担がかかる。観客も体調崩す恐れが増える。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
61	4	1.スタジアム再整備の方向性	マリスタジアム建て替えについて、本当は雨天中止、荷物が少なくて済む、屋根付きスタジアムが良いと思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
62	4	1.スタジアム再整備の方向性	夏春の暑さ寒さ対策などで屋根付きスタジアムが良いと思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
63	4	1.スタジアム再整備の方向性	マリスタジアム自体の建て替えについてですが屋外球場での建て替えには反対です。特に夏場の気温上昇やゲリラ雷雨といった気候変動が顕著になってきており、屋外球場のままですとマリーンズの主催試合等のプロ野球興行はおろか高校野球の千葉県大会を始めとするアマチュアの大会開催自体を危ぶむ可能性があります。更に熱中症を始め選手自身の健康や命を脅かすことも留意しなければいけません。そういった快適かつ健康的な競技環境を保つ為にもドーム状もしくは開閉式の屋根を持つ球場の建設を市と民間、更に市民が共に一緒になって作ることをご検討ください。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
64	4	1.スタジアム再整備の方向性	絶対にエスコンフィールドのようなドーム型球場にしてほしいです。これからますます温暖化が進む中、屋外での野球観戦は、相当厳しいです。今でも、風強すぎるか、雨か、寒いか、酷暑かで、本当に気持ちよく観戦できたのは、たまにしかありません。先日エスコンフィールドに行ったときには、70代から80代とみられるお年寄りもたくさん観戦していました。快適で環境がいいからです。ファンじゃなくても行きたくなる球場を目指してください！	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
65	4	1.スタジアム再整備の方向性	温暖化が進み夏期観戦時の体調不良者発生並びにこれによる様々な弊害への懸念 現在の酷暑はかつてと異なり今迄の常軌を逸しており、灼熱ともいえる気温は勿論の事、期間も6月～9月まで長期間異常な気温を観測するようになりました。これにより空調のない屋外型では選手のプレイに影響が出てきており先日は空調のないバレーナドームで西武ライオンズの今井投手もプレイ中に熱中症を引き起こしています。観客にとっても10年以上前までのマリスタジアムは夜風が心地よかったですが、ここ数年はナイターでも熱風の中での観戦となっており快適さとはほぼ遠い状況での観戦となっています。心地よい風を感じられる期間は5月と10月くらいでそれ以外は極寒か酷暑の何れかであり夏場の熱風が体調を崩してマリンへの足が遠のいてしまっているというファンを多数散見しています。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
66	4	1.スタジアム再整備の方向性	雨天中止による営業リスクの回避 現在は雨天でも試合が行われていることからドームをフランチャイズとする他球団と比較し観戦状況は悪化しています。申し上げるまでもなくドーム化でこのリスクは解消されます。また現在は温暖化により多くの観客が試合直前に来場しているのに対して、ドーム化することにより試合時間前後でのイベント興行もできますし、それによって飲食含め一試合当たりの収益も増大すると思われます。また飲食品も中止がないことで廃棄になることが無くなりフードロスも防げると考えます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
67	4	1.スタジアム再整備の方向性	今回の件ではアルティーリ千葉の新規アリーナと違い、将来への夢が持てないと嘆くマリーンズファンが非常に多いことが一番の問題と考えます。これでは将来の観客減少は勿論、日本ハムの例にあります通り他地域で空調完備の最新型ドームが建設された際には、ロッテが移転することもやむを得ないのではとさえ考えるようになりました。その場合、一時期の札幌市のように球場だけ残って使われない状況では、税金が無駄に使われたと感じられると想定します。そうなるとそれが一番残念でなりません。そのためにも、また今後とも子供や孫の世代まで千葉でマリーンズを応援し続けられるような環境を整えていただければこれに勝る喜びはありません。	球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
68	4	1.スタジアム再整備の方向性	新しい球場は、屋根付き球場にすべき。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
69	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドーム球場を希望します。理由としては ・近年の酷暑で夏場に観戦がしづらい、小さい子供がいるため連れて行きづらい ・プレーを行う選手も熱中症のリスクが高まるのではないかと思う ・そこまで海風を肌で感じてメリットと思わない（ベタベタする） ・雨予報の日に試合がやるかの有無でその日の予定が変わってしまう	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
70	4	1.スタジアム再整備の方向性	「近隣にバスケットボールの新アリーナ建設構想があり、すみ分けが必要」とのことですが、別スポーツで別チームのことなので、それを理由に千葉ロッテマリーンズは屋外球場のままにされても屋内球場希望の人間からしたら困る、というのが本音です。「365日楽しめるスタジアムの実現」を目指すなら、冬のことも考えなおさら屋内球場の方が良いのではないかと思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
71	4	1.スタジアム再整備の方向性	海沿いであることなどの利点もあると思いますが、雨天はもちろんの事 暑さ対策として不可欠だと思います。千葉ロッテマリーンズファンとして思う事は、夏場といわず今年のように6月からのこのような猛暑で選手やスタッフの皆さんの体力健康が心配でなりません。ドーム球場を主としているチームの方が体力が残っているように感じます。万が一 後に屋根をつけようなどとなると埼玉の球場のようにサウナドームなど呼ばれるようになっても困ります。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
72	4	1.スタジアム再整備の方向性	雨天中止の心配がなくなる。中止にならないことでスケジュールのズレがなくなり天候によるイベントへの影響が無くなる。ファンも中止を心配しなくてよくなる。私のように地方在住者は梅雨時期、暑い時期を避けて遠征を考えます。実査に2試合観戦予定が1試合雨で中止になったことも。そうなると振り替える事は出来ないので、ただ返金するだけになります。あと最近は何も怖いです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
73	4	1.スタジアム再整備の方向性	近隣に病院があることも気になっています。今のマリスタジアムは時間を気にせず音出し応援をしていたと思いますが、移転先でも大丈夫なのでしょうか。千葉ロッテマリーンズの良さというと多くのプロ野球ファンは「応援」と言うと思うし、ファンも誇りにしているとおもいますが、この「応援」への何かしらの規制が入るとファンは荒れる気がします。せっかく新しい球場が出来るのに、応援スタイルに変更を求められるのは絶対にダメです。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
74	4	1.スタジアム再整備の方向性	パリーグ全球団の球場に行ったことがあります、どこの球場も一長一短あるとは思いますが、やはりエスコンフィールドの素晴らしさは違います。エスコンフィールドに行ったことのある野球ファンは、皆口を揃えてその素晴らしさを語ります。エスコンフィールドで是非一度観戦して、その素晴らしさを経験していただきたいです。百聞は一見にしかずです。せっかく新しく球場を作るのであればエスコンのような球場を期待します。 今後夏の暑さは厳しさを増して、選手も観客も熱中症の危険がありますしゲリラ豪雨なども増えてきているので、ドームにするべきだと思います。小さなお子さん連れのご家族の試合観戦の場合、毎回18時スタートの試合ばかりだと試合終了を待たずに帰ったりとなる事も多いですが、ドーム球場だと夏場でもデイゲームの時間帯で試合が組めるし、熱中症対策や雨に濡れ風邪を引くこともなくなります。 ちなみに私はベルーナドームの観戦後に軽い熱中症になったことがあり、それから夏のベルーナドームでの観戦は控えております。せっかく新しく球場を作るのであれば、そのような残念な球場と他球団のファンから言われないような球場を望みます。そのためにはやはり屋根は必要かと思います。開閉式の屋根がベストですがそれが無理であればドームにしていいただきたいです。私共も今は暑さで月1〜2回の観戦ですが、もしドームとなればもっと観戦の回数も増えると思います。 一ファンの意見ではありますが、今後もマリーンズファンで新球場で観戦予定の身としては健康問題にもつながりますし死活問題です。選手はもっと大変だと思います。ぜひご自分やご家族の身に置き換えて考えていただきたいと思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
75	4	1.スタジアム再整備の方向性	資金繰り等の観点から現在と同じ屋根なしの球場で建設予定とのことですが、年々酷くなる異常気象による夏の酷暑に選手たちも観客もついていけない。現在のZOZOマリスタジアムは上空は強く涼しい風が吹いていますが、グラウンド近くは風が強い日も多く、自分自身も5月と6月と7月に試合を観に行きましたが、直射日光と気温で暑くて倒れそうでした。ナイトゲームは日が暮れるまでコンコースに逃げて日が暮れてからゲームを楽しみましたが、デイゲームなど夕方早い時間の客席では暑さで気絶しそうになりながら観ていました。建て替えにより風の吹く強さも変わると思います。海辺から少し離れるので、風も弱くなるんじゃないかと推測されます。そうすると現在の球場よりもっと暑くなるので、やはり屋根をつけてクーラーを効かせられるようにしなくては厳しいです。また、屋根なし球場の魅力である景観も捨てがたいので、開閉式ドームが一番でしょう。夏の暑さが毎年異常になっている昨今、未来はもっともっと暑くなると予想されるので、「これから」作る未来の球場は未来の環境に則した空調の効かせられる球場であるべきです。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
76	4	1.スタジアム再整備の方向性	年に何度か雨天中止になります。もちろん後で予備日に試合をやることになりますが、観にくるはずだった観客が買うはずだった球場内外の飲食店なども損しますし、なにより観客も前々から予定していた観戦が中止になって損しています。自由席がなくなり、チケットも事前指定になった現在、野球観戦は前々から予定を立てているものです。屋外球場では雨天中止のリスクがあり、それは県外から旅行を兼ねて野球観戦しに来る人々の観戦をしれば邪魔します。旅行先のアクティビティとして選びにくくなります。実際、私はエスコンフィールドに何度も訪れていますが、中止のリスクが全くないので毎回完璧な旅行プランを組めています。北海道旅行の度にエスコンフィールドを訪れています。ZOZOマリスタジアムも県外の客が呼べるようなスタジアムになって欲しいです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
77	4	1.スタジアム再整備の方向性	なぜ屋外型の球場なのか？恐らく、コストがかからない選択だと考えられますが、昨今の地球温暖化、並びに気候変動の影響が、いつまで続くのか？こう言った状況下で、屋外の球場が、ある種の人間の健康を害すると言う考え方もあります。したがって個人的な意見としては、完全なドーム型球場を、コストがかかっても作るべきではないかと、考えています。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
78	4	1.スタジアム再整備の方向性	塩害対策。YouTubeを見ていて、塩害に強いコンクリートがある事を知りました。千葉マリスタジアムを作った時に、塩害に強いコンクリートがあったかどうか？は、定かではないですが、今予定されている計画の土地、すなわち幕張メッセの駐車場に作るにせよ、塩害対策なしには、成り立たないのではないかと考えています。資料を、拝見させていただいた段階では、塩害対策をきちんとやるのかどうかは、把握出来ませんでした。少しでも長く、新球場をエンジョイするためにも、塩害対策のコンクリートは、当然使われるべきだと、私自身は考えています。 幕張地区の発展のために、千葉マリスタジアムを新しくするという方向性自体は支持しますが、人間の健康を疎かにした考え方や、根本的な瑕疵のある考え方に基づいて、新しい千葉マリスタジアムを作るのは、個人的には納得いかない部分があります。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
79	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドーム型球場の設置を希望、もしくはドーム型球場が不可能であるならば新規球場の建設は断念し、既存球場の低予算での改修にとどめていただきたい。その理由を以下に述べさせていただきます。 ・酷暑の進行に伴う現場・観客の体調面への影響 言うまでもなく、近年の気温上昇は災害レベルに達しており、マリスタジアムに限らず各種屋外イベントで多数の体調不良者が発生しています。ご提示の資料には「海風空を感じられるスタジアム」とありますが、現実にはそうした快適な環境を感じられる期間は極めて限られています。私は年間20試合以上をマリスタジアムで観戦しておりますが、体感として快適に過ごせるのは5月のみです。4月は寒すぎ、6月以降は酷暑となります。今年も6月時点でのデーゲームでは、すでに熱中症が続出しています。10年前には7月中旬までデーゲームが可能でしたが、現在では6月中旬までが限界です。夏の期間が以前の7～8月から、現在では6～9月へと拡大しており、シーズンの半分以上が酷暑期間となっている状況です。このような中で、あえて屋外球場を選択するのであれば、「資金面の都合によりやむなく屋外球場とした」と明示すべきであり、あたかも快適な空間であるかのように表現するのは市民に対する誠実な姿勢とは言えません。 ・夏季にデーゲームが開催できないことによる収益面の不利 千葉ロッテマリーンズが主催する60試合において、最も収益性が高い夏の土日にデーゲームを開催できないのは、明らかに機会損失です。昼間に開催されるイベントの方が来場しやすく、遠方からの観客も参加しやすいため、ナイターのみでは集客に限界があります。特に日曜夜の試合では、観戦を諦めざるを得ない層が生じるため、これらの損失は無視できません。そして、前述のとおり夏の期間は年々拡大しており、この不利は今後さらに大きくなると予想されます。 ・ナイター開催でも暑さへの対策としては不十分になりつつある 以前はナイターであればある程度の暑さは回避できましたが、現在ではナイター開始時点でも蒸し暑さが残っており、試合終了時になってようやく涼しさを感じられるという状況です。こうした傾向が今後さらに進行すれば、ナイターですら暑さ対策として有効ではなくなる未来も現実的です。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
80	4	1.スタジアム再整備の方向性	・天候に左右される運用は時代にそぐわない 屋外球場のデメリットは暑さだけでなく、雨天中止のリスクも含まれます。娯楽の多様化が進む現代において「天候次第で中止となるイベント」は避けられる傾向にあり、観客満足度の観点からも大きなマイナス要素です。また、明らかに試合に適さない天候でも強行開催されるケースもあり、観戦者の安全や快適性が軽視されているように感じる場面も見受けられます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
81	4	1.スタジアム再整備の方向性	経年劣化の対処という意味では新設にも一定の意義があるかもしれませんが、気候リスクに対する解決策とはならない以上、費用対効果に大きな疑問があります。千葉市の財政が限られている中、「改善が見込めない構造物の新設」に税金を投じることには大きな疑問を感じます。現行の球場を低予算で修繕しながら使い続けるという現実的な判断をお願いしたく存じます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
82	4	1.スタジアム再整備の方向性	お願いですからドーム（開閉可能でも不可能でも良いです）にしてください。近年の夏はスポーツ選手でも熱中症になるほどの暑さです。この暑さが涼しくなる見込みがないのであれば、費用対効果があると思われます。また、ドームであれば、観客も暑くなく、雨の心配もありません。近隣への騒音もドームなら軽減されます。3歳になる娘がいますが、今のマリスタジアムには、日差しや暑さ、天候の不安から連れて行けません。なんとかドームにしたいだと思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
83	4	1.スタジアム再整備の方向性	基本的にドーム球場ではない事に対しては非常に残念です。ドーム球場のメリットとして、プレイヤーはもちろんのこと、観客も観戦するのに最適な環境で観戦できるのではないのでしょうか。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
84	4	1.スタジアム再整備の方向性	雨による試合の中止もないですし、デーゲームでの開催回数が増やせるので、観客動員数にも多く影響があるような気がします。土日祝の昼間の試合開始の方が観戦しに行くにはベストです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
85	4	1.スタジアム再整備の方向性	365日楽しめるスタジアムとあるが、屋外型の球場では、雨天時など荒天時に楽しめるスタジアムではないと思います。エスコンフィールド北海道など魅力的なボールパークができる中で、ワクワク感のない基本構想に感じてしまいます。 荒天時に楽しめる仕掛けなどには何かあるのでしょうか？また、ドーム球場設立しても費用対効果が低いとありますが、コンサート以外にもドームを活躍して収益化できる道はないのでしょうか？	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
86	4	1.スタジアム再整備の方向性	千葉県民、千葉市民、ロッテファン、プロ野球ファン、各ステークホルダーはこの基本構想に満足、ワクワクしているのでしょうか？現時点で魅力度が低い計画であれば、再考する必要もあるのではないのでしょうか？	投資の回収、スタジアム経営の持続性の面で、屋外型スタジアムの方が優位性を有するものと考えておりますが、本構想上の市民球場としての機能を超える部分について、現状の想定を上回る民間投資による整備(例えばドーム化なども含む。)の可能性が生じた場合には、イニシャルコストおよび運営時の収支を踏まえた、持続的な施設運営の実現可能性について、事業協力者等とともに協議を行うこととします。	－
87	4	1.スタジアム再整備の方向性	マリスタジアム再整備について屋外型スタジアムとする基本方針が示されていますが、大きな疑念があります。 新マリスタジアムの主たる使用者と想定されるロッテ球団と、新球場について意見交換及び仕様の折衝などはされているのでしょうか。もし新球場の使い勝手が悪いと判断された場合、札幌ドームのように球団が離れてしまう可能性は考えられないですか？	球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
88	4	1.スタジアム再整備の方向性	昨今の夏季の酷暑についてはご存じであることと思いますが、高校野球を含め多くの野球試合を開催することが想定される新球場が屋外型球場であることで、熱中症リスクや、そもそも夏季の稼働率が落ち込むことは考えられないのでしょうか？	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
89	4	1.スタジアム再整備の方向性	新球場想定位置は千葉県総合救急災害医療センターが現在位置よりも近くなり、野球の応援に対する時間規制が厳しくなることも想定され、先に示された五感の継承についても疑義が生じます。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
90	4	1.スタジアム再整備の方向性	維持管理の面においても、潮風による塩害が球場内部にも及ぶことになり、ドーム球場では屋内について塩害対策及び塩害による更新を見込まなくてもよくなること、屋外型にすることで余計な費用がかさみ、また建物の寿命が短くなることが考えられます。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
91	4	1.スタジアム再整備の方向性	今回の整備で財政の問題がある事は十分承知であります。方針にもある365日楽しめる場所として やはり屋根付きでないと 楽しめないと思います。 昨今の予想のしない災害が発生した場合でも屋根付きであれば救護所としての役割や 避難場所としての役割にも一役買えると思います。これは お金の問題ではなく将来への安心だと思っています。これを成し遂げることで将来 確実に素晴らしい選択であったと評価されると思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
92	4	1.スタジアム再整備の方向性	新球場はドームとして建設すべきであると思います。体力、技術力、精神力を兼ね備えているプロ野球選手ですら試合中に熱中症になる時代です。プレイする側も観る側も真夏の屋外球場は危険過ぎます。屋外球場建設は見直すべきだと思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
93	4	1.スタジアム再整備の方向性	温暖化が進み、6月から猛暑の日が続き真夏の暑さが4か月以上続くような昨今の状態ではなかなか観戦もかたないません。ホーム球場がこのような状態では、選手たちもさぞ体力をそがれ大変だろうとずっと心配しておりました。新球場の計画があることを知り、これからの気候を考えたら当然ドーム球場だと思っておりましたが、屋外型を計画されていると知り愕然としました。この20年で真夏の気温は体感3〜4度上がっていると思います。温暖化が進みこの先の夏40度近い日が続けばスポーツなどとても観戦できる環境とはいえません。新しい球場を作るなら、選手のためにも観客のためにも何をおいてもドーム球場にすべきだと思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
94	4	1.スタジアム再整備の方向性	観戦環境と気候危機への適応のためにドーム化の再検討を求めます。千葉マリスタジアムの再整備にあたり、屋外型スタジアムが基本方針とされている点について、強く再考を求めます。近年の気候変動、とりわけ「暴力的」とも言える異常な温暖化は、市民生活のみならずスポーツ観戦にも深刻な影響を及ぼしています。夏季の熱中症リスクは、観客・選手・関係者の安全と体験の質を著しく損なっています。こうした現状を踏まえれば、ドーム化（開閉式屋根を含む）を再検討することは避けて通れない重要な判断であり、建設コストの問題だけで軽視すべきではありません。 千葉の顔として長年親しまれてきたマリスタジアムが、次世代にも愛される施設となるためには、「誰もが安全かつ快適に野球を楽しめる空間」であることが不可欠です。ドーム化はその実現に最も直結する選択肢であり、拙速な屋外型前提の整備計画では、将来に大きな禍根を残すおそれがあります。慎重かつ柔軟な再検討を強く希望いたします。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
95	4	1.スタジアム再整備の方向性	豪雨リスク、突然の降雨・台風による中止や遅延。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
96	4	1.スタジアム再整備の方向性	建設費が高額になることは理解していますが、それは長期的な運用・維持、安全性、観客満足度、イベント収益性などの観点から見た「必要経費」であり、将来への投資とも言えます。屋根構造について、開閉式ドームや全天候型屋根付きスタジアムの採用可能性について、コストとメリットを再精査した上で、選択肢として残すことを求めます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
97	4	1.スタジアム再整備の方向性	民間事業者の提案の中にドーム化の提案があった場合、それを排除せず公正に審査する体制を設けてください。	本構想上の市民球場としての機能を超える部分について、現状の想定を上回る民間投資による整備(例えばドーム化なども含む。)の可能性が生じた場合には、インシャルコストおよび運営時の収支を踏まえた、持続的な施設運営の実現可能性について、事業協力者等とともに協議を行うこととします。	—
98	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドームのメリット ・雨天中止がない、遠くから来る人も安心して行くことができる、スタジアムまで行ったのに中止になることがない、準備をする人も安心して準備ができる。投手のローテーションが予定通りになる、苦労して取ったチケットが無駄にならない、	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
99	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドームのメリット ・快適に観戦できる、雨が降ってる中で観戦することがない。雨降りの観戦は楽しくないし、試合に集中できない、春先は寒くて観てられない、夏は暑くて観てられない、 ・試合が天候に左右されない、風が強いとかがない、普通の試合が観れる、 これから屋外型で、異常気象の夏場猛暑で観に行く気になるかな？選手もドームの方がプレーがしやすいじゃないかな？パリーグは楽天とロッテだけがドームではない、どちらも弱い、観客も少ない、プロ野球もそのうちドームでないと暑くて試合ができなくなる可能性も出てくるかもしれない、未来を考えたら、少しお金がかかってもドームにすべきではないだろうか、ファンと選手のために、千葉ロッテマリーンズの試合は、他球団のファンも楽しんでいます。 例えばBWSユニホーム、試合開始時の映像、イベントのセンス、などなどすごくセンスがいい、新スタジアムはみんなが期待している、それがドームではないと、みんなは残念に思うだろうし、行こうと思う人も減るだろう、ドームでなければ、今までみたいな応援ができるだろうか？僕は絶対ドームにするべきだと思う、エスコン、PayPay、東京ドームなどへ行行って観てください、快適に試合が観れる幸せを感じてください。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
100	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドームのメリット ・雨とかで座席とか施設が痛まない、ナゴヤドームによく行くけど、何十年経ってもきれいなまま。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
101	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドームのメリット ・花火はできないけど、ドームならではの催しができる。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
102	4	1.スタジアム再整備の方向性	近くに病院があったような気がするけど？マリーンズの応援は日本一、できるだろうか？	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
103	4	1.スタジアム再整備の方向性	この構想（案）、1点を除いて、大賛成です。その1点とは、屋外型スタジアムとして、ドーム型ではない点です。 もちろん、十分議論は経ていると思いますが、ドーム型であれば、天気（直射日光、暑い寒い、雨、風）に悩ませることがない。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
104	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドーム型であれば、利用する選手、イベント出演者、観客、主な利用主体のプロ野球球団、イベントの主催者にとっても、天気に左右されことなく野球やイベントが実施でき、それは、直接的な影響だけでなく、メンタル面でも大きなプラスです。予定が決められ、確実に実施できることは、お金の価値を超えて大きなメリットと言えます。選手ファースト、観客ファースト、それが何十年も享受できるのです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリンスターダム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
105	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドーム型であれば、直射日光、雨、風にさらされない観客席等の耐用年数も、屋外型より長くできるメリットもあると思います。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
106	4	1.スタジアム再整備の方向性	現状屋外型とのことで、市の予算を考慮するとやむを得ないと思います。ただ開場する9年後の気候、夏の暑さやゲリラ豪雨に耐えられるでしょうか。選手がプレイ中に熱中症になるような球場になってしまっは何のための新球場かとなってしまいます。開場時屋外型であったとしても将来的に屋根を後付け可能な設計とすべきと思います。ただしベルーナドームのような半屋外型では選手のプレイ環境はさらに悪化するのでその点を踏まえて考慮が必要です。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
107	4	1.スタジアム再整備の方向性	向こう30年で更なる温暖化が懸念される。現状でも夏場はナイターで実施していますが、今後夜でも試合観戦に適した気温かは未知数です。案には観客席上部に屋根設置を検討とのことですが、今のベルーナドームのようにサウナ状態にならないか心配です。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
108	4	1.スタジアム再整備の方向性	マリーンズが千葉に移転してから、勝率1位のリーグ優勝ができていない要因の一つとして、マリンスターダムの環境があるのではないのでしょうか。夏場の試合はナイターですが、練習は昼間実施します。炎天下では練習の規模を縮小することもあるでしょう。雨でも練習が制限されます。また、強風の影響も受けます。スタジアム外周の壁面より高く上がった打球は風に戻され、せっかくのホームラン性の打球が普通の外野フライになります。これではホームランバッターが育ちません。 なぜ、日本ハムは屋根開閉式ドームにできたのに、ロッテはドームにすら出来ないのですか。マリーンズが強くなれば、幕張地区はさらに活性化すると思います。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
109	4	1.スタジアム再整備の方向性	・屋根をつけてほしいです。 ・千葉市民であることを誇れるボールパークを希望します。 ・10年後も、三世代で引き続き楽しめる球場であってほしいです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
110	4	2.事業実現に向けて	開閉式にするとすれば、全国から寄付が集まると思います。（もちろん私も！）	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
111	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>今回の再整備構想には反対です。パブリックコメントは計画の是非を論ずるものではないですが、計画にはいくつかの指標の明示がなされていないと考えており、以下に明示すべき内容について詳述させていただきます。</p> <p>・地球温暖化による健康へのリスク</p> <p>近年の日本の気候は地球温暖化が加速する中で、過酷さを増しております。特に夏の暑さについては酷くなる一方で、もはや春や秋という概念はなくなり、関東地方は5月から10月まで夏日・猛暑日が続きます。また冬の寒さも激しくなり、4月の夜の冷え込みは大変厳しいものです。このような状況において、野外でイベントを開催すること自体が健康へのリスクとなりつつあります。野球に限定しても、野外球場にて昼間に実施するプロ野球の試合は年々減少しており、ナイター開催が増えております。暑さ対策の設備を観客席に設けると記載がありましたが、プレーする選手への配慮はないのでしょうか。野外球場ではプロ野球選手すらナイターでも熱中症になるケースが度々起きており、危険な環境であると認識しております。ましてや、グラウンド設備を使用した野外音楽フェス等のイベントに至っては、観客席の暑さ対策設備は十分に活用できず、観客全体が危険に晒されます。熱中症のリスクは設備所有者の責任にはなりませんが、新たに危険性のある施設を作ることに対して自治体としての責任はないのでしょうか。市としてこの計画を作成するにあたり、地球温暖化がどのぐらい進行する想定なのかを明示願います。</p> <p>・地球温暖化による経済効果へのリスク</p> <p>野外でイベントを開催できる時間が短くなることは、経済効果の減退にも繋がります。まず、5～10月において屋外イベントを日中に開催することは非常に難しくなります。このため、集客を見込める土日祝において日中にイベントを開催できなくなり、特に翌日が平日となる日曜日や祝日の動員数が低下することが見込まれます。また、夕方の開催であっても暑さが和らがない現状では、平日であっても動員数が低下する可能性が高いです。今後の地球温暖化の進行により、都市部での野外イベントはどの時間であっても経済効果が低下していきます。計画の中に、地球温暖化による経済効果への影響を明示願います。</p>	<p>観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。</p> <p>なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○
112	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>・プロ野球本拠地としての野外球場の是非</p> <p>マリスタジアムはプロ野球チーム「千葉ロッテマリーンズ」の本拠地でもあります。プロ野球本拠地としては野外球場のデメリットはかなり大きいです。温暖化の進展で先述してきた身体的・経済的デメリットが重くのし掛かることで、チームの成績の悪化と観客動員数の減少がもたらされ、それにより球団の経営体力が減少し、更に成績と観客動員数が悪化する、負のスパイラルに陥る危険性が高いです。また、少子化の進展で今後球界再編は避けられないと思われます。その時、首都圏の本拠地がドームではない球団が残る可能性はとても低いです。なぜなら、選手会としても熱中症対策を強く求める時代になりつつある今、劣悪な労働環境をあえて残す必要性はないからです。首都圏であれば他球団がそのファン層を吸収して存続できますし、千葉にプロ野球チームが残らなくなる未来もあり得るのです。</p>	<p>球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。</p> <p>なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○
113	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>球団に対してドーム球場の必要性を検討するようもう一度迫るべきです。千葉市の財政でドーム化が困難であることは承知していますので、せめて追加部分だけでも球団が負担するような形にして欲しいです。受益者負担の観点から、千葉ロッテマリーンズ球団へのドーム部分建設費負担の検討をお願いします。</p>	<p>球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。</p> <p>球団投資によるドーム化の可能性が生じた場合には、インシャルコストおよび運営時の収支を踏まえた、持続的な施設運営の実現可能性について、事業協力者等とともに協議を行うこととします。</p>	—
114	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>屋外型スタジアムとしても、開閉式の屋根を設置してほしい。バリーグ6球団中、本拠地がドーム型球場で天候に左右されないのが4球団と過半数です。ただし埼玉西武は所謂、屋根付き球場で、私が希望しているのは、この屋根付き球場のいわば進化系です。ドーム型では空調設備が必須ですし、コストの上で運営が大変ですから通常は開放しておき、雨天の場合のみに使える屋根が技術的に可能であればぜひ導入してほしいです。開閉のための電力には風力や太陽光などの再生可能エネルギーを採用すればいいと思います。</p>	<p>観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。</p> <p>なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
115	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>マリスタジアム建て替え計画について注目しております。報道されている「建て替えによる経済波及効果1兆6,300億円（千葉市試算）」は、千葉市にとって非常に大きな可能性を示すものです。しかしながら、現在の計画は『屋根なし球場（全天候型でない構造）』が前提であり、同規模の予算で“ドーム型”に変更できる可能性がある点に、再検討の余地があると強く感じております。つきましては、以下の対応をご検討いただきたく存じます。</p> <p>提案①ドーム型（固定または開閉式）構造を前提とした経済効果の再試算</p> <p>*建設費：ドーム化はすでに予算内で実現可能な水準*</p> <p>千葉市が公表したドーム建設の概算事業費は、以下の通りです：</p> <ul style="list-style-type: none">・固定屋根式：約530～587億円・開閉式屋根：約597～653億円 <p>一方、2023年に開業したエスコンフィールド北海道（開閉式屋根・多機能複合型球場）の建設費は約600億円と報告されています。つまり、千葉市の試算はすでにエスコン実績と同水準であり、ドーム化は費用面でも十分現実的な選択肢です。</p> <p>*経済波及効果：ドーム型にすることで2兆円超も視野*</p> <p>エスコンフィールドは開業初年度に観客動員+41%（約100万人増）を記録し、道内経済波及効果は約1,800億円超と推定されています。千葉市でも、天候に左右されないドーム化・多目的利用を加味することで、以下のような効果が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none">・年間観客動員の2割～3割増加・オフシーズンイベント・ライブ・展示会の新規収入・来場者の滞在時間延長・消費単価の上昇 <p>結果として、当初の1兆6,300億円の試算を上回る2兆円規模の経済波及も十分現実的と考えられます。繰り返しになりますが、千葉市が現在想定している建設予算内で、ドーム球場の実現は十分に可能です。すでにエスコンフィールド北海道という実例があり、同水準の費用で、開閉式屋根・最新設備・多目的機能を備えた球場が完成しています。ドーム化は「やるべきかどうか」ではなく、「やらない理由がない」段階に来ています。むしろこれを見送れば、将来的にリノベーションや構造変更が難しくなり、莫大な追加費用・機会損失を生むことになります。千葉市が未来の都市価値を本気で高めるのであれば、今このタイミングでドーム化を決断すべきです。球場は、数十年単位で都市の顔となる巨大インフラです。臆することなく、次世代に誇れる選択をお願い申し上げます。</p>	<p>本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○
116	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>提案②ペット同伴観戦エリアの試験導入および企業連携マーケティング戦略の推進</p> <p>*市民満足とマーケティング戦略：ペット同伴観戦の導入は不可欠です*</p> <p>米MLBでは「Bark in the Park」や「Dog Days」など、犬をはじめとするペット同伴観戦イベントが定着しており、1試合あたり1,000～2,000人の増客が見込める成功事例となっています。そして今、日本でもペット産業は市場規模1兆8,000億円を超える巨大マーケットへと成長し、都市型スポーツ施設がこの需要を取り込むことはもはや「選択肢」ではなく「必然」になりつつあります。</p> <p>私自身も犬を飼っており、愛犬と一緒にマリスタジアムで観戦できる日を本気で待ち望んでいます。「ペットも家族」という価値観は今や国民の共通認識であり、それに応えるスタジアムづくりこそが、千葉市のブランド価値を大きく高めることに繋がります。</p> <p>ドーム型構造を前提にすれば、以下のような施策が現実的に導入可能です</p> <ul style="list-style-type: none">・全天候型のペット同伴専用エリア（座席・芝スペース・休憩所など）の新設・ファミリー＋ペット向け観戦パッケージ（記念撮影、ドッグラン等含む）の展開・ペット関連グッズ・フード・ケア用品の販売による新たな売上収入 <p>これは単なる「イベント」ではなく、愛犬家を含む幅広い層の心を動かし、新しい集客層を球場に呼び込む強力な戦略資産です。</p> <p>ドーム化によってこそ実現できるこの未来を、ぜひ千葉市のスタジアムビジョンの中核に据えていただきたいと、強くお願い申し上げます。</p>	<p>本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
117	4	1.スタジアム再整備の方向性	今後、数十年使用する新マリスタジアムですが、どうかどうか開閉式ドーム球場にしてほしいです。プロ野球、高校野球、そしてライブは今まで以上に開催できます。ドームの方が稼働率は上がるし経済効果も上がると思います。 今まで雨、強風、酷暑で選手、ファンは我慢してしました。私も6月からはナイトゲームでも暑すぎてマリンには行っていません。選手は本当に大変です。相手チームのファンもマリンに行くは地獄と言っています。同じパリーグのエスコン、ベイパイドームが羨ましいです。ドラフトで指名されても第一に思うことは、千葉ロッテで可哀想に、気の毒にです。入らなくても良いよと思ってしまいます。選手も千葉ロッテにいるより、FAで他の球団に行った方が全てに快適でいいよと勧めたいです。 6月から私はZOZOマリスタジアムには行っていませんが、7/31の東京ドームで行われる楽天戦は快適なので喜んで行きます。そう言う事です。あと8/1からの暑いペルーナドームにも行きます。駅から直ぐだし太陽から隠れるだけでもよいです。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
118	4	1.スタジアム再整備の方向性	もし千葉市、球団が開閉式ドームを作れないなら、千葉ロッテ球団は身売りしてもっと東京寄りの自治体に企業に買ってもらいドームスタジアムを作してほしいと希望しています。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
119	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドーム形式は完全に否定されたことが非常に残念です。天候に左右される選手、観客、主催者、ゲスト、納入業者の不便不経済をもってしてもドームは採算が取れませんか。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
120	4	1.スタジアム再整備の方向性	この先30年もまた、たかが雨に全てを左右され、幕張メッセがあるから隣にドームはいらないと言うならメッセで野球させてください。花火だの海風だのより快適に安定して試合が見たいです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
121	4	1.スタジアム再整備の方向性	夏場の日中は地獄を極める炎天下でイベントを行う判断が正しいと思えません。 意思決定する方は一度、真夏の休日に高いチケットを買ってみてください。夏の三塁側なんて灼熱地獄でおすすめです。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
122	4	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアム再整備の方向性として、屋外型スタジアムとされていますが、これには反対いたします。屋内型（ドーム型）を推薦します。 ・「スタジアムの主な収入源と収益最大化に向けた工夫の例」として、筆頭に施設利用料が掲げられ、観客を収容量の極大化、席種多様化による付加価値の向上とチケット収入を増大、多様なイベント等の利用拡大を図って稼働率を高めつつ、非興行日のイベント開催や周辺のまちづくりとの連携企画を実施するとありますが、天候による影響が大きい屋外式は、これらの目論見からみて不合理な選択です。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
123	4	1.スタジアム再整備の方向性	千葉ロッテマリーンズのホーム球場としての利用が確実である以上、年間日程のうち約2割が春から初秋のゾーンで決まってしまう。そして、高校野球千葉大会が入り、市民行事が入れば、イベント等の誘致は中秋～冬か、上記の隙間で行うこととなります。その上で、荒天時（雨、雪、海浜幕張名物の強風）には催行できないとなれば、イベント会場としての魅力は高くありません。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
124	4	1.スタジアム再整備の方向性	球場で行う音楽系のイベントは大音量を発するものが一般的です。計画地の近くにはマンションが多いので騒音に対する苦情等があり、その実例をよく理解されているはずです。このリスクを主催者が知れば会場の選考過程で不利になることは明かです。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
125	4	1.スタジアム再整備の方向性	地域経済の活性化を期待するとの記述がありますが、飲食を提供する事業者にとって天候リスクは極小化して欲しいものです。ムダが発生するのは仕方ないと簡単に割り切るならば、掲げている経済活性化の目的はどうなるのでしょうか。企画されれば、ほぼ確実に開催される環境にすることは絶対に必要です。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
126	4	1.スタジアム再整備の方向性	スポーツや音楽系のイベントなど従来型の使用方法を前提に考えているように見えるのですが、新時代のスポーツである「eスポーツ」の会場としての可能性を確保するべきです。オリンピックの正式競技となる報道もあるように、巨大なプロジェクターを備える最近の大型球場はこの新しいスポーツの大舞台に適しています。屋内型で整備をすればわが国を代表する「eスポーツ」会場としての地位を得る好機です。操作技術を競う「eスポーツ」では、性別がハンデにならず、（事情によりますが）年齢や身体障害さえも絶対的なハンデにはなりません。参加者の属性が広く、季節条件も関係ないので大会を開催しやすく稼働率向上に貢献できることは明らかです。※なお、高層ビルに空室が目立つ幕張新都心ですが、「eスポーツ」大会の聖地ともなれば、「eスポーツ」に関わる各種のサプライヤーをはじめ関連する企業が営業拠点を置く可能性が高まりますので、地域経済の活性化にもつながります。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
127	4	1.スタジアム再整備の方向性	幕張メッセの施設規模が今となっては狭い部類に入るとの指摘がある中、コンベンション誘致の優位性を取り戻すために会場規模を拡大することが必要ですが、幕張メッセの増築・増床は容易ではありません。近接する新しい球場が屋内型であれば、展示第2会場として活用することが出来るので、コンベンション機能の強化にもなります。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
128	4	1.スタジアム再整備の方向性	天井を設けない球場では、潮風が無制限に吹き込むので、屋内型に比べて施設の老朽化が早まることは明らかであり、壁や柱、超大型ビジョン等に潮（塩分）が付着するので清掃コストが高みます。そうしたことを踏まえて屋内型にした場合のトータルコストを再考いただきたいと考えております。（人手不足を解消する作業ロボットなどの進化が見られない限り、清掃や改修のコストは重くなる一方であると考えます）	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
129	4	1.スタジアム再整備の方向性	現行のスタジアムは屋外型であるため、雨天中止や強風の影響を受けやすく、観客・選手ともに快適な観戦・プレー環境とは言い難い場面もあります。また、天候リスクがあることで観客動員にも少なからず影響していると感じます。ドーム式とすることで、以下のような効果が期待できると考えます： ・雨天中止がなくなり、安定した興行運営が可能になる ・コンサート・イベントなど、野球以外の多目的利用がしやすくなる	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
130	4	1.スタジアム再整備の方向性	・夏季の暑さ・冬季の寒さ・強風などから観客や選手を守る	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
131	4	1.スタジアム再整備の方向性	・市の新たなランドマークとしての価値が高まる ドーム化には費用面の課題もあるかと存じますが、長期的な利用価値・経済波及効果を考えると十分に検討する価値があると思います。多くの市民・ファンが安心して訪れられる球場を目指して、ドーム型の導入をご一考いただけますようお願いいたします。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
132	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋外型球場の方針について 今年の5月ごろに新しい球場の構造は屋内型ではなく屋外型を想定されている方針を公表されたことに対して疑問と失望を感じております。理由は選手と観客の夏の季節での健康上の懸念の点です。特に近年は夏場はかなり猛暑日が多くなっており、その中で屋外で運動・スポーツ観戦することは熱中症など健康上のリスクも伴うと感じております。私自身も夏場での運動(草野球)や屋外型球場でのスポーツ観戦の機会で熱中症を発症したことがあります。屋内型球場であればこのようなリスクは確実に減らせるのでは、と常日頃、感じておりました。マスコミの報道でも屋外型球場を建設する方針について同様の疑問の声が挙がっております。 新球場はプロ野球だけではなく、高校野球で未成年の選手も使用する球場になるかと思いますので、夏の季節の健康上のリスクも検討に入れたうえで屋内型球場の実現を改めてご検討をいただきたいと思います。 (屋外の猛暑対策としてミスト噴射で対策する報道を見ることがありますが、湿度が上がるのみで焼け石に水だと思います) 上記の特に健康上の懸念は、私だけではなくスポーツに携わる方々や野球観戦を趣味にされている方々も同様の意見を持っていると思います。そのうえで今回、屋内型球場が実現不可と判断されたことは私以外のマリーンズファンや球場利用者も同様の疑問と失望を感じていると思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
133	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋内型球場である点は直近の北広島市のエスコンフィールドの成功例を見ても話題性や集客率の点から将来の長期的な大きな経済効果も見込めると考えます。この点も新球場の方針を検討される際に考慮に含まれていますでしょうか？ 上記の点から屋内型球場の実現を強く希望いたします。それでも屋内型球場の実現が不可の場合は、「なぜ不可能なのか？」具体的な理由を詳しく公表・説明いただきたいです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
134	4	1.スタジアム再整備の方向性	パシフィックリーグでは屋外型球場を本拠地に行っている球団は6球団中ロッテと楽天の2球団のみの現状から、エスコンフィールドや京セラドーム大阪、みずほPayPayドーム福岡など他球団の立派な屋内型球場の本拠地が常に羨ましいと感じております。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
135	4	1.スタジアム再整備の方向性	幕張メッセやBリーグの新アリーナとの機能と役割を棲み分けするために屋外型球場の方針になったことを一部の報道でお伺いしましたが、この理由では屋内型球場の場合でどのようなデメリットがあるのかイメージできないため、正直納得ができていません。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
136	4	1.スタジアム再整備の方向性	球場に対する要望について 千葉ロッテマリーンズは移転の1992年から2025年現在までシーズンを通してホームランを30本以上打った日本人選手がいないなど、12球団の中でも特にホームランが打てない球団であると感じています。球団側の選手の育成や補強の課題も原因ではあるかと思いますが、現在の本拠地の千葉マリスタジアムの強風が原因でホームランが出ずらくなっている点も原因の一つではないかと考えています。 球場の構造が屋外型/屋内型のどちらの方針でも強風の影響が出ない球場の構造で設計して建築することを是非検討いただきたいです。(この点を踏まえても屋内型球場の建設が理想だと考えます)	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
137	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>・千葉マリスタジアムは築35年を迎え、ホスピタリティ機能等のニーズに合わなくなってきました。資料（p27）によれば、雨漏り・塩害・錆による老朽化も指摘されています。こうした変遷はあるものの、屋外球場特有の潮風環境が、最大の要因だと考えられます。公共建築物の寿命は、設計上60年、さらに長寿命化で100年とも言われていますが、今回整備予定の「海・風・空」を感じられる屋外型スタジアムも、約40年で解体となる可能性はあるのでしょうか。</p> <p>・幕張の「海・風・空」を活かすスタジアムの魅力は「マリノ砲」や予測不能なエラー、そして「泥臭さ」からくる親しみやすい雰囲気、「ALL FOR CHIBA」のような地域性の強さにあります。これらは“千葉マリノ球場らしさ”ともいえるものです。一方で、現スタジアムでは、海風による予測困難な風の流れや体感温度の低下など、課題も多くみられます。</p> <p>・事業費の観点では屋外型故に全面的な塩害対策仕様や防水処理が不可欠になります。また現在のスタジアムでは、本塁から投手板、二塁へ向かう軸が「南西」方向となっていますが、野球観戦の快適性を高めるには臨場感ある座席配置や、大型ビジョンの視認性温湿度の管理などの工夫が重要です。可能であれば、閉鎖型ドームスタジアムを採用することも検討に値するのではないのでしょうか。閉鎖型であれば、屋根構造や観客席仕様が単純化され、建築コストを抑えることが可能です。また、屋内であることからホームベースの方角の自由度も増します。例えば西武ドームのような骨組み「幕」構造の閉鎖型スタジアムとすることで、耐震性を確保しながら地下構造を排除し、すべてを地上に設計することができます。外観は現スタジアムの意匠を踏襲しつつシンプルでモダンに。内観はプロスポーツ仕様の「ワクワクする空間」として観客にとって魅力ある設計に。海側にはガラス面を配置して海の気配を取り込み塩害を抑えながら自然風と自然光を取り入れるスタイルが考えられます。</p>	<p>いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。</p> <p>なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○
138	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>・地域資源の活用や、歴史の継承の観点について</p> <p>近年の酷暑化の状況はここにいう海・風・空という「地域資源」の意味合いを変質させてしまったという認識にならないのでしょうか。海はともかく夜でも風は熱風、昼間の空からは容赦なく酷熱の日光が降り注いでいます。この季節、毎日の天気予報で不要な外出は避けるようにとか、今日は危険な暑さになりますとかいう話を聞かない日はないといってもよい状況です。このような状況で歴史の継承云々といっても説得力を感じることはできません。ここでいわれる地域資源や歴史というのは数十年前の状況を前提としたものであり、その前提がくずれた現在、それを墨守する必然性がどこにあるのでしょうか。ここで想起されるのが、夏の甲子園大会です。高野連といえば伝統墨守の権化のような存在だと認識していましたが、近年、2部制の導入、給水タイムの設定、白いスパイクの許可など、酷暑に対する一定の対応をとろうとする姿勢が見られます。このような変化をもたらしたのは、現実としての酷暑化の進行とそれに対し対応を求める関係各所の声、そして広く一般の世論の影響があったことは想像に難くありません。このような点からも歴史の継承を理由として屋外型スタジアムに固執するのは理解に苦しみます。</p>	<p>観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。</p> <p>なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
139	4	1.スタジアム再整備の方向性	・スタジアム経営の視点について ドーム型にした場合イニシャル・ランニングコストの回収が困難と判断していますとのことですが、（案）18ページに記載されている数字を見ますと（屋外型スタジアムの）施設整備費591億円に対し施設整備に伴う30年間の経済波及効果が1兆2400億円と高い経済波及効果が見込まれ、一方、千葉市への税收効果は145億円と見込まれるとされています。これだと市としてイニシャルコストを回収するためには591億円-145億円＝446億円以上の民間からの出資がなければならないということになります。当然これをめざして（案）21ページの図表のごとく、市としても様々な努力をされるでしょうが、「1兆2400億円と高い経済波及効果」が見込めるのならば、あと400億円を集めドーム型を建設することは絶対に不可能なのでしょうか。市の基本的な考え方は（案）4ページにある通り「市税を充当できる範囲は公共施設として市民利用が可能な範囲に限られ」、それを超える部分は「収益施設」として民間投資に頼るということですね。（案）21ページではこの辺りの考え方を「民間事業者による投資（費用負担）が不可欠」と大書して強調しています。これについては異存はないどころか、実にもっともだと思います。しかし、収益を得るための投資として民間からの資金調達を考えるならば、より大きな収益を得るために、より大きな投資が必要だということは当然だと思います。出資によって直接的に収益を得るのは民間事業者であり、市は税收増などの形で間接的に利益を得る形になるかと考えますが、この点で集客力、それに伴う経済効果でも有利になるであろうドーム型を頭から否定するのはいかがなものでしょうか。ドーム型にした場合民間出資が屋外型の2倍近く必要となり大きな困難が予想されることは理解します。しかし、困難だからやらないというなら何もできないのではないのでしょうか。というより球場の建て直しも市が行うべき事業ではなくマリーンズが自前で資金調達すればよいとさえ言えます。もちろんこれは極論です。いかにまちづくりのためとはいえ巨額の財政負担を忍んでこの事業の実施を決断してくれた千葉市にはマリーンズファンとして感謝しかありません。しかし、巨額の費用と膨大な労力を費やしてつくる以上より良いものであって欲しい、その一つの形としてドーム型があるということも考慮していただきたいと思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
140	4	1.スタジアム再整備の方向性	ランニングコストの面でも内装については直射日光や潮風にさらされる屋外型よりもドーム型のほうが有利な面もあるのではないのでしょうか。特に（案）12ページ記載の大型ビジョン、スピーカー、ICT設備など精密機器についてはこの点についての考慮が必要だと考えます。もちろんドーム型の場合屋外型では不要な空調設備の維持管理の費用があることは認識していますが、この部分の比較対象も必要ではないでしょうか。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
141	4	1.スタジアム再整備の方向性	・イベント等の機能分担について （案）4ページでは「ドーム型にした場合でも多くのコンサート需要は見込めません」と断じ、周辺の施設との機能分担ということを謳っていますが、この文脈においてドーム型が否かということとコンサート需要が見込まれるかどうかということは無関係ではないのでしょうか。ここに挙げられている論理でいえば屋外型でもコンサート需要は見込めないということになります。故にコンサート需要の見込みが屋外型かドーム型かの選択の基準にはなり得ないと考えます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
142	4	1.スタジアム再整備の方向性	また、「ドーム型にした場合でも・・・」という表現はコンサート需要に応えるためにはドーム型のほうが有利であるという市の認識の現れだと解釈しますが、そこで問題となるのが（案）8ページ以降の「スタジアム再整備の方向性」との関連です。ここではスタジアムの機能がベース機能と拡張機能に分けて説明されており、ベース機能の一つとしてイベント機能が位置づけられています。そして、10ページ最終行に「野球に限らず、コンサート等の多様な用途での利用を想定します」と明記されそのイメージとして現スタジアムにおけるSUMMER SONICの写真が掲げられています。このことはコンサート需要を否定することと矛盾しませんか。イベント機能が拡張機能に位置づけられているなら「可能性は低いがコンサート需要があった時にとりあえず一応の対応ができる最低限の設備をしておく、このような性質の設備であるから、そのための費用は最小限に抑える」ということでドーム型を否定する論拠として理解できなくはないですが、コンサートを含めたイベント機能がベース機能に位置づけられている以上、この機能のための設備は高い優先度を持って整備するというのがなければおかしいと思います。ただ（案）21ページの図表に()つきで「ベース機能にも民間事業者の投資を想定」と付け加えられているのはこれに類することを想定しているのかと思うのですが、言葉は悪いですが、いわゆる予防線を張っているように感じます。いずれにせよ、本文に明記されていることが優先されるべきだと思います。 以上の観点からすればドーム型が望ましいというのが論理的な結論になるのではないのでしょうか。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
143	4	1.スタジアム再整備の方向性	さらにもう一点、周辺の施設との関連についてですが、幕張メッセはいいとしてもアルティーリ千葉新アリーナは検討中とのこと。検討中の施設をあてにして計画を進めるというのは、いささか乱暴ではないでしょうか。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
144	4	1.スタジアム再整備の方向性	最も納得しかねるのが末尾の一文です。 「今後は、屋外型ならではの体験機会の提供などについても検討を進め、千葉市ならではの屋外型スタジアムの実現を目指します。」 この一文は「現状では屋外型にする必然性について確たることは何もありません。しかしドーム型にする気はありません。」と言っているとしたか私には解釈できません。まるで最初から屋外型にするという結論ありきで話を進めているように感じられる、というのは言い過ぎでしょうか。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
145	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドーム型の実現に向けて提案を2点させていただきます。 提案① 屋根は固定式とし、壁面に大型窓を設置し「海・風・空」を感じられるようにする。 一例として前橋競輪場（正式名称 日本トーター グリーンドーム前橋）の写真を数点掲げます。（出展 グリーンドーム前橋公式ホームページ） 【内観】画面奥の観客席の左右が大窓 左手の大窓は遮光のためカーテンが引かれています。かつて訪れたことがあるのですが、窓を通して遠く赤城山が望まれ、すぐそばを流れる利根川の雄大な流れも見ることができました。 【外観】屋根の直下が大窓、その下の壁面に見える多数の窓がコンコース部分のもの 建設の技術的なことや細部は専門家に委ねるしかありませんが、このような形式にすれば窓から空、海を見ることが出来ますし、窓を開いて風を通すことも出来れば、閉じて空調を効かせることも可能だと思います。球場にガラスあるいはそれに類する素材の窓を設けると打球による破損が懸念されますが、現球場にも各種スイートルームや放送席などガラス張りの席があること、またエスコンフィールド北海道のレフト後方の構造を考えれば対応は可能だと思います。恐らくですが、屋根を可動式にするよりも建設費は安くなるであろうとも考えられます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
146	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>提案② 学校行事、地域行事などを積極的に(理想的には1万人単位が参加できるようなものを) 行いドーム建設、運営に係る公費負担に対する一般（特に納税者）の理解を得よう努める。</p> <p>学校行事については楽天イーグルスによる課外学習の例がすでにあり1万6000人以上が参加したそうです。</p> <p>【イーグルス公式ホームページ掲載の開催報告】</p> <p>仙台市教育委員会で推進している小学生の職場体験プログラム『弟子入り体験』と、中学生を対象にした『職場体験』を、宮城県内の小・中学生11校620名を対象に実施いたしました。小・中学生の課外活動として実施してきたこちらの取り組みは、2017年から始まり、今回で8回目の開催となりました。（2020年は新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う試合日程の大幅な変更に伴い中止。）小・中学生の皆さまには、試合開始前に楽天モバイルパーク宮城のお仕事体験をしていただき、午後は試合観戦を楽しんでいただきました。また、高校・専門学校生を対象とした『学校観戦プログラム』も同日開催し、53校15,793名の学生に観戦を楽しんでいただきました。本プログラム名物、インニング間にフィールドで行う「学校対抗リレー」や、試合前のステージでパフォーマンスしていただく「青春パフォーマンス」、楽天イーグルス勝利時にヒーロー選手をお見送りする「スチューデントロード」を開催いたしました。これらの取り組みは、楽天イーグルスの試合に関わる仕事を体験したり、観戦することでプロスポーツに興味をもっていただき、「働くこと」への関心・意欲を高めてもらいたいという目的で開催しております。</p> <p>この行事に係る費用がどのように負担されているかは分かりませんが学校行事である以上、公立学校の費用は一定の公費負担がなされていると考えられます。いずれにせよ2万人に迫る規模の児童、生徒に還元できることは公共施設（ご承知かと思いますが楽天モバイルパークは元来、宮城県営球場）としての正しいあり方だと思います。これ以外にも最近の猛暑の中、見直しが進められているという運動会、体育祭、各種競技会への会場提供なども考えられます。公立学校だけではなく私立学校に対しての有償提供もあり得るのではないのでしょうか。</p> <p>【上宮高校公式ブログより抜粋】2022.09.24</p> <p>9月21日水曜日、3年ぶりに京セラドーム大阪にて体育大会が開催されました。初となり学年別の体育大会でしたが、恒例種目である「力の限界」「クラス対抗リレー」など盛り上がりました。</p> <p>大規模校である上宮高校では生徒一人当たり1000円程度の徴収で京セラドームを借りることが可能だとのこと。</p>	<p>本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○
147	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>日本の天候を考えるとドーム(屋根あり)がやはりいいと思います。維持費はかかりますが、暑さ、プレー環境を考えるとドームのほうが利益でるのでは、と考えます。ロッテ球団(プレーする選手)と意見交換していただきたいです。</p>	<p>観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。</p> <p>なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○
148	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>これからの気象条件の高温多雨を考慮して、開閉可能な屋根付きで建築。現行の予算は、屋根無しとのこと。500～600億の屋根無しを作る発想から柔軟な発送に転換。予算はエスコンを参考に値上がり分も含めて1,500～2,000億。</p>	<p>本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	—
149	4	1.スタジアム再整備の方向性	<p>私は開閉式球場または完全屋内型ドームが理想と思っています。これからの数十年は減りゆく人口のパイ・民間投資を自治体間で奪い合うことになっていくと思っています。そのようななかで「定着している野球ファンに加え、新たな若年世代を豊砂地区に誘引するとともに、幕張新都心のさらなる魅力向上を目指す」すのは当然の方向性かと思っています。「●会場規模30,000人以上の音楽イベント公演数は全体の1%未満」として大規模会場の需要が少ない状況をお示しいただいているかと思いますが、その需要が少ないからこそ、安定的にイベント等を開催できる開閉式球場または完全屋内型ドーム球場によって99%超を占めるその他の需要を満たす・掘り起こすという考え方もあるのではないかと思います。</p>	<p>本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。</p>	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
150	4	1.スタジアム再整備の方向性	年間70数試合、各試合2万数千人を集める野球が屋外での開催となることで雨天中止時に別日に振替開催される点や、連日の猛暑により夏季は事実上ナイターのみ開催される点は、周辺施設との連携を売りにする点と齟齬があるように感じました。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
151	4	1.スタジアム再整備の方向性	近年の温暖化による気温上昇により、夏期における千葉マリスタジアム利用時に、直射日光や高温状態による熱中症の恐れなど、体調面での不安感・不快感を大きく感じています。現在は、主催者側や個人が対策を行っている状態ですが、近隣都市圏にドーム型施設が存在する一方、スタジアム型の千葉マリスタジアムの環境条件は今後の気候変動等を踏まえると、集客面・企画面で不利であるだけでなく、子どもを含む、市民の健康状態に悪影響を及ぼすことが一番の懸念事項だと考えます。そこで、再整備に伴い、ドーム型の施設にすることで、空調管理を可能とし、持続可能なスタジアム運営を行っていくことを強く希望します。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
152	4	1.スタジアム再整備の方向性	このまま気温上昇が続くと考えられます。気合と根性、冷感グッズだけでは対応出来ません。後から後悔しても遅いです。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
153	4	1.スタジアム再整備の方向性	気象状況への対応や快適性の観点から、開閉式スタジアムの建設を希望します。近年の猛暑や豪雨を考えると、屋外型では安心してイベントを開催しにくい状況も予想されます。開閉式であれば、「海・風・空」を感じる千葉らしい開放的な球場としての魅力も維持しつつ、必要に応じて屋根を閉じることも可能です。首都圏には開閉式スタジアムが存在せず、需要は高いと考えます。地域の新たなシンボルとして、より多くの人を呼び込むことができるでしょう。 開閉式スタジアムにするメリット 気象状況への対応が可能 → 近年の猛暑や豪雨など、天候の変化に左右されずイベントや試合を安全・快適に開催できる。 千葉らしい開放感を維持できる → 「海・風・空」を感じる開放的な球場の魅力を損なわず、必要な時だけ屋根を閉じて運用できる。 夏場の暑さ対策・熱中症予防 → 夏季のイベントやプロ野球の午後開催も可能となり、安心して観戦・利用できる。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
154	4	1.スタジアム再整備の方向性	首都圏で唯一の存在となり需要が高い → 首都圏には開閉式スタジアムがなく、話題性・集客力のある新たなシンボルとなる。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
155	4	1.スタジアム再整備の方向性	市民や子どもの利用促進にも有効 → 子どもたちがグラウンドを自由に使う際も、天候を気にせず安全に体験できる。 イベント・商業施設としての稼働率向上 → 試合やイベントがない日も屋根を開閉し、多目的な使い方・年間を通じた安定運用ができる。 観戦後やイベント後の回遊性アップ → 夏の午後や雨天時でもイベントを開催でき、観戦後に周辺商業施設へ安心して回遊できる。 上記の内容が実現すれば、新しい千葉マリスタジアムは地域のランドマークとなり、世代を超えて愛される存在になると信じています。将来に禍根を残さぬよう、ぜひ“これぞ千葉”と誇れるスタジアム整備をお願い申し上げます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
156	4	1.スタジアム再整備の方向性	近年、公園での球技が禁止されるケースが増えています。新スタジアムには、プロ野球の試合や練習がない日には、子どもたちが自由にグラウンドを使えるような仕組みを導入していただきたいです。プロが使用するグラウンドを体験できることは、子どもたちや市民にとってかけがえのない思い出となり、遠方からの来場も期待でき、幕張地区の経済効果を高めることができます。開閉式にすることで夏場の暑さも軽減でき、夏季休暇中の行先の候補になることもできます。なにより安心して利用できます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
157	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋根はあったほうが良い ・この暑さですので、真夏の試合を考えると屋根は必須と思います。 ・屋外型（屋根無し）のメリットを捨ててでも暑さ対策が必要と思います。 ・PayPayドームのように開閉式でもほとんどが閉じての使用ですので、コストも考えれば開閉機能は不要（閉じたまま）でも仕方ないかと。 ・選手のモチベーションにもなるのでは？ ・夏以外でも天候に左右されない。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
158	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋根はあったほうが良い ・潮風による劣化が防げる。（建て替えの理由のひとつに、潮風による錆びがあったと思います）	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
159	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋根はあったほうが良い ・野球のプレーで風向きでアンラッキーなプレーが生じにくい。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
160	4	1.スタジアム再整備の方向性	駅周辺や幕張という街でこの自然を感じられると思うのですが、これはスタジアムで感じなくてはならない理由はあるのでしょうか。例えば、屋外の雰囲気を取り入れるために、屋根の色？透明度？が変わるなど。東京のパブリックトイレで透明のガラスなのに使用中だけ曇りガラスになるようなのがあったりします。または、屋根に窓をつけカーテンのような機能をつけるなど。（飛行機の窓のように窓自体は開閉しないがカーテンで外を見たら覆ったりできるイメージ）	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
161	4	1.スタジアム再整備の方向性	現段階では屋外型は反対、ドームを作って欲しいと思っています。海風空を感じられるのはすごくいいことだと思うのですが、千葉県に、幕張にそれが本当にできるのか、私にはイメージが湧きません。現実問題としては、暑さ対策はしっかりできているのでしょうか。選手たちの体は本当に大丈夫なのでしょうか。完成は9年後、その頃の気温はどうなのだろうか。現在も試合は夕方でも練習のときは光化学スモックや熱中症警戒アラート出ていることがあるし、お客さんも来場されている方もいます。安全対策は万全なのでしょうか。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
162	4	1.スタジアム再整備の方向性	現在、スタジアム建設予定のメッセ駐車場の海側には、千葉県総合救急災害医療センターがあります。入院中のかたや、心の病を抱えている方が過ごす場所です。それが、にぎやかなスタジアムに隣接しているという課題がどこにも書かれていないことに違和感を覚えます。この施設の医療関係者や患者さんからのご意見は聞いたのでしょうか？できてから、大変な騒音で苦しむ、ということがないように、十分考えて決めるべきだと思います。スタジアムの建て直し自体に反対するものではありませんが、スタジアム予定地の地図（基本構想案の4ページ目の地図）に、この県の医療施設が書いていないこと自体が、課題を伏せておきたいのでは？作画的では？とも思ってしまいます。	基本構想の中で使用する地図を修正することとします。なお、騒音対策については、今後検討してまいります。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
163	4	1.スタジアム再整備の方向性	より広い敷地を有効活用した「開閉式天然芝ドーム球場」を。今となっては屋外型スタジアムは時代遅れ。 ・日本のプロ野球向け球場は「エスコンF以前・以後」で考え方を変えなければならないと思う。 ・「エスコン以後」視点で言えば、計画書に書かれていることに独自性・斬新性を感じない。 ・加えて、特に考えるべきは、夏の猛暑だ。屋根がなければ夏場は、昼はもちろん、夕方～夜すら蒸し暑い。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
164	4	1.スタジアム再整備の方向性	ドーム型または開閉式ドーム型の球場を望む →天候に左右されることで、選手のコンディションへの影響が懸念されます。現時点で、今シーズン5試合が雨天中止となっています。雨天中止によるデメリットが大きいため。開閉式であれば、幕張の「海、風、空」を十分に楽しめます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
165	4	1.スタジアム再整備の方向性	千葉ロッテマリーンズの試合を観戦にスタジアムを利用しております。プロ野球という特定の競技のみに多額の予算を割くことに疑問の声があることも理解しております。ですが、昨今の温暖化の著しい進行、生活様式すら変化を求められている昨今、オープン式は厳しいと思われます。新球場完成時にはさらに温暖化は進行していると思われます。また、それに伴いゲリラ豪雨などの多発などを考えた時、千葉ロッテマリーンズのホーム球場としてだけではなく、様々なイベント、音楽フェスなど、多様なイベント会場として選択してもらえなくなるのでは、と思います。屋根があることで新しい催し物の誘致も可能ではないでしょうか。長い目で見たときにドーム式（できれば開閉式）のほうが千葉市にとってよい選択しなるのではないかと思います。私自身は海風が感じられる今の球場が好きなのですが未来のためにはドーム式の建設が良いと思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
166	4	1.スタジアム再整備の方向性	開閉式ドーム	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
167	4	1.スタジアム再整備の方向性	公表時の神谷市長のコメントにもございました通り、限りある予算の中でファンの要望をすべて汲む形にする事は、非常に難儀なものとは理解しております。 しかしながら本構想の中で一番懸念しております点は、やはり従来どおりの開放型(屋根なし)球場が基本方針である、ということです。 現在のマリスタジアム観戦約款では、自席での傘の使用は禁止されております。雨除けのない席ではレインコートに頼るしかなく、荷物などの防水対策なども含めると、非常に不自由度の多い観戦となってしまいます。 また、雨天中断・中止になった際の退避場所や動線についても、現状のスタジアムでは非常に多くの制約があり、特にお年寄り、ご家族連れなどは雨天時の観戦を躊躇する要素が非常に多いものと考えます。 合わせて、昨今の猛暑・酷暑化は想像を絶するものです。ナイターかつ風のあるマリスタジアムですら観戦環境が非常に厳しいものとなっています。新球場完成時にこの環境が改善に向かうことはまず考えにくく、ミストやスポットクーラーなどでの一時凌ぎでは観客の健康を守れないレベルになると考えます。(先日の西武ドームも観客が熱中症で救護されるケースが散見されました) 野球の試合は、試合前後を含めて約4～5時間の方が自席に居ることになります。 現状のマリスタジアムも、長年通い続けるファンは多少の不便さにも目を瞑っておりますが、個人ではどうにもならない気象条件を長時間耐えた結果、体調に影響を及ぼす、ということを黙認するような環境は、新球場としてあってはならないものと考えます。 本来の希望としては、こちらに対しての明快な解決策を最優先として、新球場に盛り込んでいただくことです。 ※観客席全席を対象とした防雨(雨除け)、全面空調の設置、雨天時を想定したコンコースの拡充、近隣商業施設への動線新設、など これらの対策を完備することが、ドーム化と比較してどれくらいの費用対効果を生み出せるか、を含めまして、観客の健康・安全に最大限配慮いただける球場作りを希望しております。期待しております。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
168	4	1.スタジアム再整備の方向性	千葉ロッテマリーンズの試合観戦で利用させていただいております。地元プロ球団があり、スタジアムも自宅から近く、大変ありがたいと思います。この度の移設について、いかに観点からドーム化を切に希望いたします。 ・年々厳しさを増す猛暑対策…選手、スタジアムで働く全ての皆さま、ファンを守る ・プロ野球のみならず、炎天下で試合を行う高校野球にも同様のことが言える	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
169	4	1.スタジアム再整備の方向性	・天候に左右されにくい環境…野球、ライブなど天候によるイベント中止を減らす	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
170	4	1.スタジアム再整備の方向性	・海風（塩害）からの設備保護…各種設備の老朽化速度を落とし、改修費用を抑制する 私自身、幼少期から現在まで野球（プレー）を楽しむ一人です。本来ならば、野球は青空のもと屋外で行うものと考えますし、風向きや強さも試合を左右するひとつの要素で、そこにも何が起こるかわからない面白さがあることも理解しております。また、屋外の気持ちよさも身をもって感じてきました。しかしながら、昨今の猛暑やゲリラ豪雨、落雷など気象状況が大きく変化しているのも事実かと思います。	いただいたご意見を踏まえ、対策を検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
171	4	1.スタジアム再整備の方向性	近年の酷暑対策、豪雨などの対策で屋根有りの球場を希望いたします。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
172	4	1.スタジアム再整備の方向性	1990年の開設以来35年が経過し老朽化への対応や機能面の更新といった課題が生じているとあるが、島国である我が国で海沿いにある建物は数えきれず、その多くは定期的なメンテナンスや大規模改修・設備更新を行いながら、35年以上使用されている。なぜ千葉マリスタジアムが30年で老朽化したのか、再検証するべきである。年間の維持コストは適正であったのか？ 設備更新計画は策定されていたのか？ 大規模改修工事を実施したのか？ その改修工事の内容や費用は適切だったのか？ 等々を再検証し市民に公表するべきである。その検証がなされなければ、仮に新しく立て替えても、次の30年後にまた立て替えることになり、また市民の負担が増すことになるのではないか。千葉ポートアリーナなど他の千葉市の施設を見ても、適切に維持管理ができているとは到底思えず、施設の管理能力やランニングコストの捻出に対する不安が拭えない。	現在のマリスタジアムについては、様々な利用に支障がないよう指定管理者である㈱千葉ロッテマリーンズとも連携しながら、適宜、施設補修や設備更新等を実施していますが、時代のニーズに合った機能の拡充や、今後さらなる老朽化への対応が必要と認識しております。 新スタジアムの検討にあたっては、部材の選定や適切なメンテナンス等について計画・設計段階で検討していくことに加え、民間のノウハウや資金を活用した整備・運営手法を検討し、行政負担の軽減を検討していきます。	－
173	4	1.スタジアム再整備の方向性	屋外型スタジアムは、ドーム型と比較してイニシャル・ランニングコストがかからないのは分かるが、野球以外での利用はほぼ見込めない。プロ野球のオフシーズンにイベントを開催するとすると、気温を考慮して11月中旬か3月下旬であり、さらに主要道路である千葉船橋海浜線を挟んだ反対側には、千葉県総合救急災害医療センターがあることから、騒音・振動・明かり漏れが発生する音楽イベントの開催は極めて難しい。	騒音・振動対策については、今後検討してまいります。	－
174	4	1.スタジアム再整備の方向性	ここ数年の夏季は気温上昇が著しいことから、来場者を含むスタジアム利用者の健康面を考慮すると、ドーム型のほうが望ましいという見方もある。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
175	4	1.スタジアム再整備の方向性	エスコンフィールドのような、ボールパーク型、屋内型(開閉可)を望みます。日本のみならず温暖化は進んでおり、完成する頃には更なる高気温に晒されることは想像に易く、屋外でのスタジアムは現実的に無理があります。プロ野球だけでなく、サマーソニックのような音楽フェスも、高校野球も、あらゆる使用用途で需要があがること、現在は11月以降などはオープン戦時期に至るまで極寒でほぼ使用できない期間にあっても、屋内型であれば稼働率も上がります。どうか、このような環境悪化の中、観客の命を守るという観点からスタジアム構想を今一度ご検討いただけると、嬉しく思います。	観客席上部への屋根設置やミストシャワーの設置など、熱中症対策と快適性の向上に向けて、要する費用も勘案しながら、より効果の高い対策について検討してまいります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
176	4	1.スタジアム再整備の方向性	率直に申し上げて、新球場はドーム型がベストと考えます。ぜひ再考をお願いできないでしょうか。ちなみに海のそばでは開閉式は必要ないと思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
177	5	1.スタジアム再整備の方向性	5ページ 地図上の記載 緑と水辺のネットワークを軸に「スポーツ・文化」でまちをつなぎ 幕張新都心の回遊性・滞在快適性向上を目指す 地図にはスポーツ・文化に関する施設のみが示されているが、5月末に新湾岸道路有識者委員会にて発表された「新湾岸道路整備案」によると、現在のマリスタジアム、幕張海浜公園Gブロック、幕張メッセ駐車場あたりがIC位置案として提示されている。幕張新都心の整備は、新湾岸道路整備計画と足並みをそろえて検討されるものではないか。新湾岸道路整備についての見解も基本構想案の中に盛り込んでいただきたい。	新湾岸道路の検討状況を見据えながら、スタジアム再構築の検討を進めてまいります。	—
178	5	1.スタジアム再整備の方向性	地域の特性を活かせる元気な企業の集積 新マリスタジアム（及びその付帯施設）や幕張メッセは、さまざまな産業の今（到達点、そしてその将来像）をリアルに示すことのできる大規模なショーウィンドウの役割を果たすことができます。その特性を活かし、今後の産業をリードする可能性のあるスタートアップ企業等が活躍しやすい場所、情報発信できる場所、さまざまな人や産業や技術等が交わり化学反応を起こせる場所を志向していくこと、スタジアム移転がその契機になればと思います。（重厚長大型プラントや、大規模モノづくり工場をこの地に置くことは、現実的ではなく、企画や研究など高度情報化・知的産業の集積、また、クールジャパンのような独創的な価値が高い分野などについて検討の余地があるかと考えます。また、スタートアップ企業が次のステップを目指しチャレンジする地域、その文化がある地として育ててほしいとも思います。）	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
179	5	1.スタジアム再整備の方向性	施設間の連携等による地域の価値向上 マリスタジアムがスポーツ・コンプレックスやエンターテイメントスタジアム、さらに、より大きな含意を有するコンベンショナルな施設を目指すのであれば、（民間のアイデア、手法が未定という段階ではありますが）、隣接する、複合型のコンベンション施設としては日本有数のスペースを有する幕張メッセ施設と、協調する場面を持つことで、幕張新都心ならではの催事、幕張新都心のブランド価値を高める催事も可能かと考えます。（社会や産業が今後どの方向に進んでいくか、その見極めの成否により、どこまで到達できるかが変わってくるのではないかと 생각합니다。）	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
180	5	1.スタジアム再整備の方向性	地域の中から推進力を マリスタジアムの移転は、日頃、地域を支える活動を続けている方々・団体を後押しし、促進するものでもあってほしいと思います。現在進行中のエリアマネジメント、ウォーカブルは、それ自体チャレンジングな取組みであり、まずは事業フレームを作り軌道に乗せることが最優先と考えますが、それを最終目的とするのではなく、軌道に乗った後も、社会情勢等の変化を柔軟にとらえ、機動的・弾力的に変える、転化することの自由度をもってほしいと思います。また、地域の活動の中には、愛着を持ち、熱意をもって取り組む人たち大勢います。約 1 0 年後のスタジアム移転後には、それらの動き・活動に対し、マリスタジアムをはじめ、幕張メッセ、オフィスビル群、ホテル群等といった地域の中核企業に、ビジネスをリードするという面だけでなく、地域を育むという面でも引き続きサポートし、しっかりと支えていただければと思います。（いずれ、地域活動の下支えだけでなく、企業活動や事業の面での連携・協調の必要から、あるいは地域価値の向上のため、さらに高次の必要性から、地域の中核となる企業を構成員とするコンソーシアム的な体制・組織が求められる時期が来るのではないかと思います。）	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
181	5,6	1.スタジアム再整備の方向性	本構想案のキーワードである『回遊性の向上』ですが、その定義が曖昧なままでは、関係者間で目的意識が共有できず、計画が迷走する恐れがあります。 まず、市が考える『回遊性』が、「誰」の、「どのような行動」を指すのかを明確に定義すべきです。例えば、それは「イベント来場者」が周辺施設への経済的な波及行動なのか、あるいは「地域住民や就業者」の日常的な散策や憩いの行動なのか。対象者を明確にすることで、初めて有効な施策の評価が可能になります。市の見解をお示ください。	基本的には来街者の回遊性向上による経済活性化（経済波及効果）を想定していますが、幕張新都心の就業者、居住者も楽しめる街のネットワーク向上にもつなげることで、幕張新都心のブランディングやシビックプライドの醸成につなげることを目指します。	—
182	5,6	1.スタジアム再整備の方向性	『回遊性』は手段であって、目的ではありません。その先にどのような都市像を描くのか、そのビジョンこそが計画の羅針盤となります。空きスペースにベンチを並べるだけでは意味がありません。 回遊性を高めた結果、来街者や市民に「この街は〇〇だ」と感じてもらえるような、具体的な『体験価値』の目標を設定すべきです。それは「最先端のエンターテインメントが集まる刺激的な街」なのか、「心身ともに健康になれるウェルネスな街」なのか。市が描く都市のブランドイメージと、それを実現するための空間づくりの哲学をお聞かせください。	新たなスタジアムを核とした豊砂地区のまちづくりの方向性として、「遊」の機能の拠点形成にふさわしい商業系機能を備えた、エリア全体がエンターテインメント性にあふれる、新たな楽しさや魅力に出会えるまちを目指します。その上で、緑と水辺によるネットワーク化を検討し、これを軸に「スポーツ・文化」をテーマに幕張新都心全体をつなぎ、幕張新都心の回遊性・滞在快適性向上を目指します。	—
183	5,6	1.スタジアム再整備の方向性	都市計画家ジェイン・ジェイコブズが指摘した通り、都市の活力と安全性は、多様な機能が混在し、街路に絶えず人々の目がある状態によって生まれます。しかし、「未来型国際業務都市」として計画された海浜幕張は、この原則に逆行しています。広大で無機質なペDESTRIANデッキ、巨大なビル群、そして用途ごとに大型道路や河川で隔絶された街区。これら海浜幕張特有の街並みこそが、歩く楽しさを奪い、街から温かみを失わせているのではないのでしょうか。 本構想案では、この「海浜幕張の特性」こそが『回遊性不足』の根本原因であるという分析が欠落しています。エリア全体の持続的な活力を生むために、職・住・遊の機能を意図的に混在させる都市計画（複合用途開発）へと転換する必要があると考えますが、市の見解をお聞かせください。	幕張新都心は1989年(平成元年)のまちびらき以降、「未来型の国際業務都市」の形成を目指し、明確な土地利用計画のもと、幕張メッセをはじめ、オフィスビル、住宅、教育・研究施設、ホテル・商業施設等の整備の推進により、「職・住・学・遊」の複合機能の集積が進んできましたが、単一機能に特化した街の配置や各施設間での回遊性の向上等が課題であることを踏まえ、2022年(令和4年)策定の「幕張新都心まちづくり将来構想」や、2023年(令和5年)策定の「ちば・まち・ビジョン」において、「各エリアの融合」、「まちの隙間、曖昧さから生まれる魅力や賑わいづくり」といったまちづくりの方向性を示しております。	—
184	5,6	1.スタジアム再整備の方向性	前述の構造的な課題を放置したまま、新スタジアムという特定の施設、いわば『点の開発』を進めることは、新たな問題を生み出す危険性をはらみます。 新スタジアムの建設は、賑わいをその一点に集約させるだけであり、むしろ一番から駅から遠くに位置する現在のスタジアム周辺エリアから賑わいが失われ、新たな『ゴースタウン』と化すリスクがあります。イベント終了後に人々が一斉に駅へと向かい、街が静まり返る。この海浜幕張で繰り返されてきた光景が、場所を移して再現されるだけではないのでしょうか。この『賑わいの移転・偏在リスク』に対し、市はどのような分析をしていますか。現スタジアム跡地の活用策も含め、エリア全体の価値を損なわないための具体的な対策案を構想に盛り込むべきです。	今回の基本構想は、単なるスタジアム再整備にとどまらず、幕張新都心の新たなまちづくりの拠点となる屋外型スタジアムを再構築することで、幕張新都心のさらなる魅力向上を目指すものです。 現スタジアムの取扱いについては、幕張海浜公園の管理者である千葉県と協議していく必要があるものと認識しております。	—
185	5,6	1.スタジアム再整備の方向性	幕張新都心・豊砂地区のまちづくり、新たなスタジアムの姿、導入を想定する機能については、「目指します」「検討します」ばかりで、基本構想策定にあたっての「綺麗事」が並んでいる印象が否めない。千葉県や民間企業の協力を確実に得ながら、絶対に「絵に描いた餅」にならないよう取り組む必要がある。	構想の実現のためには、民間事業者のノウハウや資金の活用が不可欠であることから、今後、事業協力者を募集し、事業協力者とともに官民連携のうえで基本計画に着手するなど、下表のスケジュールで事業を推進し、概ね2034年(令和16年)頃の開業を目指します。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
186	6	1.スタジアム再整備の方向性	新たなスタジアム予定地について、県と都市公園化に向けた協議を進めているとあるが、県立公園にするのか。上記の場合、都市公園化するための根拠法令、関係条項は何か。	今後、千葉県とは必要な協議を進めてまいります。	－
187	6	1.スタジアム再整備の方向性	都市計画法の用途区域は変更するのか。変更する場合のスケジュールはどうなっているのか。豊砂地区の地区計画は変更するのか。変更する場合のスケジュールはどうなっているのか。	都市計画変更については、今後の基本計画の中で検討してまいります。	－
188	6	1.スタジアム再整備の方向性	豊砂地区を景観条例に基づき、景観形成推進地区にして、千葉市主導でデザインコントロールを行う考えはあるのか。	景観形成推進地区指定については、今後の基本計画の中で検討してまいります。	－
189	6	1.スタジアム再整備の方向性	千葉マリスタジアムの再整備は、単なる球場の更新ではなく、「駅・商業・観光・生活」が融合した都市型エンタメ拠点の構築です。千葉市のもつポテンシャルを最大限に活かす計画として、以下の点を特に重視していただきたく、強く要望します： 試合がない日も開放される回遊性の高い設計 駅からスタジアムまでのシームレス導線の構築（2階改札＋デッキ接続） 地元商業施設との連携と経済効果の最大化 どうか実現に向けて、現実的かつ未来志向の整備をお願いいたします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
190	7	1.スタジアム再整備の方向性	ウォーカブル推進 ぜひ期待したい点だと感じた。幕張豊砂から近くなるといっても10分くらいは歩くと思うので、例えば途中までも雨に濡れない道があるとか、行くまでの道の間に楽しみがある（海浜幕張からマリンに向かうまでの道の大きなバナー装飾のようなものを、より壮大に盛大に）とか、あるいは利便性の観点で様々なルートがあって人が分散できるとか、切り口は様々あると思うが、とにかく幕張豊砂駅に着いた瞬間から野球観戦が始まったと感じられるような工夫がほしい。参考イメージに合ったカーブのマンホールなどもマリーンズ版ができたならとてもうれしいと思った。	千葉ロッテマリーンズの本拠地として、官民のパブリック空間を活用し、試合がある日も無い日もマリーンズが感じられる空間づくりを進めてまいります。	－
191	7	1.スタジアム再整備の方向性	敷地が広いと歩くだけで疲れます。一息つける場所（椅子、日陰）を点在させる。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
192	8	1.スタジアム再整備の方向性	屋外球場の利点をいかし球場外（例えばイオンモール）から球場の中が少し見える構造にして欲しい。後樂園球場がドームになる前に水道橋に向かう電車の中から球場の中が見えてワクワクした思い出があります。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
193	8	1.スタジアム再整備の方向性	基本機能、拡張機能に関しては、一部は既存の商業施設の利用を図り、費用の低減に努めてください。イオンモール幕張新都心アクティブモールは平日、休日問わず、人通りの動線が悪いために閑古鳥が鳴いている状況です。この施設を屋内練習場や関係者スペースに利用すれば新規の建設費が抑えられます。グッズ販売の常設店舗もこちらの建物に設けても良いでしょう。スタジアム整備予定地との間に歩道橋を架ければ移動がスムーズにできます。建物の所有がイオンモール、土地は千葉県だと思います。それぞれの所有権の形態を整理する課題があります。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
194	8	1.スタジアム再整備の方向性	千葉マリスタジアム再整備基本構想(案) 参考資料3「スタジアム・アリーナのトレンド」2枚目に事例として3箇所(エスコンフィールド北海道、広島、長崎)を挙げていますが、エスコン・長崎は民間が球場を設営し、同時に周辺の整備も行われたため計画が頓挫することなくホテル等の建設がされたと考えています(すべて民間企業が行った)。 千葉マリスタジアム再整備基本構想(案)拡張機能②で誘導を目指すとはありますが、近隣に商業施設がすでにある(イオン、コストコ)、昨今の物価高騰等により建設、運営をしたいと思う企業が現れない可能性があるのでは、と資料を読んで感じました(津田沼駅南口の再開発が現在このような理由で止まっています)。 商業施設等の誘致ができなかった場合はどのようにするのか、土地利用方法、収支面(土地の管理費等)の計画を教えてください。また土地だけ購入して建設できませんでした、とならないように業者としっかり話し合っていたきたいです。	構想の実現のためには、民間事業者のノウハウや資金の活用が不可欠であることから、今後、事業協力者を募集し、事業協力者とともに官民連携のうで基本計画に着手するなど、下表のスケジュールで事業を推進し、概ね2034年(令和16年)頃の開業を目指します。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
195	8	1.スタジアム再整備の方向性	○ベース機能、拡張機能ともに賛成です。 新スタジアムだけでなく周辺一体でまちづくりをしてほしい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
196	8	1.スタジアム再整備の方向性	各エリアに横ぐしを通すための手法として、例えば結節空間にデジタルサイネージ等のICTツールを配置することなど、施設間での連携メニューの開発が重要であると考えています。これにより、各エリアとスタジアムを双方向に利用する人の流れを促進できると期待しています。施設内にとどまらず、エリア全体での施設連携や人流誘導について、貴市としてどのようにお考えか、ご意見をお聞かせいただけますでしょうか。	スタジアムにとどまらず、エリア全体での施設連携や人流誘導を促進するための情報発信・案内は重要と考えております。	－
197	8	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアムの統括管理とは別に、エリア全体を統括する管理機能の整備が必要であると考えています。 この点について、貴市のご意見をお聞かせいただけますと幸いです。	スタジアムにとどまらず、幕張新都心エリア全体での施設連携やエリアマネジメントは重要と考えております。	－
198	8	1.スタジアム再整備の方向性	公園と一体となったマリスタジアム マリスタジアムを公園内にある球場としたい。スタジアムのバックスクリーンの周囲を公園からスロープでアプローチできる空中庭園としたい。球場でのゲーム、イベントがない時は、市民等が日常的に公園として憩えるスペースとしたい。また、ゲーム、イベントがない時も空中庭園から飲食店等がある球場プロムナードに行けるようにし、飲食店等を利用できるようにしたい。球場での野球、イベントが無い時も施設が年間を通じて有効利用され、収益増が期待できる。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
199	8	1.スタジアム再整備の方向性	水をテーマとしたスタジアム 基本構想の目指す姿としての「海」を感じるスタジアムに沿って、水をテーマとして、空中庭園とその周辺の公園に噴水や滝を数多く設置する。 ・バックスクリーン上部から滝が流れるようにして、ホームランが出た時や試合の合間などに、水が流れ落ち、そこに、プロジェクションマッピングの映像を映し出してはいかがか。 ・バックスクリーン周辺や外野席上方にいくつか噴水を設け、ホームランが出た時や試合の合間などには、音楽に合わせて噴水が噴き出し、様々な色にライトアップすれば、観客により楽しんでもらえるのではないか。 ・新スタジアムは現在と同様に屋根が無く屋外施設となり、夏季は相当な暑さの中でのゲームとなる。そこで、内外野の観客席後方に霧（ミスト）を、適切に風力を調整された風に乗せて、観客席に向かって吹き出すようにして、観客、選手が快適な環境でゲームを楽しめるようにしたい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
200	8	1.スタジアム再整備の方向性	温暖化対策、防災をテーマとしたスタジアム 基本構想の目指す姿としての「風」を感じるスタジアムに沿って、球場周囲に強風を有効利用した風力発電設備をいくつか設置したい。 ・風力発電の風車は、騒音が少なくデザイン的に優れたものとし、ゼロカーボン、温暖化対策をアピールするため、LEDで光輝くようにして、観客からも見えるようにしたい。 ・千葉マリスタジアムは、たいへん風の強い場所にあり、ゲーム進行にも影響があると聞いているので、発電しながら、同時に風の影響も軽減できる風車があれば尚良いと思う。 ・スタジアムの屋根や外壁、公園にできるだけ多くの太陽光パネルも設置し、風力発電と共にできるだけ多くの再生可能エネルギーを利用するようにしたい。 ・太陽光、風力発電で生み出された電気は畜電池に溜めて、災害時に利用できるようにして、球場とその設備、周囲の公園は、大地震等の災害時には、大規模避難所、防災公園としても利用できる仕様としたい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
201	8	1.スタジアム再整備の方向性	「空」を感じるスタジアム 基本構想の目指す姿としての「空」を感じるスタジアムに沿って、ホームランが出た時や試合の合間などに、神宮球場のように花火を打ち上げれば、ゲームがより盛り上がるのではないか。たくさんの光輝くドローンが飛び交うドローンショーも加われば、よりゲーム盛り上がり、多くの集客につながると思う。野球とこれらのエンターテインメントショーがコラボすることで、マリスタジアムが、多くの人々が集い、集まる、千葉県、千葉市の有名観光地、名所、ランドマークとなるのではないか。さらに、国内はもとより、多くのインバウンド需要も取り込めるのではないか。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－

「千葉マリンスターダム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
202	8	1.スタジアム再整備の方向性	基本的に今のマリンスターダムで出来ていることは維持してもらいたいです。特に応援に制限ができるのはロッテの本拠地としてあり得ないのでよろしくお願いします。	騒音・振動対策については、今後検討してまいります。	－
203	9	1.スタジアム再整備の方向性	日常的な活用 コンセプト内、非日常だけでなく日常にも活用される場に、という点では横浜スタジアムの活用事例が参考になるのではと思った。今年はオールスターの第二戦の会場になっているが、前日からパブリックビューイングを行うというし、あるいは普段からもパブリックビューイングができる常設施設を作るような話もあった。今もマリンスターファンはデジタルで試合がある日は居酒屋でわいわい集まって試合を見たりしているが、そういうものをスタジアムやその近隣施設で作ることができれば、野球はシーズンで143試合、オープン戦やクライマックスシリーズなど前後合わせれば200試合近くあるので、かなり日常的な活用が見込めるのではと思った。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
204	9	1.スタジアム再整備の方向性	・新たなスタジアムの基本方針の『まちの社交場』に身体障害者を含む車いす等利用者の参画も加えていただきたい。	多様な方々の意見を踏まえながら、検討を進めてまいります。	－
205	9	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアムの再整備にあたっては、ファンの愛着を深め、地域社会に新たな活力を生み出す機会に変える可能性を秘めています。「財源の工夫」「市民と地域の巻き込み」「柔軟な人材確保」「先端技術による快適性の向上」等が、未来価値を高める柱と思います。単なる施設更新ではなく、“未来志向の共創型スタジアム”として、持続可能かつ地域に愛される空間づくりを目指していただきたいと強く願います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
206	10	1.スタジアム再整備の方向性	特にライブイベント等と言及しているが、千葉ロッテマリンスターダムが本拠地を移転するリスクは考慮しているか？（札幌ドームのようにならないか）	球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。 なお、本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○
207	10	1.スタジアム再整備の方向性	国立競技場を参考イメージに、観客席に屋根をつける構想があったがぜひ実現してほしい。屋根開閉式を望む多くの人は暑さと雨を気にしていたので、選手たちが守られないのは残念だが、せめてファンだけでも熱中症や雨に濡れるリスクは減らせるように、	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
208	10	1.スタジアム再整備の方向性	新たなスタジアムが人工芝を予定していると聞きました。コストの関係でそのような案が出ているようですが、天然芝での整備を進めるべきと考えます。理由は、現在世界中で問題となっているマイクロプラスチックの発生源として、人工芝が指摘されているためです。プラスチックは紫外線により劣化し小さく分かれて、分解されて自然に還るわけではありません。風に乗る、雨水と共に流され、河川や海を汚染し続けます。マイクロプラスチック問題は、まだ研究途上でもあります、今後大きな問題となることが懸念されています。数年後、数十年後に大きな問題となってからでは遅すぎると考えます。今、コストがかかるとしても、汚染された環境の復元にかかる取り返しのつかないほどのコストを考えると、長期的な視野で考えることが大切ではないかと考えます。プラスチック使用の削減に向けた世界の流れも調査・考慮の上、再検討ください。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	－
209	10	1.スタジアム再整備の方向性	マリンスターダムは海・風・空を浴びることができる屋外型スタジアムです。屋外型スタジアムは晴れの日にはスポーツの興行、コンサートなどのサブカルチャーに利用できます。都道府県別統計とランキングで見る県民性（①）というサイトを参考にしますと千葉県の晴れの日是全国第 3 2 位であり、208.7日です。反対に言うと、156.3日の一年の半分は利用ができないスタジアムということになります。利用者数を伸ばすには208.7日を有効活用することになるでしょう。シームレスということが目標であるということです。これはスポーツ興行、サブカルチャーの興行、集会場などの需要を寄せ集めてスタジアムの体裁を整えることをしないという事なんだと思います。ということは、スポーツの興行だけに特化したスタジアムにすることで雨の中でも屋内競技、エンタメ系のイベントが開催できるなどを考えず、低コストの開発ができるようになる。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
210	10	1.スタジアム再整備の方向性	マルチポストはスペックやコストが兎に角、高額になります。エンタメ系が156.3日開催できないとすると情報化はそれほど必要ではない。陸上、ラグビー、テニス、野球、サッカーが利用し易い改修工事になると思います。屋外型スタジアムは興行的に良い所は臨場感や友達や家族と一体感を味わえることです。良くない所もあるんですが、観客席からはプレイが良く見えない、トイレに行っていて見逃したなどもありますよね。これならテレビで興行を見ていたほうがいいなと思う所があります。これもスタジアムでやれないこともないと思うんです。巨大モニターに映す、撮影する、スコアを表示する、ハイライトをリフレインすることで楽しい観戦になります。利用しない時は広告を流すこともできるでしょう。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
211	10	1.スタジアム再整備の方向性	雨漏り・水たまり問題。床がフラットであると水たまりができたり排水が困難になります。床に少しでも傾斜を付けることで自然と流れができて水を回収できると思われます。 腐蝕の問題。マリスタジアムは海辺ということもあり鉄部分の腐蝕が激しいです。素材の価格を考えると鉄が最も安く腐蝕し易い。ステンレスが高額であるが酸化膜を自己生産するので半永久的に錆びない特徴があります。鉄部分が錆びないように塗料を塗ると営繕工事の費用でステンレスを追い抜いてしまいます。この中間の素材としてアルミがあります。アルミは海水でも腐蝕することがなく、鉄とステンレスの中間ぐらいであり、強度が鉄やステンレスに劣るので太かったり構造的な工夫が必要になります。 駐車場浸水の問題。大雨水時に水が溜まる場合があります。駐車場はフラットにするのでこのようなことが起こるのだと思います。人が気付かないレベルで数度の傾斜を付けることで側溝に向けて水を誘導することができるでしょう。 飲食・物販店舗の問題。自社の物販などで利益を出すこともできるんですが、経営会社が既存のコンビニのオーナーになったり、プライベートブランドのコンビニを敷地内に設置すると問題がないように思われます。 観客席の狭い問題はああいったものであって問題意識を持ちませんでした。ユニバーサルデザインはエレベーターを設置して、トイレや出入りがし易いように出入口付近に障害者や老人用のスペースを設けることで解決するように思われます。 ですから、一部の目的に特化した継ぎはぎを無くした経営だから、マリスタジアムは耐衝撃・耐防水・耐塵をされた巨大電子掲示板付きのスタジアムにするといいと思われます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
212	10	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアムの壁・窓・柱・屋根に千葉県特産のペロブスカイト太陽電池(シート、液体、固体) を(貼り付ける、吹き付ける、散布する、設置する) 、スタジアムを電源装置化しスタジアムに電力を供給、余剰電力を売電。千葉県特産のペロブスカイト太陽電池シートを活用したソーラーシェアリングシステム実例を展示。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
213	10	1.スタジアム再整備の方向性	千葉市には、お！と言わせるような、誇れる建造物が何もないのが残念でなりません。そこで提案です。新球場のバックスクリーン最上部に方から上の、巨大ゴジラを、設置してください。これは、何の根拠もないことなく、幕張新都心は、かつて、ゴジラに襲われています。そこで今度は、半永久的に居座っていただくのです。もし設置OKでしたら以下の事項をお願いします。 ●手で、最上部の一部を破壊している状態にする。 ●見方がホームランを打った時と勝利の時に、目から光を放ち、グオーと吠える。 ●ゴジラと分かっている、落成式まで覆い被せて、見せないようにする。 いかがでしょうか。ワクワクしませんか？！おそらく日本のみならず世界中から注目されること間違いありません。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
214	10	1.スタジアム再整備の方向性	私が主に行くエスコンフィールドで良いなと思った点と良くないなと思った点も書いてみます 【良い】 <ul style="list-style-type: none">▪ 女性トイレの個室の数が多い▪ トイレの出口と入り口が別になっている▪ 一番安い席でもわりと広い。当然全席背もたれつきの椅子である▪ 全席にドリンクホルダーつき▪ コンコースからも試合が見える▪ 試合後も営業してる飲食店がある▪ エスカレーターとエレベーターがある▪ 3階に外に出れる庭みたいなのがある(ここでよく買ってきたご飯を食べます)▪ ブルベンが見える 【良くない】 <ul style="list-style-type: none">▪ ドリンクホルダー位置が下なので 前を通る人に蹴られて飲み物が前に流れて行く(スタジアムあるある)▪ ビジター応援席が跳ぶと揺れる▪ 1ヵ所隙間があって西陽が入る(これは選手がまぶしいやつ)▪ 飲食店が混みすぎて買う気を失せさせる▪ ブルベンシートと銘打ってる席があるけど、実際は一列目の人しか見えない▪ ユニホーム配布デーなどがありますがやり方の問題かもしれませんがビジターも同じ入り口から入るので全員配布になります。正直ビジターの私は要らないので入り口分けて欲しいと思う事もあります。(そしてビジター応援席はファイターズグッズ身に付けての応援禁止なので、なんか腑に落ちない気持ちがありますw)▪ 駐車場や交通機関に諸々ありますがそこは割愛します	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
215	10	1.スタジアム再整備の方向性	ドームに出来ないなら、内野の屋根面積を広くする。理由は観客が雨に濡れないように。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
216	10	1.スタジアム再整備の方向性	2025年6月1日法律違反とならないように熱中症対策にお金をかけて下さい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
217	10	1.スタジアム再整備の方向性	現在の基本構想では観客席の上には屋根がつくように作る予定のようですが、国立競技場のような観客席のほぼ全部を屋根があるのがベストですが、内野席側だけドーム球場（屋根がある）のようにすることはできないでしょうか、現在日本にある球場ではこのような球場はないでしょうから話題になって観戦が多く訪れる事も考えられますし、千葉市の象徴の建物にもなるかと思います。内野はベースがあり、その周りは土のグラウンドになるでしょうから、内野だけでも雨に濡れなければ、雨の日でもグラウンド整備が必要なくなるのではないのでしょうか。またフクアリのような、観客席の上に屋根があっても、後ろ側がかこっていないために雨が吹き込んでくるような屋根のつくりはやめてほしいと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
218	10	1.スタジアム再整備の方向性	新たな千葉マリスタジアムの外壁高さについて。（野球の話にはなりますが）現在のZOZOマリスタジアムは一周ぐるっと外壁を囲んだ造りとなっていますが、その高さが足りず千葉ロッテは攻守にわたり長年悩まされています。数字でいうと現ZOZOマリン外壁高さはホーム裏が最高33.6m・中堅裏が最低27.6mとなっており、普通のフライは勿論とらえたH R 性の当たりも方角と風速によっては大きく戻されてアウトになってしまう場面が長年見受けられてきました。とらえた当たりが風でアウトになるということはチーム成績に影響があるのは明らかで、そのチーム成績で集客力にも影響が出るのは素人目に見ても想像がたやすい所です。そのため、新たなマリスタジアムでは外壁の高さを現在よりも高く設計し、打球への影響を少なくすることでチーム成績、その伴う集客への影響を考慮できるような造りをお願いしたいです。 具体的には、最近できた屋外大型施設の新国立競技場で外壁高さが公称47mとなっており、内部の競技へ風の影響を抑えられるような造りとなっています。そして、ホームラン性の当たりは比較的高い弾道だと打球の最高到達点高さは40mを超えるといわれており、それ以下の弾道でも殆どのホームランは30mを超えます。（つまり現マリンの壁は風速・立地条件に対し低いという事です）なので、大きな屋外型施設のお手本新国立競技場のように、新たなマリスタジアムも40m超の高い外壁を造り、運営していくことが千葉ロッテにとっても成績に伴う集客力にとってもプラスになると私は考えています。 また、出来れば現マリスタジアムのような中堅とホームで違う高さの壁ではなく、どの方角からみてもフラットな高さの外壁になるとより一層千葉ロッテにとって有意義になると思います。（現在の造りでは跳ね返る風で守備にも大きな影響が出ているため）	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
219	10	1.スタジアム再整備の方向性	エスコンではあまり人目につかない部分（使用頻度の少ない奥まった箇所の階段等）はかなり思い切ってコストダウンしているように見受けられました。海が近い屋外型で同様に出来るとは限りませんが、それぐらい割り切って、投資すべき箇所にしっかり投資していただきたいです。国内ではエスコンやマツダスタジアムの良い先例があったり、MLBの魅力的なボールパークと比較されたりと考えるとプレッシャーはかなりのものかと思います。様々な方の知恵を借り、素晴らしい球場になることを期待しています。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
220	10	1.スタジアム再整備の方向性	1 0 ページ 説明文最後の行 「グラウンドは人工芝とすることで、野球に限らず、コンサート等の多様な用途での利用を想定します」 人工芝については、PFAS汚染の可能性、海に流出してマイクロプラスチック汚染の原因になるなど、近年、問題になっている。幕張の浜の清掃活動でも、人工芝の破片を見つけることがある。計画では新スタジアムは2034年開業予定なので、「人工芝」の記載を削除し、今後の知見を活かしながら、新たに芝生の仕様を考えていただきたい。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	—
221	10	1.スタジアム再整備の方向性	どうしてもドームが建設できない場合も、全ての客席に屋根をかけてください。 ただし現在のマリスタジアム同様、ベンチ上の座席からベンチ周りが見える設計にしてください。（現状、これを満たしているのは千葉マリンとマツダスタジアムくらいです）試合前のアップからヒーローインタビューまで、ホーム側から綺麗に見えるかを必ず確認してください。スタンドには今のマリン同様かそれ以上に、①傾斜を強くつけて、②座席幅と隣や前の座席との間隔を取り、③背もたれを高くして前の人の髪がカップホルダーに入らないようにして、④通路間の座席は少なくしてください(具体的には8席以下)。人の頭や手すりで野球がまともに見えないことのないようお願いします。 ネット裏やグループ席は充電やテーブルをつけ、背もたれとカップホルダーは外野まで全ての席につけてください。個人が買える普通の席が多いほうがいいです。 雨天や日光からの逃げ場は観客全員分必ず確保してください。エスコンのように何時でも使える広大なフードコートがあるといいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
222	10	1.スタジアム再整備の方向性	屋根の有無、芝生の仕様において、グラウンドは人工芝とすることで、野球に限らず、コンサート等の多様な用途での利用を想定します と記載しております。一方、（４）屋外型スタジアムとする理由（P.4）において、“会場規模30,000人以上の音楽イベント公演数は全体の1%未満に留まっており、大規模会場でのイベント需要は極めて限られるため・・・”と記載されており、両者に矛盾があります。ドーム型の必要性はありませんが、「海・風・空」の自然をコンセプトとするならば、天然芝で計画していただきたい。	スタジアムの多目的利用の観点からフィールド部分は人工芝を想定しておりますが、今後球団とも協議してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
223	10	1.スタジアム再整備の方向性	ロッテベンチ側が午後から日陰になるようにしていただきたいです。理由はホーム側が夜になるまで日が当たって観戦は暑く、観戦に行く気持ちがなくなります。1塁側がロッテベンチのままでしたら、ホームベースの位置は現在のZOZOマリスタジアムと同じ方角にいただきたいです。(外野側に海)	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
224	10	1.スタジアム再整備の方向性	近年の猛暑化により夏場はグラウンド温度が選手の健康上、危険なレベルに達しておりますし、選手も本来の能力を十分に発揮発揮できる環境になっておりません。多くのコンサート需要が見込めないのであれば、思い切って野球に特化し、総天然芝にしましょう。	スタジアムの多目的利用の観点からフィールド部分は人工芝を想定しておりますが、今後球団とも協議してまいります。	—
225	10	1.スタジアム再整備の方向性	資料にあるようにスタンド全体に屋根を付けるのはこのとおりやってほしいです。現マリスタジアムは雨の日、猛暑の日、価格の高いバックネット裏の席が価格の安い2階席や外野席より観戦環境が悪いというのはあり得ないと思います。将来的にエスコンフィールド北海道や有明コロシアムのような開閉式屋根の増築が可能な設計にしてほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
226	10	1.スタジアム再整備の方向性	計画全体から感じるのですが、イベント用の「ハコ」がメインで、「ついでに野球にも使うことができる」施設にしか見えません。野球がメインなのであれば、選手の身体への負担を考えた内外野天然芝球場にするべきです。広島のマツダスタジアム、北海道のエスコンフィールド、近年新設の球場は共に「天然芝」の「野球場」です。仙台の宮城球場（楽天モバイルパーク宮城）も、人工芝から天然芝に改修されました。残念ながらエスコンフィールドは今年から内野が人工芝になってしまいましたが、それでも選手の身体への負担が大いに考慮された野球場です。札幌ドームを例に挙げると、「ついでに野球もできるイベント会場」であったため、ペラペラの人工芝は選手から大変不評で、その他の諸条件も併さり、日本ハム球団はドームを去りました。千葉でも同じことが起きる可能性はないとは言えません。ロッテ球団に千葉の球団として未永く根を下ろして欲しいと考えるなら、天然芝の「野球場」とすることを提案します。	スタジアムの多目的利用の観点からフィールド部分は人工芝を想定しておりますが、今後、球団とも協議してまいります。	—
227	10	1.スタジアム再整備の方向性	基本構想案10ページに、人工芝を使うとあります。最近人工芝の問題点が指摘されるようになっているなか、今、人工芝だと決めてしまっているのでしょうか？ ・人工芝は細かくちぎれて排水に入り、最後は海洋プラごみとなること。 ・ゴムチップの中にはPFASが含まれており、大気中にも拡散されること。 ・人工芝は初期投資が高く、消耗品であるので寿命は10年と言われていること。（国の補助が無くなったら設置できるのかの問題、廃棄処分の問題、リサイクルができるのかの問題） ・人工芝による怪我があること。 9ページには、環境にやさしいスタジアムを目指すとありますので、長期的に見て、今後問題が多発するだろう、「人工芝」を取り入れることは、今、決めないでおいいただきたいと思います。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	—
249	10	1.スタジアム再整備の方向性	多目的に活用することは必要ですが、人工芝は環境に大きな影響があるといわれています。マイクロプラスチックに人工芝が占める割合が多いと指摘されており、PFASなどの化学物質汚染が懸念されています。できれば天然芝にしていきたいですが、整備されるまでの間に安全性についてさらなる検討をすることを要望します。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	—
228	10	1.スタジアム再整備の方向性	屋外スタジアムにおける高温対策 観客・選手・スタッフの健康と安全を守るために不可欠です。以下のような技術導入を強く提案いたします。 *客席冷却空調：カタール「ルサイル・スタジアム」で導入されたように、客席下部から冷風を吹き出す空調設備。□ *地下配管によるグラウンド冷却：地中に冷却水を循環させ、芝の温度上昇を抑制。□ *遮熱コーティング人工芝：熱吸収を抑えた特殊素材を使用し、選手の負担軽減。□ *屋根・通路の遮熱対策：宇宙・建築分野の放射冷却素材などの先進技術を活用した遮熱・断熱構造の導入。 これらを組み合わせた屋外型スタジアムの総合的な暑熱対策は、スタジアムに関わる全ての者の快適性のみならず、安心・安全なスタジアム運営に直結します。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
229	10	1.スタジアム再整備の方向性	現状を考えると屋根がつかないのは非常に厳しいと感じていましたが、基本構想を拝見しドーム型にしないと言うことは理解致しました。それを踏まえて、全体的に座席が狭いので今よりも広くしてほしい。（４階は特に狭いので、座ったままで前を人が通れるくらい）	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
230	10	1.スタジアム再整備の方向性	・屋根を客席の上まで伸ばしてほしい ・３塁側に西日があたらないようにして欲しい	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
231	10	1.スタジアム再整備の方向性	人工芝について マイクロプラスチックの問題は深刻であり、これ以上使用しないことが、一番だと思います。幕張の浜で清掃活動をしているが、人工芝の破片が一面に広がっています。PFASの健康被害も心配です。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	－
232	10	1.スタジアム再整備の方向性	コンサート利用について 今までもコンサート等で利用はされていますが、外への騒音対策をどうされているのか気になっています。特に近くの病院で静かに過ごしたい方々への配慮が必要だと感じます。	騒音対策については、今後検討してまいります。	－
233	10	1.スタジアム再整備の方向性	プレーのことを考えると、人工芝も時代遅れと言わざるを得ない。人工芝含め、イベント稼働を重視しているようだが、まずは「野球ファースト」で考えていただきたい。 ・言うまでもなく、天然芝がもたらすプレーの躍動感が「野球ファースト」。 ・私が思うのは、もう日本の球場は「開閉式ドームに天然芝」しかないだろうということ。	スタジアムの多目的利用の観点からフィールド部分は人工芝を想定しておりますが、今後、球団とも協議してまいります。	－
234	10	1.スタジアム再整備の方向性	規定通りの球場 →エスコンフィールドのように、規定外（ファウルゾーン）とならぬよう順守した球場づくりをお願いします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
235	10	1.スタジアム再整備の方向性	格納可能ピッチの採用	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
236	10	1.スタジアム再整備の方向性	海の近くであり、大型の屋外施設である上で、人工芝を採用予定とのことに懸念を感じております。人工芝におけるマイクロプラスチック問題について、海を抱える千葉市としては、対策等含めてどのようにお考えなのか明示をお願いいたします。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	－
237	10	1.スタジアム再整備の方向性	熱中症対策として全ての客席が屋根による日陰になる事	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
238	10	1.スタジアム再整備の方向性	新スタジアムも海が見れる所があると良いと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
239	10	1.スタジアム再整備の方向性	「『海・風・空』を感じられる」というコンセプトは、今のスタジアムを引き継いでおり、また街のイメージに沿っているように思われ、ぜひ、そのコンセプトは堅持していただきたいです。 気候変動を踏まえ、直射日光から守る観客席上部への屋根を配するという計画も、配慮が素晴らしいと思いました。できましたら、さらに、グラウンド上の選手等への配慮もご検討いただきたいと思います。例えば、客席からグラウンドのほうへ屋根が張り出すデザインであれば、その屋根から中央の開いている部分に天候に応じて広げたり畳んだりできる幌のようなものを張るなどして、炎天や小雨を遮ることができないかも検討いただきたいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
240	10	1.スタジアム再整備の方向性	マリスタジアムのいいところは空が見える、風が吹くところだと思っています。 屋根はいりません。風の強弱で守備の難易度が変わる今のままのスタジアムでいてほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
241	10	1.スタジアム再整備の方向性	ミストの設置とありましたが、髪質や肌質であまりミストを吹きかけられるのを好まない人もいます。 自ら浴びに行ってもミストがかかる仕掛けならば賛成ですが、一斉に座席上部からミストが出るような仕掛けはやめてください。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
242	10	1.スタジアム再整備の方向性	先日東京ドームでのロッテ主催試合がありました。ご存じの通りロッテファンの応援というのは声援のボリュームが凄まじく、ビジターだと人数が限られて抑えられていたボリュームも、ホームゲームになると誇張ではなく耳がおかしくなるんじゃないかと思ったくらい、音の反響が凄まじかったです。今のロッテの応援というのは、屋外球場だったからこそ生まれたものだ実感しましたし、これがドームになって毎試合この音を聞くことになると、足が遠のいてしまうレベルです。でもロッテは応援が名物のチームなので、これをなくしてしまうのはありえません。なのでやはり、屋外球場のままにしてほしいです。 応援についてはもう1つ希望があります。それは鳴り物の時間制限です。現在は時間制限がなく鳴り物が使えますが、新しい場所になって、22時以降鳴り物が使えなくなるというのはやめていただきたいです。	騒音対策については、今後検討してまいります。	—
243	10	1.スタジアム再整備の方向性	おそらく客席にかかる張り出し屋根のようなものを作るかと思いますが、風のはね返りにこだわって欲しいです。願わくば球場全体に満遍なく風の通るように。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
244	10	1.スタジアム再整備の方向性	おそらく野外球場になるならば、観客席やホームベース上までの底があって欲しいです、ホームベース上にカメラが設置できますし、将来的には全体的に屋根設置や観客席増設の余地をつくれる構造を望みます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
245	10	1.スタジアム再整備の方向性	ブルベンは選手の負担軽減のため屋内、ガラス越しで観客にも見られるように、バックスクリーンには球筋が確認できる真後ろカメラを、球場壁面は開放感が得られるガラス張りにし映像が映し出せるようになれば、室内練習場に観客席を設置し、試合のない日にも公開練習やイベントにも、使えるようになるとよいかと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
246	10	1.スタジアム再整備の方向性	「環境にやさしい」を目指すなら、人工芝を採用することを再考するべきと考えます。人工芝はマイクロプラスチックを排出する原因になっていることがわかっており、たとえば多摩市では「テニスコート砂入り人工芝におけるマイクロプラスチック流出抑制対策ガイドライン」を策定しています。人工芝は天然芝より維持管理に経費がかからないと思われがちですが、本当にそうでしょうか。マイクロプラスチックを流出させないために対策を講じる手間と費用を計算してから、再度人工芝を採用するか天然芝にするかを決めていただきたいと思います。また、人工芝を施工するときに使用するゴムチップに含まれる化学物質が、健康被害を起こすという研究結果もあります。その点もよく検証していただきたいと思います。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	—
247	10	1.スタジアム再整備の方向性	人工芝を使うということですが、昨今問題となっている、マイクロプラステックの問題で、人工芝の種類によっては、芝の部分の摩耗や芝の部分を停めているゴムチップの飛散などで、周囲への影響があると思います。天然芝の管理は大変なのは承知ですが、屋根がなく開放的な自然の球場を作っていただきたいと思います。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	—
248	10	1.スタジアム再整備の方向性	人工芝については、PFASの可能性やマイクロプラステック汚染の原因になるなど、問題になっているので、「人工芝」の記載を削除し、人工ではない天然の芝生の使用を是非考えていただきたい。こどもたちや住民の健康を守ってほしい。	スタジアムを多目的に活用するため、フィールド部分には人工芝を導入することを想定しています。なお、近年話題となっているマイクロプラスチックや有害化学物質（PFAS）による環境への影響にも配慮し、今後の基本計画や設計の段階で、できるだけ環境負荷の少ない製品選定などを検討してまいります。	—
250	10,11	1.スタジアム再整備の方向性	建て替えるのであれば、観客席だけでも屋根を付ける、シートを大きく、そしてシートの前後間隔を広げること、上層階へのアクセスでエスカレーターやエレベーターの設置（健常者もつかえるもので）、車椅子席を増やす、飲食店を増やすことで寒い時暑い時の一時避難場所にしてほしいです。とにかく、強風で春先は極寒、夏は酷暑の中、観戦は昔とは全然変わってきています。せっかくお金を使うなら、良いものを建てて欲しいです。（公共のスタジアムなら食べ物持ち込みも許可して欲しいですが。）	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
251	10,11	1.スタジアム再整備の方向性	ベース機能部分について ・収容座席については33,000～35,000程度が適切と考えます。拡張機能部分でも3,000～5,000人程度収容・滞在できると、直近の観客動員から見ても機会損失なく収益が最大化できると考えます。（そのスペースがあるかは分かりかねますが） ・グラウンド人工芝については全面的に賛成です。 ・現球場は個室トイレが少なく、増設をお願いしたいです。 ・グラウンドの形状について、現球場は左右対称型ですが、新球場では必ずしもそうでなくて良いと思います。むしろ左右対称型は前時代的と見られると思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
252	11	1.スタジアム再整備の方向性	上層部に行く際エスカレーターをつけて下さい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
253	11	1.スタジアム再整備の方向性	千葉ロッテマリーンズのサッカーのような応援スタイルに合った、応援席を構想して頂きたいです。 具体的には、ジャンプする応援が特徴である以上、柏レイソルのホームスタジアムである日立柏サッカー場の「柏熱地帯」のような立ち見席の設置です。また、立ち見席以外の応援席にも背もたれを設けることで、ジャンプ応援の際に前の席へ転落する危険性も排除できるかと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
254	11	1.スタジアム再整備の方向性	屋外球場であるとのことでしたので座席間隔の拡大を是非とも考えて頂ければと思います。現在のマリスタジアムの応援席は、ナイターゲームといえど、近年の酷暑が続く夏の最中に応援する環境としてはあまりにも狭く、熱中症の危険性が高いように思えてなりません。その点において、前述したような座席間隔の拡大と、1ブロックあたりの座席数を減縮して頂ければと思います。何卒よろしくお願いいたします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
255	11	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアム全体に回遊性の高い広いコンコースを整備し、そこから各観客席へスムーズにアクセスできる構造とすることを強く希望します。試合前後・観戦途中の移動が快適であることは観客満足度に直結します。また、試合がない日でもスタジアム内部を開放する設計（エスコンフィールドHOKKAIDOや長崎スタジアムシティのように）とし、日常的な憩いの場や観光資源として活用できる球場を目指していただきたいです。年間365日、多様な人々が訪れる開かれた空間こそ、次世代型の球場にふさわしいと考えます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
256	11	1.スタジアム再整備の方向性	ZOZOベースが割合近くにありますがね。球場内のショップにネット注文できるカフェみたいな場所があり、所要時間内であれば当日持ち帰り可能ということはできませんか？ZOZOらしさをアピールできませんか？	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
257	11	1.スタジアム再整備の方向性	<p>・新球場の外野応援席を複数回建て構造にしないで欲しい。</p> <p>※マリーンズは「あの応援」があつてのマリーンズだと思います。ぜひ「あの応援」を最大限に活かす球場づくりをお願いいたします。</p> <p>＜理由＞</p> <p>①外野応援席を複数階構造にすることで応援席が分断されることで、「千葉ロッテマリーンズの一体感ある応援の良さ」が薄れてしまう可能性があるため。</p> <p>②外野応援席を複数階構造にすることで応援席が分断されることで、私設応援団のいるフロアへのファンのニーズが過剰に高まり、ファン間の席取り競争が激化する懸念があるため。</p> <p>・他球場の事例を挙げますと、オリックスの本拠地である「京セラドーム大阪」では外野応援席が4階と5階に分断されていますが、「私設応援団のいない5階」における盛り上がりは「応援団のいる4階」と比べて大きく劣後するため、ロッテファンは4階に集中し、5階席はガラガラということが多いです。一方で、同じオリックスの本拠地である「ほっともっとフィールド神戸」では外野応援席が分断されていないこともあり、結果的に「京セラドーム大阪」よりもロッテファンが集まっていることが多いです。</p> <p>※7月4日（金）・5日（土）の神戸と、7月6日（日）大阪のレフトスタンドの状況を見比べていただければ明らかです。</p> <p>※なお、「京セラドーム大阪 4階応援席のチケットを取得できなかったファン」は、「私設応援団のいる、盛り上がる4階席に行けないならいいや」と球場に行くこと自体をやめるケースがあるため、オリックス球団は「複数階構造による機会損失」をしている可能性が高いように感じます。（私もそのような考え方ですし、周りのロッテファンも同様の考え方の人が圧倒的に多いです）</p> <p>・そのため、「ロッテのあの応援」を活かすという観点だけでなく、観客動員の観点からも外野応援席を複数階構造にすることによるデメリットは相応に大きいように感じます。</p> <p>・一方で、「私設応援団をそれぞれの階に配置すれば、外野応援席を複数階構造にしても盛り上げられるのでは？」という意見があるかもしれませんが、そうなると統制の取れた応援がやりにくくなり、ロッテの応援のよさを毀損してしまうと思います。</p> <p>③屋外型球場で、かつ外野応援席を複数階構造にした場合、上にフロアがあることで下段の応援席では熱が籠もって抜けにくくなり、夏場には熱中症になる観客が出てくる可能性があるため。</p> <p>・この数年、暑さの質が大きく変わっています。「ロッテのあの応援」の熱気は本当にすごいで、空調のあるドーム球場で観戦していても大変暑いです。貴市の千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）では屋外型球場を志向されていますが、仮に外野応援席を複数階構造にすれば、下段応援席では上にフロアがあるゆえに熱が抜けず、熱中症患者が多発する恐れがあると思います。</p> <p>＜補足＞</p> <p>・ここまで新球場における複数階構造のデメリットをお示しましたが、これらはあくまで「外野応援席」を複数階構造にすることのデメリットです。内野席であれば上記ほどの機会損失や熱中症懸念は高くないと思いますので、内野席の複数階構造化はやむを得ないと思っています。</p> <p>※新球場の候補地の面積や形状を見ますと、現在のZOZOマリスタジアムよりも小さなサイズにする必要があるように見えますし、内野席の複数階構造化についてはファンの理解は得られると思います。（現行のZOZOマリスタジアムも内野席には2階部分がありますので）</p>	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
258	11	1.スタジアム再整備の方向性	スタンドで跳びはねながら応援する事への対策もして欲しいです。本拠地で跳べなくなるというのは本末転倒です。	騒音・振動対策については、今後検討してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
259	11	1.スタジアム再整備の方向性	・資料にも記載の通り、球場に入る際や球場内での移動の際、階段が多いので、スロープ等で移動をし易くする。 ・今のマリスタジアムはバックスクリーンが見辛い席が多いので、新球場はどの席からでも見えるようにしてほしい。 ・東京ドームや横浜スタジアムのようなフェンスが高い球場はプレーが観辛いので、ペルーナドーム(西武ドーム)位のフェンスの高さにしてほしい。 ・ホームランラグーンを設置する前のマリスタジアムの広さにしてほしい(長打力の無いチームのため、狭い球場は不利)。 ・MLBの球場のように、ファウルゾーンは狭くして、近くでプレーを見れるようにしてほしい。 ・今のマリスタジアムと同じように、22時以降も応援出来るようにしてほしい。 ・ゴキブリ等の害虫対策をして欲しい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
260	11	1.スタジアム再整備の方向性	観客席も現在のマリスタジアムは外野席があまり多くないので、増やしたほうが良いかもしれません。球場の形も、エスコンのような変形だと、応援団が変なところに配置になるので、そこらへんも考慮して作っていただきたいと思います。駐車場も球場の地下に多く作って欲しいと思います。現在の球場の席は狭いですし、足元も狭いので、関間もそれなりにしていただきたいです。飲食店のゾーンであったり、人が行き来するところは広めに作って欲しいです。トイレも多く必要だと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
261	11	1.スタジアム再整備の方向性	コンコース、飲食・物販ですが、現状ですと、飲食物購入に多大な時間を要し、野球試合のキーポイントを見逃すこともあります。飲食物のスタジアム内への持ち込み禁止という現状を考慮すると、スタジアム内でもスムーズに飲食物を購入できる対策をお願いしたい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
262	11	1.スタジアム再整備の方向性	飲食店での「待ち時間・並ぶ時間」を解消するために、店の前にタブレット端末またはタッチパネル端末を設置して事前に注文・決済(現金の場合は商品提供の際に支払う)ができるシステムを導入(IGアリーナで導入しているものを参考)	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
263	11	1.スタジアム再整備の方向性	グッズショップでの動線確保と、無人レジの導入(一部は有人レジ) 現在のマリーンズショップは混雑すると身動きが取れなくなるため、「レジに行く動線」と「買い物をする動線」を分け、回遊性を取ることで混雑緩和に繋がると感じます。また、無人レジを導入することで人件費削減に繋がると感じます(無人レジはユニクロやGUで使用している商品を置くだけで合計金額が表示されるレジを導入することで、決済作業が円滑に進むため混雑緩和や、打ち間違い防止などを防げる効果も期待できると感じます)	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
264	11	1.スタジアム再整備の方向性	全席にカップホルダー設置 外野スタンドでは立って応援の方がほとんどのため、こぼす可能性が高いのでカップホルダーはあった方が良く感じます(実際、外野スタンドで応援していてこぼしてるのを何度も見てます)	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
265	11	1.スタジアム再整備の方向性	座席幅の拡大と動線確保 現在の座席幅(内外野共に)が狭く、隣の人との距離が近すぎて飲食や応援に支障があるので、今よりも座席幅を広くして欲しい	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
266	11	1.スタジアム再整備の方向性	外野席からも花火を観れるようにして欲しい。例えば外野席の後ろをコンコースにして観れる空間を設置するのも良いかと思います(遮光ガラスを壁面に使用して観れるようにするのも良いかと思います)	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
267	11	1.スタジアム再整備の方向性	新球場は座席を広く一考願います。高身長の人が増え、狭く閉口しています。外野席にも背もたれが欲しいと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
268	11	1.スタジアム再整備の方向性	近年、新設されるアリーナ、スタジアムではコンコースからスタンドへのタテの通路のみでヨコ移動するための通路を敢えて設けない設計が多いかと思います。ヨコ移動する客に視界を遮られることのないようにそのような設計になっているかと思いますが、これは止めてほしいです。コンコースからの入口を間違えた時に不便ですし、飲食販売員・ファールボール監視員が移動しにくいですし、何より緊急時の避難経路が限定されてしまうのが危険だと思います。現マリスタジアムのようなヨコ通路は設けてほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
269	11	1.スタジアム再整備の方向性	多目的スタジアム（ドーム）では、定位置についている外野手が見えない、ライト線・レフト線の打球がフェアかファールか見えないなど、野球観戦に支障がある席がよくありますが、そういうのを無くしてほしいです。また、現マリスタジアムでは外野席のセンター寄りではスコアボード（ビジョン）が見えませんが、そういうのも無くしてほしいです。どの席からも選手のプレー、ビジョンの表示がきちんと見えるスタンド形状にしてほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
270	11	1.スタジアム再整備の方向性	外野席の高さを多層階席で内野席スタンドと同じくらいの高さにしてほしいです。マリーンズファンの応援がより迫力を増します。もしそこまで高くしないのであれば、エスコンフィールド北海道のようにガラス張りの壁を建てて海風を防ぐようにしてほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
271	11	1.スタジアム再整備の方向性	資料にあるようなオープンコンコースは絶対そのようにしてほしいです。現マリスタジアムでは飲食売店に並んでいる間、グラウンドで何が起きているか分からないのが不満です。360度回遊可能なもよいと思います。裏側のコンコースに海が見えるデッキを作ってほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
272	11	1.スタジアム再整備の方向性	座席の大きさを現代の体格に合わせて欲しい。(外国の方も沢山観に来られます)	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
273	11	1.スタジアム再整備の方向性	ジャンプ禁止になるような構造を避けていただきたい。	騒音・振動対策については、今後検討してまいります。	—
274	11	1.スタジアム再整備の方向性	応援の音に規制がかからないような造りであってほしい。	騒音・振動対策については、今後検討してまいります。	—
275	11	1.スタジアム再整備の方向性	周辺施設との連携と新たな魅力づくり 協賛企業としてイオンの参画を歓迎し、エスコンフィールドHOKKAIDOの「ななつ星横丁」のような飲食施設を新スタジアムにも設け、試合がない日でもイオンモール幕張新都心のフードコートと一体的に運用することで稼働率の向上が見込めます。IKEAの「スモーランド」（キッズプレイルーム）のような子供預かり施設も導入し、親御さんがイオンで買い物中や試合中に、子ども達が係員管理のもと球場で安心して遊ぶ仕組みもぜひ実現してほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
276	11	1.スタジアム再整備の方向性	設備など ○スタジアムの通路や観客席が広くなること。 △前列との高さはどれくらいでしょうか？前の人の頭と重なりと見づらいので、前列の2人の間から見るイメージで、奇数列だけ半席分横にズラすなどもありかと。もし前列との高さが十分あるなら、綺麗に整列した席で問題ないと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
277	11	1.スタジアム再整備の方向性	現在の座席は神宮の次に狭いと感じています（私調べ）男性はほとんどの方が足を広げて座られます。こちらの範囲まで入って来られるのでいつも小さくなって座っています。両隣りが男性の時は最悪です。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
278	11	1.スタジアム再整備の方向性	女性1人席など販売されても面白いのではないのでしょうか。（すでに販売されていたらすみません）私も1人で観戦したことがあります。時折若いお嬢さんも少数ですがお見かけします。連れがいない時1人で行きたくても行きづらいのですが、周りが1人で来られている女性だけだと足を運びやすくなります。マリーンズしかない女性向けのサービスを作ってくださるのを期待します。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
279	11	1.スタジアム再整備の方向性	・売店のある通路が（2階、4階）狭いので広くとって欲しい	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
280	11	1.スタジアム再整備の方向性	コンコースの動線確保 →現在のマリスタジアムは通路が狭く、人とぶつかり歩きづらいです。快適に回遊できる通路確保をお願いします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
281	11	1.スタジアム再整備の方向性	座席間のゆとりや座席シートの快適化 →座席間（前後左右）が狭いとかなりストレスを感じます。誰もが快適に観戦できる、余裕のあるつくりを希望します。どの座席からも見えることも重要です。前に人が座っていても見える座席構成をお願いします。またベルーナドームのようなクッション付きのシートは非常に快適です。京セラドームの座席部分から空調が出るのも良いです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
282	11	1.スタジアム再整備の方向性	安全なフィールド →選手のプレーの妨げになるようなつくりのエキサイトシートや、怪我の恐れがある素材の防球ネット（ホームランラグーンのような）は避けて頂きたいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
283	11	1.スタジアム再整備の方向性	応援席 →2階や3階に応援団席を設けるのではなく、引き続き外野に設けてほしいです。マリーンズならではの応援の一体感のため。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
284	11	1.スタジアム再整備の方向性	収容人数は4万人規模	スタジアムの規模は事業費（イニシャル・ランニングコスト）にも直結するため、そのバランスを考慮し、現スタジアムから1割増の収容人数3.3万人を構想として掲げていますが、具体の施設規模については今後進める基本計画の中で検討してまいります。	—
285	11	1.スタジアム再整備の方向性	快適なコンコース整備	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
286	11	1.スタジアム再整備の方向性	マリーンズの歴史展示・ショップの整備	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
287	11	1.スタジアム再整備の方向性	現マリスタジアムが好きなのは座席と足元が広い事（VS、SS、IS等）新しいスタジアムも居住性が良いものを求めます。新しく出来た席（サブマリン）は座席が狭いです。座席は広く。1席ずつ独立して肘掛けを使えると素晴らしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
288	11	1.スタジアム再整備の方向性	ドリンクホルダーが肘掛けにあると移動の際に邪魔です。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
289	11	1.スタジアム再整備の方向性	どの席からも最低限マウンドとバッテリーボックスが見切れない事。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
290	11	1.スタジアム再整備の方向性	360度ぐるっと回遊できるようにしていただけるとのことありがとうございます。現在は大きく回り込まないといけないところがあり不便です。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
291	11	1.スタジアム再整備の方向性	マリーンズの応援が大好きです。場所を移転することで鳴り物の規制や花火の打ち上げ等の規制がかかるのは絶対に嫌です。例えば22時以降は禁止になるという程度の縛りであれば許容できますが、普段の応援で今よりも制限がかかることは避けていただきたいです。	騒音対策については、今後検討してまいります。	—
292	11	1.スタジアム再整備の方向性	現行のマリスタジアムの席幅は平成初期に建てられたもので、現代人の体格にマッチしていません。1席ごとの幅を広げていただきたいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
293	11	1.スタジアム再整備の方向性	他球場で観戦するにつけマリンの座席での見やすさに感心します。どこの席に座ってもグラウンドとの近さを感じると同時にせいぜいネットのボールくらいしか視界を遮りません。客席数は増やしたいでしょうけど、視認性が悪くなるのだけは勘弁してください。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
294	11	1.スタジアム再整備の方向性	・スタジアム観戦に訪れる人数と座席の並びについての意見 「1名観戦」 チケットを購入する際は通路側を選ぶ割合が最も多いです。なぜならば、入退出（トイレや売店での購入その他の多目的）にて座席の両サイドのお客に気を使わないからです。おひとり様需要はあらゆるエンターテインメントジャンルにおいてもニーズは高くなっています。そこで思い切って、おひとり様用観戦席も作ってほしいです。 「2名観戦」 その名の通り ペアシートの充実も図ってほしいです。 「3名～5名観戦」 私が最も強く言いたいのは一列の横並び座席数は、最大でも5名掛けを限度にしてほしいのです。 以前から疑問に思うことがあり、現在のマリスタジアムなどでは 一列あたり10～15席ほど連続したつくりになっていて、これは多すぎる！と。横一列に5名のグループが座ったとすると、右端の人は左端の人に話しかける時は、間に3名を挟んだ距離で話すのがコミュニケーションを楽にとれる精一杯だと思っています。これが6名以上になると、話し声もうまく届かずに終わります。そのような大人数グループ観戦の際は、例えば10名ならば5名がけ上下2列にすると10名各々が全員と会話するのも楽になります。そして何より真ん中に座った人が座席を離れる際、何人もの人に謝る気遣いや、売り子さんの商品と金銭とのやり取りも気を遣わずに済むからです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
295	11	1.スタジアム再整備の方向性	・試合観戦における死角をなくす 現在のマリスタジアムの外野スタンドセンター寄りに座ると、バックスクリーンのビジョンやグラウンドの一部が死角になって見えず、観戦の妨げになっています。それを新球場ではなくしてほしいです。どの座席からでも観戦に必要な情報が一目でわかるようにしてもらえるとより楽しい野球場に生まれ変われると思っています。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
296	11	1.スタジアム再整備の方向性	新しい球場は、やはりグラウンドを一周できるオープンコンコースになっているのが理想です。出来ることなら、大概のドーム球場でもなっている、内野スタンドが外野に向かってせり上がる構造には、なって欲しくはないです。内野で見ると死角が生じますので、広さや構造でなる場合もありますから如何ともしがたいですが。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
297	12	1.スタジアム再整備の方向性	・設備面については、可能な限り最新の技術を導入することが望ましいと考えますが、公共施設としての性質上、市民利用に不要な高機能設備については、ベース機能整備費から除外することが適切だと存じます。 ・環境配慮の観点からは、負荷の軽減策としてスタンド部分の空調設備に重点を置くほか、大屋根への太陽光発電設備の設置は、屋根構造のコスト増加を招く可能性があるため、慎重な検討が必要です。代替案として、花見川下水処理場の再生水や排熱の活用、さらにESP（エネルギー・サービス・プロバイダー）事業の導入など、既存の地域インフラを活かした環境施策をご検討いただければと存じます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
298	12	1.スタジアム再整備の方向性	360度ビジョン	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
299	13	1.スタジアム再整備の方向性	幕張メッセ駐車場には公衆トイレがありますが、防災機能を強化するためにも、新たなスタジアム予定地の周りにも公衆トイレを設置するほうが良いと思います。災害が起こった時にはマンホールトイレでも良いのですが、普段から使える公衆トイレもあったほうが、利便性が良いと思います。地震などの災害が起こると、道路が寸断された時は車中泊の人が多く出ると想定されるので、マンホールトイレでは対応できないと私は考えています。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
300	13	1.スタジアム再整備の方向性	・災害時には、周辺滞留者等の一時的な受け入れや物資の集積が可能な防災機能を備えることを検討します。 ・災害時にも使用可能なトイレ・シャワー等機能や、食事を提供する滝台機能の納入などを検討します。 上記機能に賛同するとともに、以下の内容を追記することを提案します。 ・災害時にも使用可能な「空調設備や電源確保（自律分散型エネルギーシステム等）及び」トイレ・シャワー・・・」内追記を提案	今後進める基本計画の検討にあたり、新たなスタジアムが災害時にどのような役割を果たすべきかについても検討・整理してまいります。	—
301	13	1.スタジアム再整備の方向性	△防災機能などの公共性はとても良いと思います。 この地域は液状化や津波の心配もありますが、ある程度の地震などなら大丈夫そうでしょうか。	今後進める基本計画の検討にあたり、新たなスタジアムが災害時にどのような役割を果たすべきかについても検討・整理してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
302	13	1.スタジアム再整備の方向性	・防災にはトイレの整備、飲料水の確保が大事です。とくにトイレは非常用を含めて十分な数を整備してください。最近、女性用トイレの数の確保が言われているので配慮してください。 ・近年、直下型地震が起きる確率が高まっています。とくにイベント開催中に地震が起きた時の避難対策は十分な準備が必要です。海岸に近い場所なので津波対策も含めて検討すべきです。	今後進める基本計画の検討にあたり、新たなスタジアムが災害時にどのような役割を果たすべきかについても検討・整理してまいります。	－
303	13	1.スタジアム再整備の方向性	備蓄品を準備するだけでは防災拠点として機能するのは難しいと思います。地域住民や近隣の企業も巻き込んで避難所運営委員会を組織し、防災訓練を実施するなどを検討していただきたいと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
304	13	1.スタジアム再整備の方向性	防災の面で、十分なものを作っていただきたいと思います。	今後進める基本計画の検討にあたり、新たなスタジアムが災害時にどのような役割を果たすべきかについても検討・整理してまいります。	－
305	14	1.スタジアム再整備の方向性	ペDESTリアンデッキは、ただの通路にとどめず、イベント広場・にぎわいの場として活用可能な空間として、幅広・高耐久性で整備していただきたいです。さらに、イオンモール幕張新都心（グランドモール）との接続を視野に入れた設計とすることで、観戦＋買い物＋食事の「三位一体」体験が可能となります。来場者が1日を快適に過ごせる都市型球場として、他にはない魅力を提供できると考えます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
306	14	1.スタジアム再整備の方向性	幕張豊砂駅の特異な構造を最大限活かし、2階に新設改札を設けてペDESTリアンデッキを通じて球場の2階コンコースへ直接アクセスできる設計を強く希望します。この導線により、バリアフリーかつ雨天対応の快適移動、試合前後の混雑緩和、駅からの信号待ちゼロのシームレス体験、といった効果が期待できます。「駅改札→ペDESTリアンデッキ→球場コンコース」が一直線につながる球場は日本でも珍しく、千葉市の都市ブランド向上にも大きく貢献します。	2階レベルでの周辺商業施設との接続・連携について検討してまいります。	－
307	14	1.スタジアム再整備の方向性	既存の「逃される駐車場（普段あまり使われない）」を活かしつつ、稲毛海岸や千葉みなとなど周辺拠点とのパークアンドライド連携を考慮することで、公共交通とのバランスの取れた都市交通モデルの実現も期待できます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
308	14	1.スタジアム再整備の方向性	トイレの設置数を増やして欲しい トイレの数(場所)も個室数も足りません。毎回大混雑で試合を見逃していて最悪です。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
309	14	1.スタジアム再整備の方向性	千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）を拝見し、16ページの駐車場整備に関し、気になる記載がありました。「一般駐車場の確保は最小限に留めます」の記述です。近年の新規のスタジアムは、駐車場はスタジアムに隣接して広大なものを用意するのがトレンドのように思われます。ペルーナドームやエスコンフィールドは、周囲の敷地が利用できるため、駐車券販売を行いながら、駐車スペースを提供しており、またナゴヤドームでは、ドーム地下に駐車場を整備しているため、ユーザーは垂直に移動ができ、公共交通機関から延々歩く必要がありません。そこで提案したいのは、新スタジアム地下に、地下2階～3階程度の広大な駐車場整備を行うことです。理由は以下の通りです。 ・千葉県もどちらかといえば、自動車ユーザーが多い土地であり(特に上総や東総、安房地域) 球場に訪れるユーザーも駐車場需要が高いこと、また高齢化社会であることから、公共交通機関の利用よりも、マイカーでの訪問の可能性が高いこと ・車を降りて、垂直に移動できることは、新スタジアムの利便のアピールポイントになること ・新スタジアムの周辺にはメッセがあり、試合開催時以外も駐車場需要が見込めること、また、現在の駐車場位置に引き続いて駐車場が置かれることは、メッセの魅力減を抑止できること ・新スタジアムの四周は道路が整備されており、あらゆる方向に車両出入口を整備できること ・近年のミサイル防衛に関連して、地下駐車場が、幕張地区の地下シェルターに活用できること 以上の通り、何十年も活用する必要のある新スタジアムは、先々を考えた設備の設置が必要と考えられます。	交通アクセス性向上が図られることもあり、スタジアムにおける一般駐車場の整備は最小限に留める方針を示しておりますが、施設整備コストの観点からも、地下駐車場の整備は現実的な選択肢とは言えないと考えています。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
310	14	1.スタジアム再整備の方向性	1 4 ページ 真ん中 スタジアム駐車場 「公共交通機関でのアクセス性向上に伴い、関係者用・身障者用駐車場を除く一般駐車場の確保は最小限に留めます」 現在でも、幕張新都心にある店舗駐車場は、幕張メッセやマリスタジアムのイベント時に混雑している。スタジアム駐車場を一定数確保をしなければ、さらに店舗駐車場が混雑し、週末は買い物にも行くことができない。駅から近くても、会員制倉庫型店舗で大量の物を買った場合、公共交通機関での移動は困難である。一般駐車場の確保についても検討いただきたい。	本市としては、公共交通利用を促進していきます。 関係者用・身障者用駐車場を除く一般駐車場の確保は最小限に留める方針に変更はありませんが、駐車場計画については、今後の基本計画の中で検討してまいります。	—
311	14	1.スタジアム再整備の方向性	現在のマリスタジアムにはたばこ会社と協力をして喫煙所を設置しているため、スタジアム利用時に受動喫煙を回避することができません。新スタジアム建設時はたばこ会社の協力は活用せず、喫煙所を設置しないことで、受動喫煙のない、安全で安心して利用できるスタジアムになるようにお願いします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
312	14	1.スタジアム再整備の方向性	提案③エスコンフィールド等の事例を参考にした施設強化の設計導入検討 *選手環境の強化：弱すぎる今こそ、球場の刷新がチームを変える* 2025年現在、千葉ロッテマリーンズは成績低迷が続き、観客動員数も明らかに減少傾向にあります。ファンの関心が離れつつあるこの状況は、チーム力の再建と同時に、球団のインフラ整備そのものが急務であることを示しています。現ZOZOマリンの選手設備（ロッカールーム、トレーニング施設、リカバリー室など）はNPB最低レベルとの評価がされており、元千葉ロッテの里崎智也氏も、「エスコンフィールドとはまるで別世界」と設備格差を指摘しています。一方、2023年に新球場「エスコンフィールド北海道」が開業した北海道日本ハムファイターズは、わずか3年でチーム力を飛躍的に向上させ、2025年7月現在、パ・リーグ首位を快走しています。これは単なる偶然ではありません。エスコンでは、以下のような世界水準の設備が選手を支えています： ・スパ・アイスバスを完備した専用温浴設備 ・高性能な映像分析室・個別対応リカバリールーム ・専属の栄養士が支えるチーム食堂とコンディショニング施設 これらの設備が選手のリカバリー、体力管理、戦術理解に直結し、「球場＝戦力強化装置」として機能しているのです。千葉ロッテも同様に、ドーム化と同時にベンチ裏やトレーニング施設をエスコン並、それ以上に整備することで、チーム成績の向上→観客数回復→経済効果の増幅という好循環を生み出せることは間違いありません。弱すぎる今だからこそ、球場を変えることでチームも変わります。スタジアムの投資は「箱モノ整備」ではなく、「チーム強化への最短ルート」です。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
313	14	1.スタジアム再整備の方向性	幕張豊砂の駅から直結だと嬉しいです。	2階レベルでの周辺商業施設との接続・連携について検討してまいります。	—
314	14	1.スタジアム再整備の方向性	お客様は、駅とスタジアムそしてイオンを移動し、空調の効いた施設に集まります。「スタジアムとまちづくりの連携」も長期的に大事かと思いますが、早期に取り組まなければならないのは、公共交通機関との効率的な連携です。具体的には、 ① 幕張豊砂駅、スタジアム、イオンを結ぶ高架遊歩道の整備	2階レベルでの周辺商業施設との接続・連携について検討してまいります。	—
315	14	1.スタジアム再整備の方向性	② 都心ターミナル・TDR を含めた要所間シャトルバスの運行に必要なスタジアム内バスターミナルの整備が千葉市の検討すべき重要な項目かと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
316	14	1.スタジアム再整備の方向性	女性用トイレは男性用トイレの3倍以上設置するまたは広さを倍以上にして多くの人が利用できるようにする(各女性用トイレにメイクルームを併設する→メイクを直すためにトイレを利用する女性もいるため、用をたすのとメイク直しを分けることで混雑の緩和に繋がると感じます)	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
317	14	1.スタジアム再整備の方向性	並ばない女子トイレの実現がもう当たり前になってきているので、そこも抜かりなくお願いします。エスコンフィールド北海道のトイレが本当にすごいですから、参考にしてください。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
318	14	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアムを利用する市民の中には、気象条件（暑さ指数や気圧変化）によって体調に強く影響を受ける人も少なくありません。再整備にあたり、WBGT（暑さ指数）の掲示や、屋根付きの休憩スペース、冷却ミストや空調の効いた避難スペースの整備をご検討いただきたいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
319	14	1.スタジアム再整備の方向性	男女別に限らず、誰もが安心して使える「医療的配慮が必要な人のための休養・処置スペース」の整備をお願いします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
320	14	1.スタジアム再整備の方向性	精神障害のある方や、自律神経系が不安定な人にとって、人混み・突発的な音・予定外の対応は大きなストレスです。再整備後には「静かな観戦スペース」「音量控えめのエリア」「支援者との同伴観覧」や、「事前に見取り図やルート・対応方法を確認できるツール」の整備が望まれます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
321	14	1.スタジアム再整備の方向性	再整備により、スタジアムがスポーツ観戦にとどまらず、「市民の健康」「福祉」「災害時の一時避難」など多目的な機能を持つことを期待します。障害当事者の声を定期的に聞き取る場（ワーキンググループ等）を設け、持続的な改善につなげてください。また、精神障害者が空き時間に参加できるようにSKE48のダンスやマイナースポーツの体験会を平日日中に予約不要、途中入退室可で行ってください。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
322	14	1.スタジアム再整備の方向性	回遊性・安全性の向上 スタジアムとイオンを結ぶペDESTリアンデッキを整備することで、回遊性を高めることができ、正面ゲートを2階に設けることで、群衆雪崩等の事故防止にもつなげてほしいです。	2階レベルでの周辺商業施設との接続・連携について検討してまいります。	—
323	14	1.スタジアム再整備の方向性	△トイレ（特に女子トイレは混むので）量と動線の確保をお願いします。個室が空室なのか使用中なのかわかりやすいよう、トイレのドアに、ドアの開閉で見え隠れする目印などがあると便利です。デパートにあるような電子掲示板ではなく、アナログでいいので。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
324	14	1.スタジアム再整備の方向性	球場が新しくなるのはすごく嬉しいし楽しみです。1番力を入れて欲しいのはトイレと座席です。球場に限らず、女性にはトイレがキレイだと安心して出かけられます。便座クリーナー、換気を強く（無理なら芳香剤を設置していただく）していただければと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
325	14	1.スタジアム再整備の方向性	<p>○様々なタイプのルーム、シートが資料として上げられていました。</p> <p>○車椅子席を増やす予定を見ました。</p> <p>○イベントについて。警察音楽隊と白バイなどのパレードや警察犬の訓練の成果を見られるでしょうか。</p> <p>○スタジアムのグラウンドで一般の方が気軽に参加出来るイベントはどのようなものがあるかどうか。</p> <p>○お手洗い、ベビー休憩室、授乳室などについて。イオンモールは様々なタイプのお手洗い、ベビー休憩室、授乳室、お子様用お手洗い、パウダーコーナーがあります。混むお手洗いでは、別のお手洗いの案内もして頂いています。バスツアーに参加すると、高速道路のサービスエリアのお手洗いは混むのが普通ですが。ある時、個室の数は同じくらいで利用する方の人数も同じくらいながら、混んでいる感じがしなかったことがありました。</p> <p>そのお手洗いは、入口から入り、出口から出るというONEWAYお手洗いでした。（バスツアーは、お手洗いで混むと、お土産を買う時間や、サービスエリアの名物を食べる時間が減ってしまうので、お手洗いの混雑対策はありがたいです。近頃ますます工夫されているのはネットで見ました。）</p> <p>秩父宮ラグビー場のお手洗いの中には、入口、出口と表示があり、一方通行になっているお手洗いがありました。その隣にもお手洗いがあり、そこは、入口、出口が同じでした。スタジアムのお手洗いも混むのが普通ですが、入口出口を分けることができるかどうか。</p> <p>○パウダーコーナーは、イオンクラスか、そごう千葉店、ペリエクラスにするのかどうか。立ったままのタイプ、座ったままのタイプ。</p> <p>パウダーコーナーはないものの、鏡つきの洗面台が多い場合。</p> <p>○撮影コーナーについて 東京スカイツリーの下まで行ったことがあります。ソラマチということで、撮影コーナーには、スカイツリーの写真と空が写っている背景がありました。スカイツリーを持っているように手を置き、片足を上げると飛んでいるように見えます。ZOZOマリスタジアムと海空の背景で写真撮影する場所を設けるかどうか。</p> <p>○今のZOZOマリスタジアムは、外側は水色ですので、水族館のようにも見えました。</p> <p>○建物について 手洗いの水は上水で、お手洗いの水は雨水利用などというのは、普通になっていると思います。地震で液状化、〇〇クラスの台風が来て浸水しても問題がないように設計はされていると思っています。防災についても記載頂いています。</p> <p>○ZOZOマリスタジアムの演出があるということで、スタジアムに入場する際チケットを見せる所で、携帯に貼る蛍光シールが配られました。</p>	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
326	14	1.スタジアム再整備の方向性	・エレベーターの台数を増やしてほしい	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
327	14	1.スタジアム再整備の方向性	お手洗いの一方通行化、個室数の明記 →お手洗いの混雑を避けるため。また他球場において、女性用ナプキンが提供されています。こういった心遣いのある球場が良いです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
328	14	1.スタジアム再整備の方向性	給水場の設置 →現在も設置してありますが、引き続き設置をお願いします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
329	14	1.スタジアム再整備の方向性	荷物預かり所 →エスコンフィールドのように、有料でキャリーケースなど荷物預かりのサービス希望。遠方から来る方も快適に楽しめる球場づくり。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
330	14	1.スタジアム再整備の方向性	事前駐車券購入制度 →混雑を避けるため、駐車場は事前に予約制。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
331	14	1.スタジアム再整備の方向性	駐車場は、数の確保はもちろんですが動線の確保もお願いします。出口は最低2箇所は欲しいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
332	14	1.スタジアム再整備の方向性	・女子トイレの割合を増やす 現状のマリスタジアムは、球場内または外周の女子トイレの数も設備も脆弱だという意見が知り合いから出ましたのでお願いいたします。最近ニュースで、台湾では公共設備のトイレを法律にて女子を男子よりも多く作ることと定めているというのを報じておりました。日本もこの新球場を作るにあたりその先駆けとしてほしいものです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
333	15	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアム周辺の設備について。商業施設は既にイオンモール、コストコ等充実しているので最小限に留め、スタジアムのコンセプトである「海風空を感じられる」施設、子供が遊べるミニ野球場等家族で過ごせる屋外型アトラクションを設置して欲しいです。またマリーンズ、オリオンズ等球団のヒストリーが体験出来るタイガースのような試合がない日でも楽しめるスポーツ関連施設も希望します。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
334	15	1.スタジアム再整備の方向性	スタジアム内外に【科(化)学・博物・動植物】館を設置、千葉県のあらゆる特産物を(展示・販売)。 事例：プラネタリウム館、展望塔(天体・大気・海洋も観測)、水(海・川・湖)族館、宇宙ロケット展示、人工衛星展示。(宇宙・海洋・海底)生活事例紹介。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
335	15	1.スタジアム再整備の方向性	千葉県特産のヨウ素を活用した諸資機材の(展示・販売)。 事例：医薬品、(ヨウ素研究・開発)機関の紹介。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
336	15	1.スタジアム再整備の方向性	アニメワールド開設。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
337	15	1.スタジアム再整備の方向性	本スタジアム内(近接含む)にIOC、OCA、JOCの本部を誘致(開設)	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
338	15	1.スタジアム再整備の方向性	本スタジアム内(近接含む)にスポーツ、医療、福祉、健康を学べる機関(大学等)を開設。 ＊事例１）スポーツ、医療、健康を学べる教育機関 事例：東京都立大、千葉大等。 ＊事例２）スポーツ、医療、福祉を学べる教育機関。事例：新潟医療福祉大学。 ＊事例３）スポーツ、医療、福祉、健康を学べる教育機関 我が国には無と思われる。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
339	15	1.スタジアム再整備の方向性	総合型スポーツクラブの日本本部を開設。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
340	15	1.スタジアム再整備の方向性	ロボット、ドローン、スマートグラスの開発・生産拠点を開設	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
341	15	1.スタジアム再整備の方向性	MEMS技術と断四密技術活用の事業化推進	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
342	15	1.スタジアム再整備の方向性	拡張機能部分について ・基本的にどのような民間企業が参加するかによって決まると思いますが、基本構想の時点では我々に見えていない部分が多く何とも言えないです。とはいえ目指す方向性は良いと思いますし、主に使用するロッテならではの機能があっても良いと思います。（ロッテのお菓子、スイーツに特化した施設、簡易的なお菓子作り体験とか）	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
343	15	1.スタジアム再整備の方向性	新スタジアムの地下や1階2階のスペースの有効利用を行うことでイベントのない日にも駐車場利用や人の流れが変わり収入に期待できる。 ①横浜市の日産スタジアムや高速道路高架下の有効利用を参考に②医科学スポーツセンター③トレーニング施設④半屋外の雨天利用可能な運動可能スペース（ダンスなど）⑤半屋外の雨天利用可能なBMXやスケートボードパーク⑥半屋外の雨天利用可能な3 on3パーク⑦半屋外の雨天利用可能な自転車トライアルパーク（公営の自転車トライアルパークは全国で1か所（東京都立川市）、現在世界で活躍している欧州の自転車選手の多くは小さいころ自転車トライアルや不整地での練習を行い、バランス能力や機材コントロールを養うことで青年期に実力を発揮しているといわれています。）	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
344	15	1.スタジアム再整備の方向性	イオンモール幕張新都心グランドモール側にある東京ベイ先端医療幕張クリニックの建物を年間シートの室内会員スペースに活用し、送迎付きで運用する。試合開催日以外にも利用できるようにする。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
345	15	1.スタジアム再整備の方向性	○商業施設とも近く、試合前後にご飯を食べたり買い物できるのはよい。スタジアムでのイベント等が目的でもそれだけで帰る人はいないと思うので。	幕張豊砂駅からスタジアム間をすべて2階レベルで接続することは現実的ではありませんが、周辺の商業施設との接続・連携については検討してまいります。	－
346	15	1.スタジアム再整備の方向性	敷地内にスーパー銭湯があると嬉しいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
347	15	1.スタジアム再整備の方向性	球場に付属する施設はプールがふさわしいかと、冬場は東京スタジアムみたいにスケートリンクになったり将来的には、その施設からオリンピック選手が巣立っていくことも考えてもよいかと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
348	15	1.スタジアム再整備の方向性	球団史のスペースを当然ながらマリーンズメインで考えたいですが、千葉県民のものと考えれば県出身の野球選手やスポーツ選手を顕彰するスペースも併設すれば県民やビジターファンにも喜ばれるかと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
349	16	1.スタジアム再整備の方向性	新たなスタジアム予定地の周りに、桜や紅葉を楽しむ場所を設けて、桜や紅葉の名所にする。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
350	16	1.スタジアム再整備の方向性	明治時代に千葉市には、「稲毛海気療養所」という海水温浴場、海水冷浴場、海水灌漑場、遊戯場、運動場などからなる施設があり、今回の再整備基本構想の中にある“エリア全体がエンターテインメント性にあふれる、新たな楽しさや魅力に出会えるまち”と似ている部分があると感じました。新たなスタジアム予定地については、「緑と海と街が魅力的に融合するシティパーク」をテーマにしているとのことで、「稲毛海気療養所」に“松林”があったように、新たなスタジアム予定地の周りにも“松林”を植えてみても良いのではないかと。緑(松林)と海(東京湾)と街(幕張新都心)が魅力的に融合するシティパークになることを期待しています。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
351	16	1.スタジアム再整備の方向性	ホテルも欲しいですが普段遣いできる価格帯を希望します。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
352	16	1.スタジアム再整備の方向性	滞在機能について、ホテル客室を設けるようですが、海側には建てないでほしいです。外野席裏の空間は建造物無しにしてスタンドから海が見える構造は維持してほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
353	17	1.スタジアム再整備の方向性	事業費600億円の大事業なので、市民・専門家など幅広い意見を聞いて進めてください。	多様な方々の意見を踏まえながら、検討を進めてまいります。	－
354	17	1.スタジアム再整備の方向性	概算事業費については、金額をミスリードしているのではないかと。2034年頃の開業を目指すのであれば、2025年2月時点の約650億円に、現時点で想定される物価上昇率分を上乗せするべきである。日本銀行は物価上昇率を「毎年2%程度」に安定させることを目標としていることから、今後10年間、毎年2%ずつ上昇し続けたとして2割程度はプラスした金額を提示するべきである。 また、周辺インフラ整備費等は約50億円（2割増しでは60億円）では済まないのではないかと。幕張メッセ駐車場の代替予定地はGブロックとされているが、その場合、Gブロック駐車場の出入り口となるメッセ大橋交差点の改良や、幕張メッセまでの来場者動線上に、現行のような雨天時でも濡れずに通行できる連絡デッキを整備する必要があるのではないかと。さらに現在、東関東方面から幕張メッセ駐車場に入る際に、豊砂交差点の上にかかっている立体連絡橋を通行しているが、スタジアム建設予定地が大きいためこの連絡橋が使用できなくなる可能性が高い。その場合は、さらなる渋滞を引き起こす可能性があるものの、連絡橋の撤去も必要となる。これらを整備していくためには、周辺インフラ整備費が50～60億円で済むとは到底思えず、再考する必要がある。 さらに、現スタジアムの解体費用は別途とあるが、本来はこの概算事業費に含めて記載するべきである。一部の新聞報道では約70億円を見込むとあったが、先々の物価上昇を考えるとこの金額では収まらない可能性が高い。これらのことを踏まえると、おそらく1,000億円を超える事業費となることが予想される。現時点で約650億円と試算した詳細な内容を公表するべきである。	建設物価の高騰は現在も続いており事業費は今後さらに上昇することも想定されますが、想定する開業時期(2034年頃)の物価状況を見通せるものではなく、現時点(2025年2月時点)でまとめたものです。 引き続き物価高騰の動向を注視しながら、今後策定する基本計画においても事業費の精査を行い、事業収支シミュレーションを行った上で、事業実施の可否を判断してまいります。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
355	18	1.スタジアム再整備の方向性	再整備による効果について、経済的価値の創出（経済波及効果、雇用誘発者数）はシンクタンク作成のデータ、社会的価値の創出はスポーツ庁の調査報告書によるものだと思うが、いずれもこの基本構想(案)に都合の良いうに数字を作成したものや内容となっている。幕張メッセ、マリスタジアム、新アリーナがある幕張新都心は、イベントの開催が重なれば1日に何十万人もが訪れることから、駅や商業施設が大変混雑し、就労者や住民が困惑している状況にある。定住率や移住率の向上を期待するのであれば、就労者や住民のホスピタリティ向上のため、集客施設を京葉線沿線以外に分散するべきである。	幕張新都心は本市にとって重要な拠点であり、幕張メッセ駐車場に幕張新都心の新たなまちづくりの拠点となる屋外型スタジアムを再構築する方向性は、幕張新都心の機能強化、ひいては千葉市の成長を牽引するためにも妥当なものと考えています。 なお、建設予定地を幕張メッセ駐車場(幕張豊砂駅寄り)とすることで、海浜幕張駅の混雑の分散化も図れると考えています。	－
356	19	1.スタジアム再整備の方向性	現在、千葉ロッテマリーンズの試合は、小学校などで子どもたちが招待されるような取り組みや、選手が小学校に指導にいらっしゃることもあり、関心を高める工夫をされているかとは思います。一方で、千葉市民によるシーズンシート購入はそこまで多くはないのではと想定しております。地域に根ざしたマリスタジアムにしていくためには、メインコンテンツである千葉ロッテマリーンズを地元で愛されるチームにしていくことが必要ではないかと思います。よって、事業計画の目標にも、千葉市民へのシーズンシート席販売目標などを設定してはいかがでしょうか？千葉市がお金を出して更新するので、広島カープのように、千葉市民に愛されるスタジアム/球団になってほしいです。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
357	19	1.スタジアム再整備の方向性	内容に賛同するとともに以下の内容を追記することを提案します。 ・災害時に周辺滞留者等の一斉帰宅による混乱を防止する。の次に 「・災害時に滞留者の体調管理や情報端末の機能維持を行う」を追加する。 事例に「・災害時の空調設備や電源の確保（自立分散型エネルギーシステム等）」を追加 【理由】 災害時の地域防災拠点としての機能強化は、地域住民の安全・安心に直結する責務であり極めて重要である。停電に強いエネルギー供給体制の構築は不可欠であり、「ガスコジェネレーションシステム」などは、燃料供給が継続する限り運転を維持できる強みを有している。これらの技術の活用は、防災拠点としての建物の信頼性向上に資するものであり、地域社会のレジリエンス強化に寄与すると考える。 今後の計画策定にあたり、こうした安定的かつ継続可能なエネルギー供給の確保について十分にご検討いただきたい。 また、「千葉市国土強靱化地域計画」のP18 2-1被災地での食料・飲料水・電力・燃料等、生命に関わる物資・エネルギー供給の長期停止項目のP19（自立分散型エネルギーシステムの導入防災・避難拠点や家庭、事業所等における自立・分散型エネルギーシステムの導入を推進する。と記載されている。 加えて、過去の「北海道胆振東部地震」や「令和元年台風15号」の災害時にも避難場所や滞在場所のスマホ充電等の電源確保は重要と記載されている。 また内閣府の防災情報ページでは「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針（平成25年8月：令和6年12月改訂）」が記載されている。その内容に沿って空調設備等にも充実強化を推進していただきたい。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
358	20	2.事業実現に向けて	事業スキームは、「BT＋コンセッション方式」を推薦します。 公施設とはいえ、シティセールスの重要な柱となるものであり、商業利用を主体に考えなければ利用料収入が伸びないことは明らかなので、市民活動ための公民館などと同じに考えることは不合理です。よって、大規模イベント用の施設の運用に長けた企業に運営を任せることが望ましく、「コンセッション方式」が合理的と考えます。	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
359	20	2.事業実現に向けて	札幌ドームの教訓に学ぶことが大切です。同球場はW 杯サッカーの会場をメインに考え、プロ野球の球場として必要な機能への配慮が乏しい基本設計が行われた結果、日本ハムファイターズからの改善要請（硬すぎるフィールドやフェンスが選手の負傷につながる）を度々受けていたと報じられています。市営球場ですから特定の企業のために施設改修が出来ないという判断に至ったのでしょうか、本拠地をエスコンフィールドに移されてしまっ てからは稼働率が激減して施設経営が危ぶまれる事態に陥っています。 仮に球場運営 S P C を設立して千葉ロッテマリーンズがそこに出資するなど建設事業費を一部負担（投資）するならば本拠地移転に踏み切る可能性は低くなると思いますが、単なる（大口の）利用者に留まる場合、札幌ドームと同じ事態になるリスクがあります。建設にあたっては、千葉ロッテを大口利用者の一つとして扱うのか、収益構造の大きな柱として事業パートナーに取り込むのか、大きな戦略的判断となります。海浜幕張から出て行かれる恐れを低減するには、パートナーとして扱い同球団の経営事情等に配慮して基本設計を考えることがどうしても必要になります。よって、設計（Design）と建設（Build）は球場の経営戦略を織り込みながら民間が主導して行うべきと考えます。	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－
360	20	2.事業実現に向けて	「公有」にする必要性は固定資産税と土地使用料の負担軽減にあります。大きな固定経費を民間企業に負わせる契約構造にするとキャッシュフローを圧迫して資金繰りに行き詰るリスクが高くなります。（万一の経営破綻の際、施設が民有であると球場が競売対象に含まれてしまいますので、そうした観点からも公有にすることは必須と考えます。）	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－
361	20	2.事業実現に向けて	球場運営会社に対する権原の付与は、敷地である県有地を千葉市が借り上げた上で球場と合わせて指定管理に出す方式が妥当と考えます。第三セクターの S P C 設立も考え得る方法ですが、経営が思わしくない場合に経営体制を刷新することが（政治的に）難しくなって、あれこれ言い訳をしながら公金を投じて延命させる事態になりかねないので、客観的な指標で経営実績を評価して経営体制を切り替え易い形にすることが合理的です。なお、将来的にビジネスモデルが安定した段階で、受託希望者が増えるようならば賃貸借に切り替えることで選考の煩わしさがなくなります。	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－
362	20	2.事業実現に向けて	千葉県の土地を使用することについては、長期の賃貸借契約か、千葉市が買い取って支払いを年賦払いにする方法があるかと思いますが、後者を推薦します。賃貸借ですと土地の評価額が上昇した場合に賃料改定の話をするようになりますが、買い取りであれば、取得金額は固定されますので長期収支が見通しやすくなります。また、市場流動性の乏しい大規模土地を公益性のある使用形態の付帯条件付きで評価すれば、一般的な宅地や商用地より低い評価になっても説明が付きます。そして、市有地にしておけば将来に経営が厳しい事態になった際に、土地を千葉県に有償譲渡して対価と残り債務を相殺した上で、リースバックで土地の使用を継続しつつ資金繰りを楽にするという救済手段も交渉テーブルに乗せることができます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
363	20	2.事業実現に向けて	球場経営の会計は一般会計から切り離して特別企業会計とし、経営状況が「見える化」されますようお願いいたします。	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－
364	20	2.事業実現に向けて	敷地は県所有、上物は千葉市所有、この考え方はやめる。海浜幕張のオフィスビルを三井が開発した様に民間企業をいれる。株式会社東京ドームのように、スタジアムの会社を設立。第三セクターでも100%民間でも。資金に税金を投入するなら第三セクター。スタジアムの株式会社は、国内でも外資系でも柔軟に。銀行、海外から資金調達。経営に対しては、民間からの社長。例えば、千葉を愛する前澤氏など。	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－
365	20	2.事業実現に向けて	今までの様な方針ではなく民間経営、大きな資金を税金から出すという古く前列主義からの発想は止める。発想の転換が大事なのは？根本から考える直しましょう！屋根無しスタジアムなら要らない！	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
366	20	2.事業実現に向けて	施設の機能を最大限発揮できる整備と運営手法の最適化 マリスタジアム、幕張メッセという大きな集客力を持つ施設は、ある意味で、幕張新都心のブランド（＝訪れる人の期待）を構成するものであり、その施設を支える設備等（目立つものではありません）は、多くの人の訪問を可能とするための必須条件と思います。幕張新都心の再構築にあたっては施設のスペックや使い勝手等を損なうこと（機能の低下等）がないよう、ハードの整備とともに、連携や役割分担、運営の弾力化等により、最適化を図ることが必要と考えます。 ※公共交通機関（駅等）やアクセス道路にも十分なキャパシティを持たせることが必要です。一方、地域内の宿泊施設の客室数のキャパシティについては隣接地域等への染み出しによる近隣への経済効果も考えられるため、別の視点からの評価・判断も必要と思います。）	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	－
367	21	2.事業実現に向けて	予算の事は、クラウドファンディングをして、寄付を募ったら良いと思います。寄付は必ず集まりますから、屋根付き開閉式でお願いします。私も寄付します。後で、クラウドファンディングをやらなかったことを後悔しません様に。こういう時は、ファンに頼っていいんですよ。やれることはすべてして、それで屋根付き開閉ドームが出来なかつたら諦めます。市の予算だけで作ろうとし屋根なし式しか出来なかつたら、灼熱熱波の中で、選手が倒れたり、お客さんが熱中症のようなことがあれば、取り返しのつかないことにだけはならないことを願うばかりです。選手、客の健康面も考えて、屋根付き開閉ドームが出来る方向で決定願います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
368	21	2.事業実現に向けて	費用はクラウドファンディング、ふるさと納税、寄付などで集めることは可能だと考えます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
369	21	2.事業実現に向けて	建築費に関して市税だけではなく、民間投資・クラウドファンディング・ふるさと納税等を考慮したか。考慮していない場合はなぜか。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
370	21	2.事業実現に向けて	金銭的な理由のみを持って、ドーム化を案から除外するということでしたら、ふるさと納税や、クラウドファンディング等の資金調達方法を採用し、資金調達の目処を立てる挑戦をするべきと思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
371	21	2.事業実現に向けて	開閉式ドームはイニシャル・ランニングコストが1,000億円かかり回収が困難とのことですが、日本ハムファイターズは「THE BRICK」プロジェクトで資金を集めました。寄付した方も自分の名前入のレンガが刻まれ、多くの方が出資をしました。資金は集められると思います。私もそういったシステムがあれば出資します。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
372	21	2.事業実現に向けて	予算が足りないなら、クラファンなど何か案はありませんでしょうか？ 寄付した人には、新球場の内覧会とか開幕月での無料チケットとかいろいろ特典つければ、寄付するファンもいると思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
373	21	2.事業実現に向けて	コスト面については素人考えではありますがクラウドファンディングの立ち上げやFCバルセロナのようなソシオ制に近い形での参画を募ることはできないのでしょうか。少なくとも提示もしくは打診があれば多くの企業・個人合わせて多数の賛同者が見込まれるように思います。マリーンズと共に育ってきた千葉市民にとっては千葉ロッテマリーンズが生活に欠かせない存在となっていることは間違いありません。かといって開閉式を望んでいるわけではありません。コスト面は理解していますし何より海や海風は360度のコンコースで十分感じることができます。ただひたすらにプレイの時は観戦に集中できる環境が欲しいだけです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
374	21	2.事業実現に向けて	費用の不足はクラウドファンディングとし、費用が集まらない場合は屋根なしとする。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
375	21	2.事業実現に向けて	建設費用も要因の1つであれば、球団や市を通して、ファンに向けてクラウドファンディングのアンケートを取り意思を確認するのも1つではないかと思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
376	21	2.事業実現に向けて	SNSでも見かけましたが、ふるさと納税や民間にも援助？出資？してもらってでも屋根をつけて欲しいなと思っています。ドジャース出してくれないかな、なんて冗談も言いたくなるところです。イオンさんとお近くになる事ですし、イオンで買った飲食は持ち込み可とかにしてイオンさんにお金出して貰うとか、なんとかしてお金を潤沢に、後悔の無い球場を作っていただきたい。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
377	21	2.事業実現に向けて	予算の問題はふるさと納税など活用や、マリーンズファンや球団と連携するとか、もしくはエスコンフィールドのように命名権でスポンサー募集するなどできないのでしょうか？	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
378	21	2.事業実現に向けて	球団側からの資本投下提案はあるのでしょうか？主に球場を利用する千葉ロッテマリーンズ側も、問題点は十分に認識されているはずです。であれば、公的資金に頼るのではなく、球団側からドーム型球場建設に向けた資金面での協力提案などがあるべきではないでしょうか。	球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。	－
379	21	2.事業実現に向けて	エスコンフィールド北海道では、球団（日ハム）側が建設費を負担し、自治体（北広島市）は土地提供や税制面での協力をするという形をとっています。このように、利用主体である球団が積極的に関与するのが本来のあるべき姿であり、「市が作ってくれるものを黙って使う」というスタンスであれば、千葉市が税金を投じてまで球場を整備する意義は薄いのではないのでしょうか。千葉市民の中でも、巨人ファンなど他球団を応援する方も多く、マリーンズファンは決して多数派ではないという実情もございます。球団側が資金的協力を示さないのであれば、なおさら市が負担する理由は乏しいと考えます。	球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。	－
380	21	2.事業実現に向けて	民間投資の想定投資者に千葉ロッテ球団及びロッテ社が見込まれていないのはなぜですか。それとも、この新球場についてロッテ球団の利用は想定されていないのでしょうか？	球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。	－
381	21	2.事業実現に向けて	開閉式ドームにすることまでは予算の観点からもハードルが高いと思いますが、一般形のドーム球場については、金銭的事情でバツサリと切るのではなく、ふるさと納税等の資金調達手段の検討も含めてきちんと検討する必要があると思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
382	21	2.事業実現に向けて	財政面で不安があるようであれば 県民等から寄付金を募って補填を考えてみてください。きっと マリーンズ会員は力になると思います。ここで財政の問題だけで 屋根なしを選択するのであれば 未来に向けた街づくりではないように感じます。協力は惜しみませんので、是非とも屋根付きにて検討願います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
383	21	2.事業実現に向けて	予算が足りないというなら、ロッテ球団、千葉県民、ロッテファンから募金を募ってもいいのではないのでしょうか。大変な時間と労力とお金を使って作る球場です。是非是非ご再考をお願いしたいと思います	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	－
384	21	1.スタジアム再整備の方向性	建設コスト、資金調達、検討しなければなりません、最近完成した、開閉式ドーム型のエスコンフィールド北海道の建設費は約600億円とあります。所在地の北広島市は、税制の優遇や、土地の無償貸与等、便宜を図っていますが、この建設費は、基本的に自治体抜きで賄ったと認識しております。今後、何十年も利用される施設です。大局的な見地から、ドーム型への変更をお願いします！最近の物価高騰もあり、また、事情も異なり、これと同じスキームとは行かないと思いますが、建設依頼先の複数、再見積もりで建設コストの圧縮追求、それと並行して、民間（主利用者親会社のロッテ等）資金のさらなる拡充、クラウドファンディング検討等で、ドーム型を是非、実現してほしいです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。このことを明確にするために、4ページ（屋外型スタジアムとする理由）及び23ページ（今後の進め方）にその旨を追記しました。	○

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
385	21	2.事業実現に向けて	おそらく個人からも建設費用の寄付は募ると思いますが、自分は協力させていただきたいと思っています。民間企業がどれほど出資してくれるかは既に内々で話が纏まっているかもしれませんが、描く夢が具体的で魅力的であることが不可欠と考えます。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
386	21	2.事業実現に向けて	クラウドファンディングで資金を募り、ドーム球場にすることを提案します。ドーム球場にする資金が集まらなかった場合は、全額既存の案の資金にするという条件付きで実施することも併せて提案します。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
387	21	2.事業実現に向けて	整備方式については、可能な限り進出企業(千葉ロッテマリーンズ)が負担を行う方式でお願いします。	球団が相当の費用負担をすることを前提に基本構想の策定段階から一緒になって取り組んでおります。	—
388	21	2.事業実現に向けて	ファンも協力しますので、クラウドファンディングしましょう。お金を集めましょう。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
389	21	2.事業実現に向けて	よく報道やSNSなどで資金の調達が困難な点が屋内型球場方針の回避に至った理由の可能性あることを伺っております。今のご時世、資材や人件費の高騰などで資金調達が困難であることは把握しております。(市の行政事業である点も理解しております)ただし、その場合でもクラウドファンディングやロッテや千葉県にゆかりのある企業などへの投資の誘致などで資金調達が実現できれば屋内型球場の建設も実現できる可能性はあるのではないかと考えます。 費用の確保について 建築物の建設に伴う費用の高騰が課題となるとと思いますが、上記に記載した通り、クラウドファンディングや企業への投資の誘致などの手段も費用の確保に繋がられる可能性もあるかと思います。ご検討いただけますと幸いです。 以上となります。新球場の実現はとても楽しみでワクワクしています。ロッテファンと千葉県民が自慢に思えるような、エスコンフィールドなどの他球団の本拠地に負けられないような素晴らしい球場の実現ができることを期待しております！	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
390	21	2.事業実現に向けて	「屋外型スタジアムとする理由」のほぼ全体が納得できるものではありません。強いて言えばやはり巨額の建設、維持費用についての懸念については一定の理解はしますが、その点についての考察は前述の通りです。球場建設に当たってはクラウドファンディング、地方債の発行などが検討されると思いますが、実施の折には微々たる額でしかないとは思いますができる限りの協力を惜しまないつもりです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
391	21	2.事業実現に向けて	限られた税収等から過大な投資を行うことは避けるべきであり屋外型が現実的なのだとは理解しております。より多くの民間投資を集めることができる事業スキームを採用していただければと思います。再整備が成功し、新しいスタジアムが多くの人に愛されるシンボルになるよう心よりお祈りしております。	今後策定する基本計画で整備効果を最大化できる事業手法を検討してまいります。	—
392	21	2.事業実現に向けて	クラウドファンディング等で広く資金を募り、ドーム化の実現を切にお願いしたい。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
393	21	2.事業実現に向けて	クラウドファンディングをしてみたら結構集まりそうだと思います。 ランニングコストは、使用料や命名料を上げるのでは難しいでしょうか。市の補助も必要になるかと思います。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
394	21	2.事業実現に向けて	資金がもっと必要であればクラウドファンディングをぜひ利用して欲しいです。千葉県民、千葉市民、マリーンズファンに対してお声がけしていただき、野球ファン以外の方でも行きたくなる球場をぜひ作っていただきたいです。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示した通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
395	21	2.事業実現に向けて	財源の多様化と市民参画の促進 当初想定 of 財源に加えて、魅力あるクラウドファンディングの構築です。古くは神社仏閣に賛同者が寄進後、寄進した人の名前と金額を示した石柱や銅板、看板の「玉垣」や「寄進者芳名板」ですが、現代社会では、魅力あるクラウドファンディングによってファンや地域のプレミアム企画を構築し例えば「スタジアムの座席や壁や歩道に名前を刻む権利」とか「球場建設現場の見学ツアー」など、ファンが再整備に直接関われる魅力的なリターンを用意し共感できるプロジェクトを実施します。これは、資金調達だけでなく、地域やファンを巻き込んだ一大プロジェクトとして盛り上げる効果があります。ファンや地域住民が参加しやすいものとし、支援の見返りに限定グッズや体験型特典等を用意することで、スタジアム整備への共感と関与を高めることが期待されます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
396	21	2.事業実現に向けて	クラウドファンディング、ふるさと納税、VIPルームの活用、千葉ロッテマリーンズなどの利用者に協力を仰ぎ資金調達	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
397	21	2.事業実現に向けて	金銭の都合上難しいのは既に報道などで知っておりますが、クラウドファンディングなどを使っても難しいのでしょうか？（今から球場内に募金箱や募金活動を行うのも手ではないでしょうか？）	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
398	21	2.事業実現に向けて	お金をどうするかですが、①ロッテホールディングスの上場による資金調達、②クラウドファウンディング、③資産家からの大口の資金援助（寄付）、④千葉市やロッテホールディングスが金融機関に資金融資を依頼する。	本市としての考え方は構想案4ページ（屋外型スタジアムとする理由）でお示しした通りであり、これは民間投資によるドーム化の可能性を排除しているものではありません。 ご意見いただいたクラウドファンディング・ふるさと納税・募金等の資金調達については検討してまいります。	—
399	22	2.事業実現に向けて	エスコンは試合のない日も開放して選手の練習風景が見れるというし、あるいは神宮やジャイアンツタウンスタジアムのように大学野球への貸し出しなども積極的に行えば、「スポーツ文化で町をつなぐ」におけるマリスタジアムが担うべき「野球」の要素はかなり満たせるのではと思う。特に大学野球については、土日開催をしたいのに六大学の都合で平日開催になっている東都を積極誘致してほしい。大学生が授業に出れない平日に試合をするのはきついし、過去にマリンで開催をした実績もある。東都が神宮にこだわっているのなら仕方ないが、神宮に負けない素晴らしい球場が作れた暁には可能性はあるかなと。東都は今や六大学をしのいで戦力レベルで言えば大学ナンバーワンだと思うので、その選手たちのマリンのマウンドや環境への適当を見れてスカウティングに生かせればマリーンズにとってもプラスになるだろうし、良いドラフトをしてチームが強くなることは球場の運営にも好影響を与えるはず。 また、移転予定の君津二軍球場がどうなるのかはわからないが、現状の二軍球場にはナイター設備がなく、観客席の快適さもないため、一軍がビジター遠征しているときにはロッテの二軍をマリンで積極開催してほしい。二軍の対戦相手にとっても機密よりはアクセスが良く、ロッテの選手にとってもモチベーション向上につながり、通常の二軍戦より観客動員も見込める。	今後の検討の参考にさせていただきます。	—
400	22	2.事業実現に向けて	事業実現に向けて、既に大口の民間事業者は内定していると思われるが、千葉市内の水道管や道路等のインフラの維持・更新には、今後、多額の財源が必要となることから、千葉市の負担額を縮減するためには、より多くの民間投資が必要不可欠である。また、前述のとおり屋外型スタジアムゆえに野球以外の収益が上がるような利用は見込めないことから、広告収入やネーミングライツ収入、テナント収入を安定して獲得していく必要がある。	本市の財政負担を可能な限り縮減するため、国庫補助金の活用や、施設使用料・施設運営者の収益の一部を充当する等の様々な資金調達についても検討していきます。	—
401	23	3.今後の進め方・想定スケジュール	10年は長すぎます。私がこの新球場を仰ぎ見ることができるか微妙です。どうかもっと効率よく進め、1年でも2年でも3年でも早く完成させることを望んでやみません。	事業短縮の可能性も含め、今後検討してまいります。	—
402	23	3.今後の進め方・想定スケジュール	10年後とは言わずもっと早く造れないでしょうか？エスコンの力を借りて早くにどうか開閉式ドーム球場をお願いします。	事業短縮の可能性も含め、今後検討してまいります。	—

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
403	23	3.今後の進め方・想定スケジュール	完成が9年後ということなので、それまでに快速が止まるようになるのか、周りにコンビニなどのお店ができるのか気になります。	幕張豊砂駅の取扱いにつきましては、今後、JR東日本と協議してまいります。	－
404	23	3.今後の進め方・想定スケジュール	今後の進め方のなかで、事業の成立に重大な懸念・影響が生じるような状況が発生した場合は、構想の必要な見直しを行うとあるので、是非再考いただきたい。 千葉市のブランディングや街づくりが美浜区ばかりに集中し、緑区・若葉区をはじめとする他の区の様々な街づくりやインフラ投資、行政サービスが置き去りにされている。千葉市民のすべてが野球ファンではなく、ましてや千葉ロッテマリーンズファンは極々一部に過ぎない。一民間企業のために1,000億円規模の事業費を投じる前に、千葉市全域を住みやすい街にするために、様々な整備事業に投資するべきである。 そのためには、現在の千葉マリスタジアムを数年かけて100億円程度で大規模改修し、30～40年後に多目的に利用可能なドーム型スタジアムを整備することが得策ではないかと考える。	本市では「都市デザイン」の考え方に基づき、地域の特徴を踏まえた各エリアの方向性に沿った都市づくり・まちづくりを進めていくこととしています。 幕張新都心は本市にとって重要な拠点であり、幕張メッセ駐車場に幕張新都心の新たなまちづくりの拠点となる屋外型スタジアムを再構築する方向性は、幕張新都心の機能強化、ひいては千葉市の成長を牽引するためにも妥当なものと考えています。 なお、プロ野球興行に必要な機能など、市民球場としての機能を超える部分は民間投資による整備を想定しております。	－
405	24	3.今後の進め方・想定スケジュール	・専門家だけではなく多く野球観戦をするファンを検討委員会？に招いて意見を取り入れて下さい。 ・スタジアムに1番長くいるのは熱心なファンです。要所要所でファンの意見を聞いて下さい。	マリーンズファンの皆さんのご意見はとても大切だと考えておりますので、今後千葉ロッテマリーンズなど関係者と意見の取入れ方などについて検討してまいります。	－
406	24	3.今後の進め方・想定スケジュール	駐車場の拡充、又電車での交通機関に対す対応をお願いいたします。 海浜幕張には幕張メッセ、数年後にはアルティール千葉のホームタウンの竣工、京葉線沿線には千葉ジェッツ、舞浜にはディズニーランドなど混雑が予想されることは必至です。JR東日本と話し合いも必要になると思いますが、試合日やイベント日など増発を希望いたします。	本市としては、公共交通利用を促進していきます。 関係者用・身障者用駐車場を除く一般駐車場の確保は最小限に留める方針に変更はありませんが、駐車場計画については、今後の基本計画の中で検討してまいります。	－
407	24	3.今後の進め方・想定スケジュール	新球場近くに病院が建つと聞いております。楽天の本拠地も球場近くに病院があり、鳴り物が禁止されております。千葉ロッテマリーンズの魅力である統一感のある応援が病院が近くにことで、制限されるのではないかと危惧しております。病院が建つのは悪いわけではなく、建つのであればご利用者様への配慮が必要になると思いますので、お互いに気持ち良く使える落とし所が見つかることを願います。	騒音対策については、今後検討してまいります。	－
408	24	3.今後の進め方・想定スケジュール	ドームにしてほしいというファンの声が多いかもしれませんが、私は屋外球場のままだにしてほしいです。 まず理由の1つとして景色。あの空と海が見える球場の綺麗な景色、夏は花火も見れてとても楽しいですし、それが見られなくなってしまうのは嫌です。現在マリスタジアムに通っている多くのファンは、ドームにしたいのもわかる、けど、この景色が好きだから…と思っている人が多く見られます。私もその1人です。球場にあまり来ないロッテファンではなく、現在球場に通っているロッテファンの意見を是非聞いていただきたいなと思います。	マリーンズファンの皆さんのご意見はとても大切だと考えておりますので、今後千葉ロッテマリーンズなど関係者と意見の取入れ方などについて検討してまいります。	－
409	24	3.今後の進め方・想定スケジュール	大規模な都市開発と、国が主導する広域インフラ計画の連携不足は、将来にわたって深刻な交通問題と非効率な都市機能をもたらします。横浜「みなとみらい21」地区の成功事例が示すように、計画初期段階での連携が開発の成否を分けます。 本構想と国の「新湾岸道路」計画を、個別事業ではなく一つの統合プロジェクトとして捉え直すべきです。新湾岸道路のIC計画とスタジアム等へのアクセス計画の一体策定や、環境アセスメントの共同実施など、国と市の計画を完全に同期させることを、本事業の前提条件として設定するよう強く求めます。	新湾岸道路の検討状況を見据えながら、スタジアム再構築の検討を進めてまいります。	－
410	－	その他の意見	今回の草案にはなかったが、旧スタジアムの資材をファンに販売してほしい。過去に西武が似たようなことをしていたので参考にしてほしい。なお、実施するとしてこれは千葉市が取り組むのかマリーンズが取り組むのかはわからないが、個人的にはマリーンズに取り組んでほしいと思っている。浦和の二軍球場や寮も移転するので、その辺と合わせて動ける店や収益が球団に入る点からそう考えているが、他にも旧スタジアムの資材をどう活用するかは検討の必要があると思った。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
411	－	その他の意見	海浜幕張で気になるのは、コストコに行く人の渋滞です。イオンショッピングモールの間にあるので勘違いして並んでしまうことがありました。コストコは車で買い物が多いかと思います。移転はできませんか？	現況を調査分析したうえで、必要な交通対策を検討してまいります。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
412	－	その他の意見	千葉公園のような日本の桜、千葉市の花の大賀蓮が見られる公園になると千葉市を緑で感じられるのではないのでしょうか。そういう場所が増えることで市民も改めて千葉市を感じられます。球場の近くに緑を増やし、そこで休めると、千葉市のアピールにもなりませんか？温暖化対策の一つにもなります。少しでも緑が豊かな街になりますよう、よろしくお願い致します。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
413	－	その他の意見	マリスタジアムの建て替えについて、幕張地区限定での検討を実施しているようですが、幕張新都心地区の再開発ではなく、千葉市全体での再開発と考えてほしいです。具体的には千葉駅西口JR跡地他への建設も視野に入れてほしい。 幕張豊砂駅(利用者数数千人/日)は京葉線沿線のみに対し、千葉駅は総武本線/総武線/内房線/外房線を含む6路線が乗り入れておりJRだけでも10万人を超える利用者がいます。また京成線である京成千葉駅も近いことから空港との利便性を考えても千葉駅の優位性は高いです。東京駅での利便性においても京葉線と総武本線では、他路線との接続という観点で、大きく京葉線は利便性が低いと考えます。千葉駅西口にはJR跡地があり、京成千葉駅とJR/モノレール千葉駅とヨドバシカメラ千葉(そごう千葉)と一体として再開発することで、マリスタジアムの建設は可能と考えます。すでにヨドバシカメラ千葉(そごう千葉)店には駐車場が約1700台分完備されており、近隣にも駐車場は整備されています。駅直結のスタジアムにすることで、基本的な移動は公共交通機関想定されるものの、駐車場の動線を再検討すれば、既存設備を最大限活かした開発も可能だと思います。 さらに、京成千葉駅、モノレール千葉駅、JR千葉駅の一体開発もセットに実施することができれば、千葉駅付近の利便性が高くなり、千葉市内の主要駅である千葉駅のプレゼンス向上にもつながります。 一方、幕張豊砂エリア周辺には、ショッピングエリアが充実しており、イオンだけでなく、幕張アウトレット、コストコ、ららぽーとなどの商業施設が多々あります。マリスタジアムのスポーツ観戦を目的に幕張豊砂駅を利用する人は、3-4時間スタジアム観戦をするため、その前後にイオンなどの時間のかかる大型商業施設を利用するとは想定しづらく、相乗効果も低いと思います。むしろ、今ある幕張アウトレットを御殿場や木更津、軽井沢に負けないアウトレットに再開発する方が相乗効果が得られると思います。幕張アウトレットは、幕張駅最寄りという意味では競争力はあるものの、どうしても敷地が限られていることからこれ以上のスペース確保は困難な状況です。幕張周辺での新しい用地を確保しアウトレットを拡充し、三井不動産が運営する木更津/既存幕張/ららぽーとと合わせて拡充された新規幕張地区スペースを周遊するような交通手段を準備し、一体運営を行い、ショッピングを目的としたインバウンド需要を含む国内外の需要を取り込むことは幕張新都心地区の更なる発展につながると思います。 県庁所在地にあるスタジアムとしては広島のマツダスタジアムや、直近開業した長崎スタジアムシティなどがありますが、首都圏で、駅直結型のスタジアムとなると他に対する圧倒的な競争力が出てくると考えます。この点は、野球以外のイベントの集客にも寄与しますし、居住地域にもよるものの、千葉県や千葉市民がイベントに参加する際についても、幕張豊砂駅に比べ大幅に利便性が高まると考えます。	スタジアム再整備の検討にあたっては、市内全域で適する候補地を検討しましたが、交通アクセス面や施設整備の実現性の観点などを総合的に勘案した結果、幕張新都心内を候補地とすることが最適と判断し、検討を進めてまいりました。 また、建設候補地の選定にあたっては、スタジアム再整備により、幕張新都心の活力を最大限に引き出し、回遊性の向上や公共空間の有効活用、さらには、アフターコンベンションの充実、スポーツ観戦・体験の機会の拡充など、幕張新都心の課題解決につなげていくことが重要であるとの考えのもと、十分な敷地面積が確保でき、JR幕張豊砂駅からの交通アクセスに優れ、周辺の幕張メッセや大規模商業施設などの相乗効果を生み出すことが期待できる幕張メッセ駐車場を候補地として選定しております。	－
414	－	その他の意見	老朽化しているスタジアムの更新という意味では賛成ですが、600億円という限られた予算での建設に絞って開発をするべきなのか疑問に感じます。長崎スタジアムシティにおいては、約1000億円という整備費用であったとのこと。建設費も高騰している中で、予算を絞って再開発を進めるのではなく、新しく整備するからにはある程度の事業規模を確保した上での開発をしてほしいです。今のマリスタジアムと同じものを作り必要はなく、大リーグのフェンウェイ・パークのように、プロ野球機構の規定は満たしつつも特徴のある形を取り入れることも一つのアピールポイントになるのではないのでしょうか？ 千葉駅西口の広場に、今のマリスタジアムをそのまま作ろうとすると無理はあるかもしれませんが、例えば、特徴ある形にしたり、例えば、京成線を球場の下に通すなどで、鉄道ファンの心をくすぐるようなビューポイントを作ることできるかもしれません。	スタジアム再整備の検討にあたっては、市内全域で適する候補地を検討しましたが、交通アクセス面や施設整備の実現性の観点などを総合的に勘案した結果、幕張新都心内を候補地とすることが最適と判断し、検討を進めてまいりました。 また、建設候補地の選定にあたっては、スタジアム再整備により、幕張新都心の活力を最大限に引き出し、回遊性の向上や公共空間の有効活用、さらには、アフターコンベンションの充実、スポーツ観戦・体験の機会の拡充など、幕張新都心の課題解決につなげていくことが重要であるとの考えのもと、十分な敷地面積が確保でき、JR幕張豊砂駅からの交通アクセスに優れ、周辺の幕張メッセや大規模商業施設などの相乗効果を生み出すことが期待できる幕張メッセ駐車場を候補地として選定しております。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
415	－	その他の意見	防災機能などの拡張機能について、幕張豊砂駅地区に防災機能を設けるよりは、千葉駅に設けた方が万が一の際のメリットが大きいと考えます。具体的には、平日日中に周辺で活動している人数は千葉駅周辺の方が圧倒的におおく、幕張豊砂地域に防災拠点を設置しても、被災時に幕張豊砂地域に行く交通手段が限られるかと。困っている人の近くに拠点を設けることで、スピーディーに対応が可能です。	スタジアム再整備の検討にあたっては、市内全域で適する候補地を検討しましたが、交通アクセス面や施設整備の実現性の観点などを総合的に勘案した結果、幕張新都心内を候補地とすることが最適と判断し、検討を進めてまいりました。 また、建設候補地の選定にあたっては、スタジアム再整備により、幕張新都心の活力を最大限に引き出し、回遊性の向上や公共空間の有効活用、さらには、アフターコンベンションの充実、スポーツ観戦・体験の機会の拡充など、幕張新都心の課題解決につなげていくことが重要であるとの考えのもと、十分な敷地面積が確保でき、JR幕張豊砂駅からの交通アクセスに優れ、周辺の幕張メッセや大規模商業施設などの相乗効果を生み出すことが期待できる幕張メッセ駐車場を候補地として選定しております。	－
416	－	その他の意見	再整備による効果として、雇用創出による税収についても記載がありましたが、正直現在のマリスタジアムに比べて大きく人員を増やせるとは思えません。現在のマリスタジアムに似たようなものを、少し離れた場所にするだけでは正直効果が低いかと。例えばアウトレット再開発を幕張地区で行うことで費用は(三井不動産などに全てお任せし)、千葉市での負担は不要と思います)。一方で、千葉駅周辺で新スタジアムが完成すれば人口減少社会の中でも(そもそも潜在顧客は広がることから)一定の収益を確保し続けることが可能ではとおもいます。 デジタル社会ではありますが、一方でリアルでの体験というものはデジタル社会だからこそ価値が高まっている状況と感じています。そのリアルを提供する場としてのスタジアム建設は素晴らしいと思いますが、一方で多数のスタジアム/ホールとの競争になる中で、利便性が低い(競争力がない)スタジアムを作ってしまうと、負の遺産になりかねません。主催者が、利用しやすく集客しやすい会場。利用者が、訪問しやすく他のスタジアムじゃなくて、マリスタジアムに行きたくなる理由。人口減少社会で、集客も厳しいとは想定される中、千葉駅西口他での再開発(幕張地区は商業施設での再開発)により、多少の下振れではびくともしない事業計画を策定されることを願っています。	スタジアム再整備の検討にあたっては、市内全域で適する候補地を検討しましたが、交通アクセス面や施設整備の実現性の観点などを総合的に勘案した結果、幕張新都心内を候補地とすることが最適と判断し、検討を進めてまいりました。 また、建設候補地の選定にあたっては、スタジアム再整備により、幕張新都心の活力を最大限に引き出し、回遊性の向上や公共空間の有効活用、さらには、アフターコンベンションの充実、スポーツ観戦・体験の機会の拡充など、幕張新都心の課題解決につなげていくことが重要であるとの考えのもと、十分な敷地面積が確保でき、JR幕張豊砂駅からの交通アクセスに優れ、周辺の幕張メッセや大規模商業施設などの相乗効果を生み出すことが期待できる幕張メッセ駐車場を候補地として選定しております。	－
417	－	その他の意見	「地域まちづくりの活性化」「スポーツ・文化・教育の発展」「関係人口の流動・増加」等の観点から大いに賛同、期待しております。一方で、新スタジアム建設に付随し代替の駐車場を海浜幕張公園Gブロックに確保する方向で県などと協議を進めることを知りました。現状、海浜幕張公園Gブロックはデッドゾーンとなっていますが、新スタジアムの代替駐車場は県立災害医療センター隣接の県病院局管理下にある空地を利用し、Gブロックについては海浜豊砂の浜を再整備しスポーツレジャー・ウエルネス文化推進エリアとして本スタジアム再整備構想と連動した開発構想を以下に起案させていただきます。 サーフィン人口の拡大、技術向上、健康・文化増進を目的に「いつでも、だれでも、気軽にサーフィンが楽しめるアーバン型人工ウエーブプールをコア施設として建設し幅広い世代にサーフィン普及をはかり、健康増進、文化熟成、地域コミュニティの活性化につながる拠点施設の誘致・開発・運営についてご検討をお願い致します。着目したのは、ウインドサーフィン、SUP、ヨット、フィッシング、ビーチバレー等のマリン、ビーチスポーツが盛んで、千葉県内のみならず首都圏からのアクセスも良い幕張新都心の海浜地区です。 「幕張海浜公園Gブロック芝生公園」エリアは、幕張豊砂駅の新設もあり人工ウエーブプールを利用する集客には最適な候補地と考えます。人工ウエーブプール施設には付加価値ゾーンを併設し、サーフ&ビーチ文化エリア（コンテナホテル、簡易住居、千産千消の飲食店、販売所、BMX、SUP、ウインドサーフィン、ビーチバレー）をゾーニングすることで、スポーツレジャー・ウエルネス発展、地域まちづくりの活性化、関係人口の増大、経済波及効果を踏まえた「ビーチパーク」の開発構想と位置付けます。 千葉県、千葉市と民間の取組みスキームの知見を活かし地域住民へスポーツを通じたエンターテインメントを提供しウエルネス地域まちづくりを通じ経済的活性化に貢献できる開発事業として是非に新スタジアム再整備構想に追補企画のご検討をお願い致します。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
418	－	その他の意見	成田空港の旅客、千葉を素通り(8割が東京へ、千葉に留まるのは1割程)。千葉滞在者を増やす為にも本スタジアムを含めた幕張メッセ地域にてスポーツ産業の拠点化望まれる。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
419	－	その他の意見	市内全エリアにおいて、自転車を通じた競技スポーツ・生涯スポーツ運動・まちづくり・環境配慮に優しい千葉市を希望しております。理由は以下の通りです。 1 利用料が無料であること 県内では珍しい無料で誰でも利用できるマウンテンバイクコースであること。駐車場代を支払えば近隣でなくても利用可能。近隣の子供たちが放課後や休日に利用している。 2 全国的にも有名なマウンテンバイクコースであること 世界を目指す選手が小さいころに訪れ、現役を終えてからもファンライドとして訪れています。 3 生涯スポーツとの出会いになる場所であること 自転車に興味のない子供たちが、この場所を知り自転車をはじめ生涯スポーツへの入口になること。 4 様々な自転車大会会場であること 南関東で唯一、マウンテンバイククロスカントリー協議の定期的な開催を行っている場であること。シクロクロスの大会も行っている場所であること。 5 レクリエーション活動の場であること 老若男女、未就園児の子供から60代70代の方まで利用し、自転車を楽しんでいる場所であること。芝生エリアでは自転車の練習に使われています。転んでも芝生の上では痛みも強くなくアスファルトより衝撃も柔らかいのです。 6 競技レベルの選手の練習の場であること マウンテンバイククロスカントリー、BMXレーシング、シクロクロス、ダートジャンプ、トライアル、聾唖の自転車競技選手 7 子供たちが思い切り自転車を楽しめる公園であること 千葉市では公園内で自転車走行を禁止している公園も多いが、Gブロックは安全に配慮しながら思い切り楽しむことができる。 8 多世代の出会いの場であること 様々な方と出会うことができ人生や視野・行動など様々なものが広がりました。	今後、幕張海浜公園Gブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	－
420	－	その他の意見	チケット代についてもダイナミックプライシングを廃止し、利用しやすい体系に再編させる。 千葉県民千葉市民先行募集枠と県民割市民割を導入させ、県民市民の応援機会を増やし、ご当地チーム意識の向上を図る。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
421	－	その他の意見	場所ですが、本当は総武線沿線を希望ですが土地はありませんか？あと海浜幕張駅側の幕張海浜公園は難しいですか？	スタジアム再整備の検討にあたっては、市内全域で適する候補地を検討しましたが、交通アクセス面や施設整備の実現性の観点などを総合的に勘案した結果、幕張新都心内を候補地とすることが最適と判断し、検討を進めてまいりました。 また、建設候補地の選定にあたっては、スタジアム再整備により、幕張新都心の活力を最大限に引き出し、回遊性の向上や公共空間の有効活用、さらには、アフターコンベンションの充実、スポーツ観戦・体験の機会の拡充など、幕張新都心の課題解決につなげていくことが重要であるとの考えのもと、十分な敷地面積が確保でき、JR幕張豊砂駅からの交通アクセスに優れ、周辺の幕張メッセや大規模商業施設などの相乗効果を生み出すことが期待できる幕張メッセ駐車場を候補地として選定しております。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
422	－	その他の意見	美浜区豊砂地区の海岸にて、清掃ボランティア活動を主催しております。当団体は、毎月第３土曜日の午前中に、管轄の千葉港湾事務所から許可を得て、令和３年12月より幕張海浜公園Ｇブロックの海側、習志野市との市境に近い豊砂の浜辺で清掃ボランティア活動を実施しております。令和５年度より、千葉市美浜区の「美浜区地域活性化支援事業」にも採用され、毎月100名前後のボランティアの方々を一般から募り、浜辺に漂着した海洋ゴミを拾得・清掃する活動です。活動に際し、幕張海浜公園Ｇブロック駐車場に参加ボランティア人数分の清掃用具の搬入を行い、また、駐車場付近を参加者の集合場所とし、ボランティア活動の運用を行っているところとなります。 公表された案では、新スタジアム建設により減少する現「幕張メッセ駐車場」の代替地として、幕張海浜公園Ｇブロックを採用する旨、施策が出されていました。もし、その案が採択され、Ｇブロックに対する代替地としての工事が進められるようになった場合、工事期間中は現在のＧブロックが立ち入り禁止、または大幅に立ち入りが制限されてしまう事が考えられます。自然現象のため海洋ゴミの漂着が止まる事は無いため、Ｇブロックの工事期間中も海岸清掃活動を継続して実施する必要がある、また、習志野市側から浜辺へのアプローチも非常に長距離で現実的ではありません。まだ何も具体的な実施の計画が無い状況とは思いますが、もしＧブロックが駐車場代替地として採用された場合、工事期間中の清掃用具の搬入場所や一般から募るボランティアの方々の集合場所、及び清掃する海岸への通行の確保について、特段のご配慮などいただければ有り難く存じます。	今後、幕張海浜公園Ｇブロックを所有する千葉県と協議してまいります。	－
423	－	その他の意見	駐車場について気になります。料金1,000円以内を要望したいです。鉄道不便なもので、遠方からの高速代金も値上がり何とぞお願いしたいと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
424	－	その他の意見	スタジアム建設とは直接関係ないですが、せっかく近くにＢリーグのアリーナができるので、プロ野球とプロバスケでもなにか交流があると面白いと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
425	－	その他の意見	旧スタジアムの解体により発生する座席や資材を加工し、記念品「リユース品」として販売することで、収益源となるだけでなく、ファンにとっては歴史の継承を感じられる貴重なアイテムとなり、廃棄物削減にも貢献します。エコロジーとSDGs、循環型社会は持続可能な未来を実現するために相互に関連し、資源の効率的利用と環境を促進し、再整備への追加的財源確保を実現できます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
426	－	その他の意見	官民連携と地域貢献活動の進化 地域全体を巻き込むプラットフォームの構築 新スタジアムに近くなった「幕張豊砂駅」があり、この駅に対してネーミングライツを導入することで、周辺地域と球団のブランディングを両立させるとともに、新たな収益源とすることが可能です。そしてスタジアムから地の利を生かせれば、半径5km圏内に10以上ある大学との連携は研究と協働が期待されます。地域住民や学生のアイデアを球場イベントに取り入れたり、インターンシップの機会を提供したりすることで、「人・物・金」の流れを創出します。これにより、行政任せにしない民間主導の地域振興モデルを確立します。大学との連携での人材確保やインターン機会の創出など、官民学の連携は整備事業成功の鍵となります。さらに、選手や球団はアップデートした新たな地域貢献活動（ホームタウン活動）の体系化が重要です。継続的な教育連携・防災協力・地域イベント開催などを通じて、ファンや地域と共に歩む球場運営が求められます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
427	－	その他の意見	人的資源の確保とデジタルな雇用形態の導入 大学生との連携や地域貢献活動から人的資源の確保は、公募以外に「タイミー」のようなすきまバイトの仕組みをMARINESAPPに導入しアップデートしてみたいかがでしょうか。そこには、すきまバイト・すきまボランティアなどがあり、短時間でのワークやボランティアに参加できる柔軟な形態の選択肢も必然でしょう。イベント時のスタッフなどの参加型の運営をアプリなどのデジタル技術の導入で、より一層簡易にできます。この「すきまバイト」や「すきまボランティア」APPがあれば、ファンや地域の住民が気軽に球場運営に関われる仕組みが構築できます。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－

「千葉マリスタジアム再整備基本構想（案）」に対する意見の概要と市の考え方

No.	頁	項目名	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正
428	－	その他の意見	海外の方へのおもてなし →球場で多くの海外の方を見かけるようになりました。幕張にも多くのインバウンドの方が滞在していますので、気軽に観戦できる仕組みづくり。外国語表記など。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
429	－	その他の意見	SDGs →プラカップ回収、プラではない環境に優しい素材の食品容器、マイボトル割引、井戸水等の再利用等。実際にどの程度還元しているか、可視化。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
430	－	その他の意見	千葉市と民間がどのように役割分担してこのスタジアムを整備するかはこれから決定することと思いますが、どのような形になったとしても、スポーツや音楽、芸術等の文化振興の拠点となるよう、市民にそのような拠点として活用されるよう、運営に市民が参画できるような仕組みを検討していただきたいと思います。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
431	－	その他の意見	千葉マリスタジアムの再整備により、来訪者の増加が期待される幕張新都心周辺の道路混雑対策と、東京方面との利便性向上のために、東関東自動車道（東関道）の湾岸幕張パーキングエリアを活用した（仮称）幕張新都心スマートインターチェンジ（SIC）を設置する検討をお願いします。 2か所に湾岸幕張PAと一般道との出入り口を設けます。1か所目は東関道上・下流の湾岸幕張PAとその近くを跨ぐ都市計画道路中瀬幕張本郷線の浜田陸橋をそれぞれスロープ状のランプウェイで結びます。浜田陸橋の途中に幕張新都心SIC入り口交差点と同出口交差点の2つのT字路ができる形となります。 2か所目は、国道357号線の上り線（東京方面）から国道357号線の下り線（千葉方面）への出口です。比較的小規模な工事と費用で済む湾岸幕張PAと国道357号線との出入り口のみ設置としない理由は幕張新都心への来訪車とそれ以外の車を明確にすみ分けるためです。ただし、国道357号線にはこの場所から約500先に湾岸習志野インターチェンジがあり、また、約5km手前には、近年中に（仮称）検見川・真砂SICが完成予定なので当面は浜田陸橋との出入り口のみでよいと思います。ぜひ検討をお願いします。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
432	－	その他の意見	私が幼稚部年長組の頃、まだ視力をわずかに残存させていた私は、夏の全国高等学校野球選手権大会で銚子商業を応援していた。大学生になり、早慶戦観戦にも出かけた。打者がボールを打つ。すると、観衆のどよめきが、あたかもサラウンドスピーカーを聞いている時のように、内野席の方向や外野席の方向へワーンと響いて、それによって、球筋を追いかけることができた。野球場に行って試合を直接観なければ、そんなことまで気付くことができなかったに違いない。こうして、私なりに六大学野球を楽しむことができた。本当に人生どんないいことが転がっているかわからないものである。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－
433	－	その他の意見	「幕張マリスタジアム」への名称変更理由 ・今や幕張の二文字は幕張新都心の存在により“千葉”の二文字とは別途、有効的なイメージが育成され更なる進化の可能性を秘めブランド性を含んだ二文字に新生できる渦中であること。 ・幕張に文字の歴史的経緯には有効的な潜在性が存在している事、 目的 ①幕張新都心の有効性との一体化を強化し同時に新都心自身の存在価値とポテンシャルをさらにアップさせる事 ②幕張メッセ、幕張豊砂駅、幕張新都心モール等の隣接施設と同一タイトルとすることによる相乗効果の強化 ③幕張メッセと両輪をなす存在とし幕張メッセに対し幕張マリンと通称ロゴイメージされたあかつきには現状の千葉マリスタジアム名称による球団、球場のみが先行された狭義な完成されたイメージから広く新たなイメージが創生され多くの人々への親近感と日常性が拡充され集客力をアップする事 既に幕張新都心は県より文化的景観＜未指定文化財＞に選定され、その価値は文化的に認められておりますが、更に、新たなる社会的、経済的価値の創出（ex集客と消費、需給の拡大）に向けて幕張二文字のブランド力の育成と活用が“千葉”の完成されたイメージの二文字よりは有効的に作用し必須かと思いました。	今後の検討の参考にさせていただきます。	－